

## 5.2 自然的状況

### 5.2.1 大気質、騒音、振動、悪臭、気象その他の大気に係る環境の状況

#### 1) 大気質

##### (1) 大気汚染の状況

調査地域における大気汚染常時監視測定局としては、一般環境大気測定局(以下、「一般局」という。)が、入間、所沢市北野の2測定局、自動車排出ガス測定局(以下、「自排局」という。)が、国設入間自動車交通環境測定局、所沢市和ヶ原の2測定局、それぞれ設置されている。測定項目は表5.2-1に、測定局の位置は図5.2-1に示すとおりである。微小粒子状物質は、入間局で平成24年度から、所沢市北野局で平成23年度から観測を行っている。

また、調査地域の市町における平成24年度から平成28年度までの5年間の大気汚染に係る苦情件数は、表5.2-2に示すとおりである。

表 5.2-1 大気汚染常時監視測定実施状況

No.	種類	測定局	二酸化窒素 (NO <sub>2</sub> )	浮遊粒子状物質 (SPM)	光化学オキシダント (O <sub>3</sub> )	二酸化硫黄 (SO <sub>2</sub> )	一酸化炭素 (CO)	微小粒子状物質 (PM2.5)	非メタン炭化水素 (NMHC)
1	一般局	入間	○	○	○	○	-	○	○
2	一般局	所沢市北野	○	○	○	○	-	○	○
3	自排局	国設入間自動車交通環境測定局	○	○	-	-	○	○	○
4	自排局	所沢市和ヶ原	○	○	-	-	○	○	○

出典：埼玉県 HP「大気環境調査について」(<http://www.pref.saitama.lg.jp/a0504/taikikankyoutyousa/>)

表 5.2-2 大気汚染に係る苦情件数の経年推移

単位：件

市町名	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
所沢市	19	6	5	6	5
入間市	42	23	28	25	30
狭山市	15	41	51	39	—
瑞穂町	9	10	15	15	13

出典：所沢市 HP「所沢市統計書 平成29年版」

(<http://www.city.tokorozawa.saitama.jp/other/H26toukeisho/index.html>)

入間市 HP「入間市統計書 平成29年版」

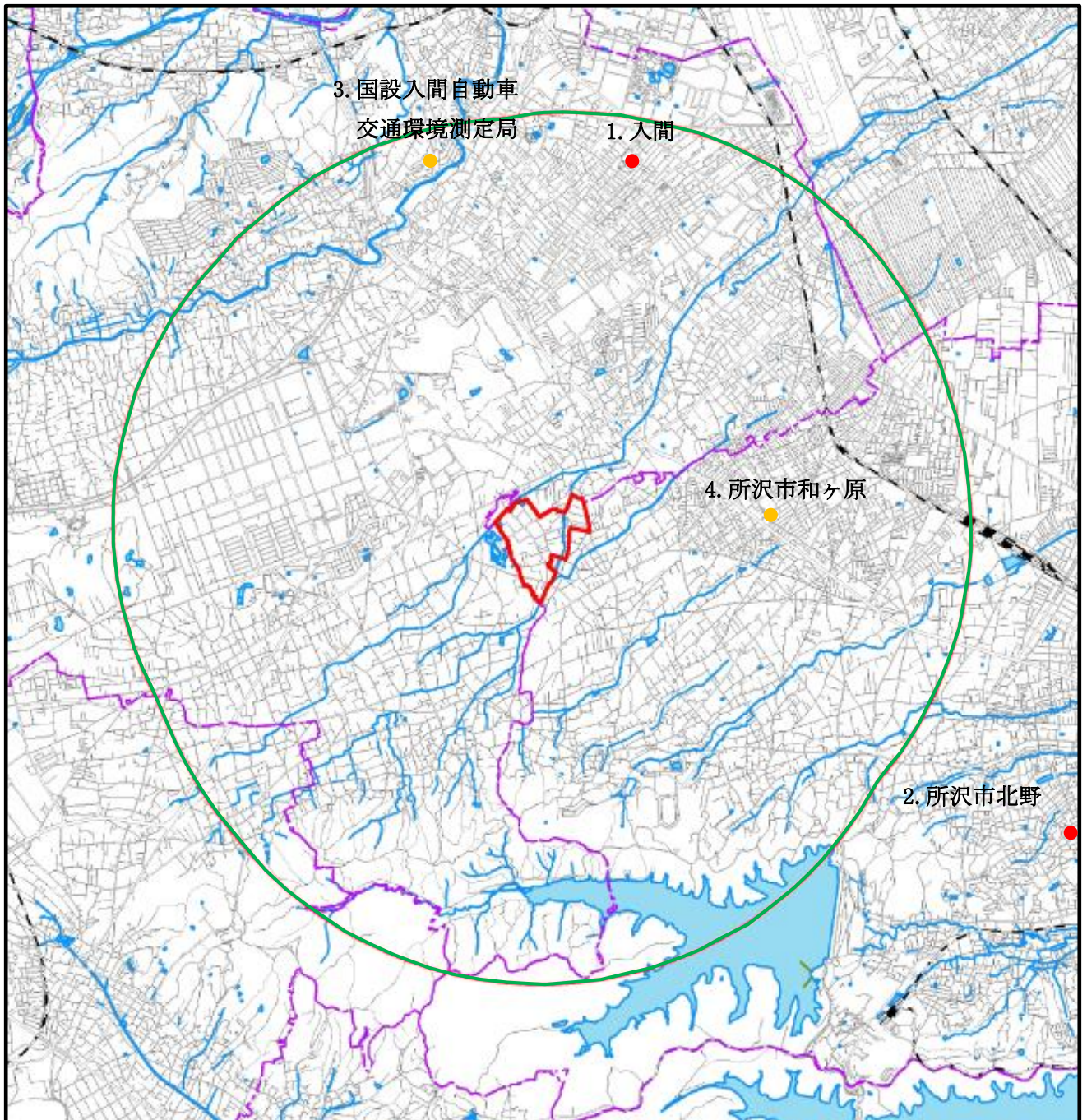
([http://www.city.iruma.saitama.jp/shisei/toukei/toukei\\_syo/index.html](http://www.city.iruma.saitama.jp/shisei/toukei/toukei_syo/index.html))

狭山市 HP「統計さやま 平成28年版」

(<https://www.city.sayama.saitama.jp/shisei/shiyakusho/tokei/toukeisayama-h28.html>)

瑞穂町 HP「事務報告書 平成29年版」

(<http://www.town.mizuho.tokyo.jp/tyosei/002/012/p005169.html>)



凡例

- 計画地
- 一般環境大気測定局
- 計画地から 3 km
- 自動車排出ガス測定局

出典：埼玉県 HP「埼玉県 大気汚染常時監視システム」(<http://www.taiki-kansi.pref.saitama.lg.jp/>)

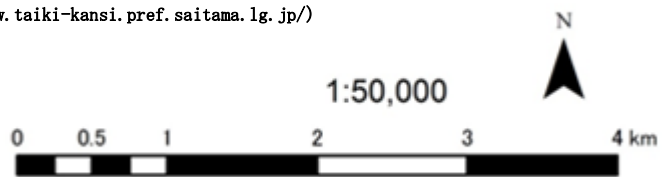


図 5. 2-1 測定局の位置

ア. 二酸化硫黄 (SO<sub>2</sub>)

平成 29 年度における二酸化硫黄の測定結果を、表 5.2-3 に示す。全地点で環境基準値を下回っている。

また、平成 25 年度から平成 29 年度までの 5 年間に於ける日平均値の 2%除外値の経年変化は図 5.2-2 に示すとおりであり、いずれの年度においても環境基準値を下回り、横ばい傾向にある。

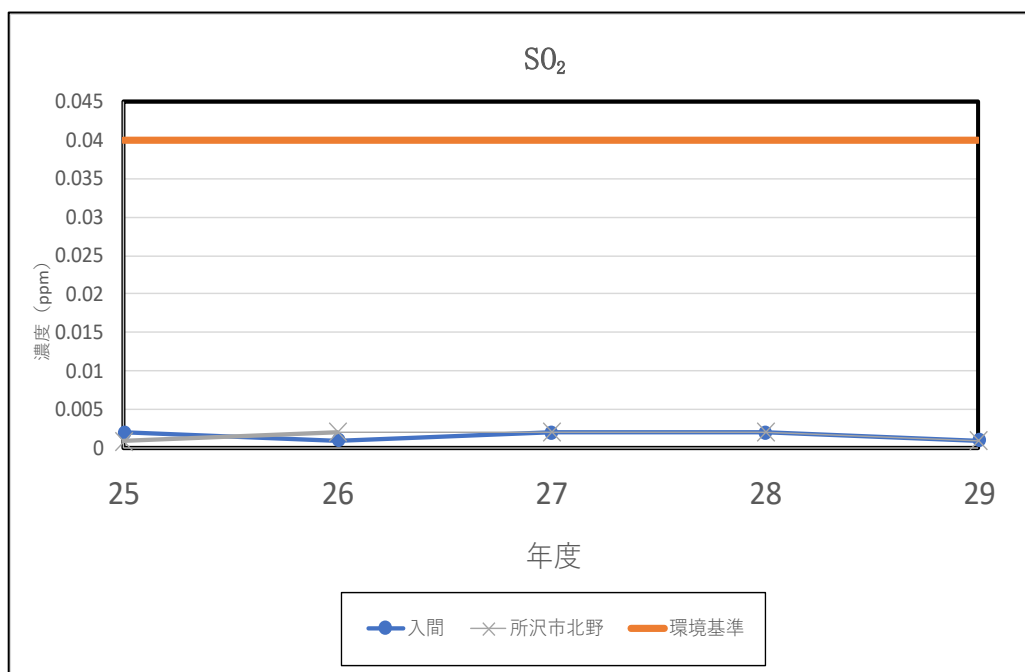
表 5.2-3 二酸化硫黄年間測定結果 (平成 29 年度)

No.	測定局	年平均値 (ppm)	日平均値の 2%除外値 (ppm)	一時間値の最高値 (ppm)	2 日連続の有無	環境基準		
						長期的 <sup>注1</sup> 評価	短期的 <sup>注2</sup> 評価	1 時間値の 1 日平均値が 0.04ppm 以下であり、かつ、1 時間値が 0.1ppm 以下であること
1	入間	0	0.001	0.01	無	○	○	
2	所沢市北野	0.001	0.001	0.007	無	○	○	

注 1) 長期的評価：1 年間の測定を通じて得られた 1 日平均値のうち、高い方から数えて 2%の範囲にある測定値を除外した後の最高値 (1 日平均値の年間 2%除外値) を環境基準と比較して評価を行う。

注 2) 短期的評価：測定を行った日についての 1 時間値の 1 日平均値又は各 1 時間値を環境基準と比較して評価を行う。

出典：埼玉県 HP「埼玉県 大気汚染常時監視システム」(<http://www.taiki-kansi.pref.saitama.lg.jp/>)



出典：埼玉県 HP「埼玉県 大気汚染常時監視システム」(<http://www.taiki-kansi.pref.saitama.lg.jp/>)  
 独立行政法人国立環境研究所 HP「環境数値データベース」(<http://www.nies.go.jp/igreen/index.html>)

図 5.2-2 二酸化硫黄日平均値の 2%除外値の経年変化

イ. 二酸化窒素 (NO<sub>2</sub>)

平成 29 年度における二酸化窒素の測定結果を、表 5. 2-4 に示す。全地点で環境基準値を下回っている。

また、平成 25 年度から平成 29 年度までの 5 年間に於ける日平均値の年間 98% 値の経年変化は図 5. 2-3 に示すとおりであり、いずれの年度においても環境基準値を下回り、横ばい傾向にある。

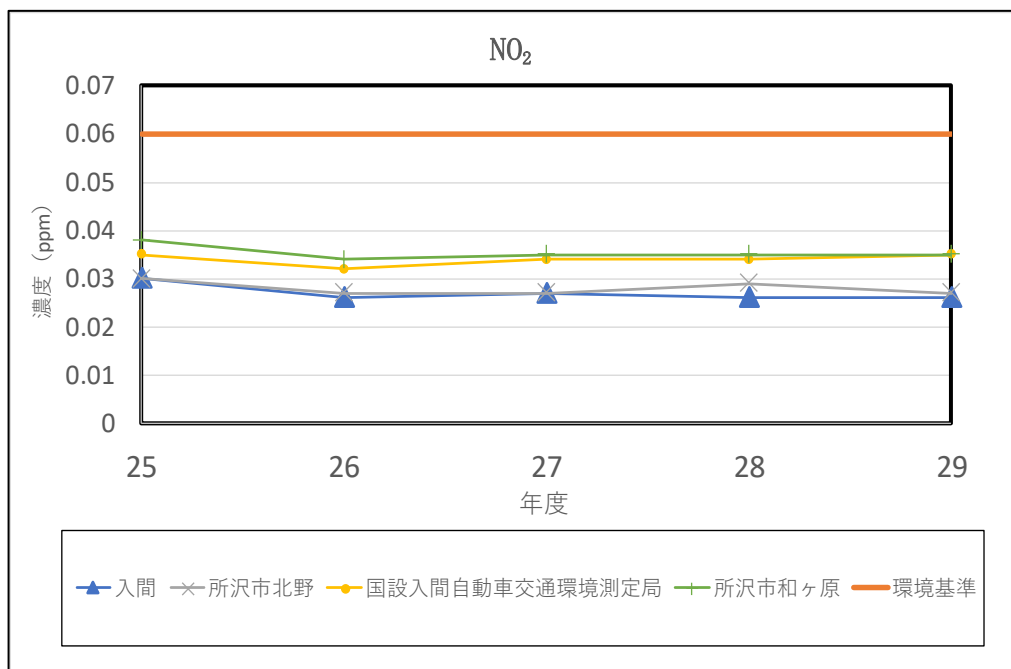
表 5. 2-4 二酸化窒素年間測定結果 (平成 29 年度)

No.	測定局	年平均値 (ppm)	日平均値の年間 98% 値 (ppm)	環境基準
1	入間	0.012	0.026	○
2	所沢市北野	0.013	0.027	○
3	国設入間自動車交通環境測定局	0.021	0.035	○
4	所沢市和ヶ原	0.017	0.035	○

1 時間値の 1 日平均値が 0.04ppm から 0.06ppm までのゾーン内又はそれ以下であること

注 1) 1 年間の測定を通じて得られた 1 日平均値のうち、低い方から数えて 98% 目に当たる値 (1 日平均値の年間 98% 値) を環境基準と比較して評価を行う。

出典：埼玉県 HP「埼玉県 大気汚染常時監視システム」(<http://www.taiki-kansi.pref.saitama.lg.jp/>)



出典：埼玉県 HP「埼玉県 大気汚染常時監視システム」(<http://www.taiki-kansi.pref.saitama.lg.jp/>)

図 5. 2-3 二酸化窒素日平均値の年間 98% 値の経年変化

ウ. 光化学オキシダント (O<sub>x</sub>)

平成 29 年度における光化学オキシダントの測定結果を、表 5.2-5 に示す。全地点で、環境基準値を超過する時間が確認されている。

また、平成 25 年度から平成 29 年度までの 5 年間における昼間の 1 時間値が 0.06ppm を超えた時間数の経年変化は図 5.2-4 に示すとおりであり、平成 26 年から 28 年にかけて減少の傾向がみられ、29 年度には再び増加している。

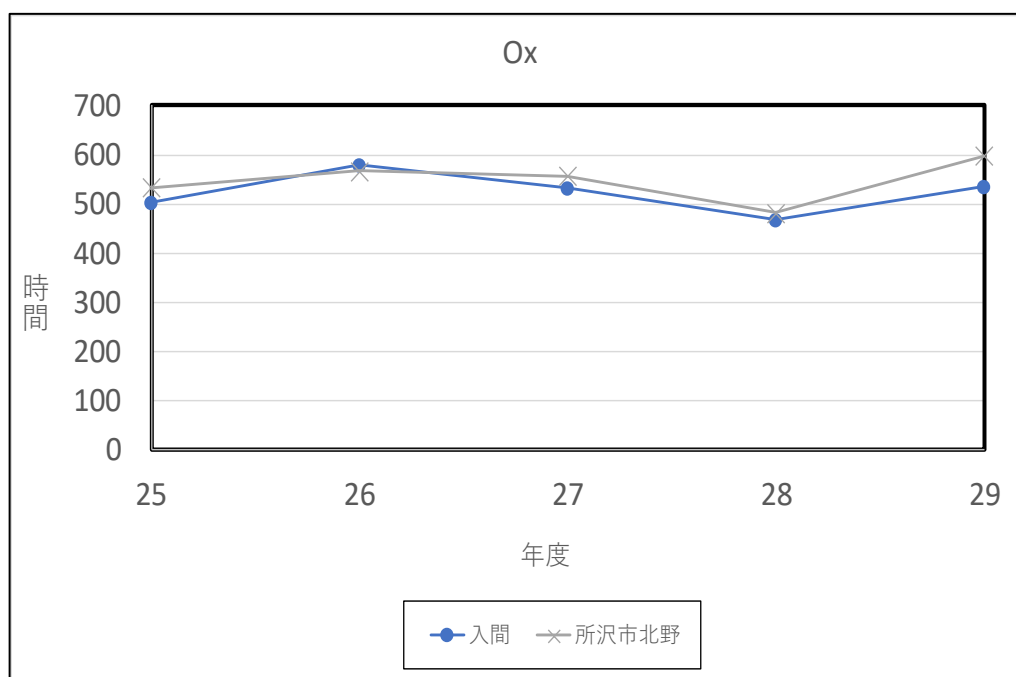
表 5.2-5 光化学オキシダント年間測定結果 (平成 29 年度)

No.	測定局	年平均値 (ppm)	昼間の 1 時間値が 0.06ppm を超えた時間数	昼間の 1 時間値が 0.12ppm 以上の時間数	環境基準	
1	入間	0.034	534	5	×	1 時間値が 0.06ppm 以下であること
2	所沢市北野	0.036	598	5	×	

注 1) 昼間の 1 時間値とは、5 時から 20 時の間に測定された 1 時間値のことである。

注 2) 光化学スモッグ注意報発令基準：基準測定局においてオキシダント測定値が 0.12ppm 以上になり、かつその状態が気象条件からみて継続すると認められる場合。

出典：埼玉県 HP「埼玉県 大気汚染常時監視システム」(<http://www.taiki-kansi.pref.saitama.lg.jp/>)



出典：埼玉県 HP「埼玉県 大気汚染常時監視システム」(<http://www.taiki-kansi.pref.saitama.lg.jp/>)

独立行政法人国立環境研究所 HP「環境数値データベース」(<http://www.nies.go.jp/igreen/index.html>)

図 5.2-4 光化学オキシダント (O<sub>x</sub>) の昼間の 1 時間値が 0.06ppm を超えた時間数の経年変化

## エ. 浮遊粒子状物質 (SPM)

平成 29 年度における浮遊粒子状物質の測定結果を、表 5.2-6 に示す。

長期的評価、短期的評価ともに、全地点で環境基準値を下回っている。

また、平成 25 年度から平成 29 年度までの 5 年間に於ける日平均値の 2%除外値の経年変化は図 5.2-5 に示すとおりであり、いずれの年度においても環境基準値を下回っており、減少の傾向が見られる。

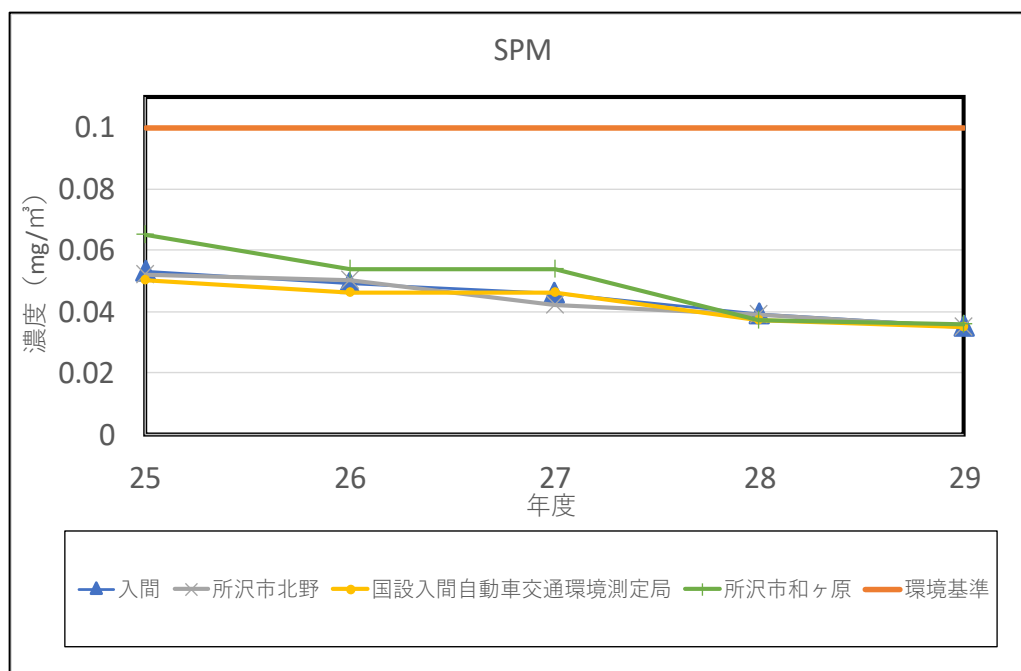
表 5.2-6 浮遊粒子状物質年間測定結果 (平成 29 年度)

No.	測定局	年平均値 (mg/m <sup>3</sup> )	1 時間 値の最大 値 (mg/m <sup>3</sup> )	日平均 値の最大 値 (mg/m <sup>3</sup> )	日平均値 の 2%除 外値 (mg/m <sup>3</sup> )	2 日 連 続 の 有 無	環境基準		
							長期的 注1 評価	短期的注2 評価	1 時間値の 1 日平均値が 0.10mg/m <sup>3</sup> 以下 であり、か つ、1 時間値 が 0.20mg/m <sup>3</sup> 以 下であること
1	入間	0.016	0.12	0.42	0.035	無	○	○	
2	所沢市北野	0.015	0.189	0.57	0.035	無	○	○	
3	国設入間自動車交通環境測定局	0.015	0.089	0.46	0.035	無	○	○	
4	所沢市和ヶ原局	0.016	0.092	0.47	0.036	無	○	○	

注 1) 長期的評価：1 年間の測定を通じて得られた 1 日平均値のうち、高い方から数えて 2%の範囲にある測定値を除外した後の最高値 (1 日平均値の年間 2%除外値) を環境基準と比較して評価を行う。

注 2) 短期的評価：測定を行った日についての 1 時間値の 1 日平均値又は各 1 時間値を環境基準と比較して評価を行う。

出典：埼玉県 HP「埼玉県 大気汚染常時監視システム」(<http://www.taiki-kansi.pref.saitama.lg.jp/>)



出典：埼玉県 HP「埼玉県 大気汚染常時監視システム」(<http://www.taiki-kansi.pref.saitama.lg.jp/>)

独立行政法人国立環境研究所 HP「環境数値データベース」(<http://www.nies.go.jp/igreen/index.html>)

図 5.2-5 浮遊粒子状物質日平均値の 2%除外値の経年変化

オ. 一酸化炭素 (CO)

平成 29 年度における一酸化炭素の測定結果を、表 5.2-7 に示す。

全地点で環境基準値を下回っている。

また、平成 25 年度から平成 29 年度までの 5 年間に於ける日平均値の 2%除外値の経年変化は図 5.2-6 に示すとおりであり、いずれの年度においても環境基準値を下回っており、概ね横ばい傾向にある。

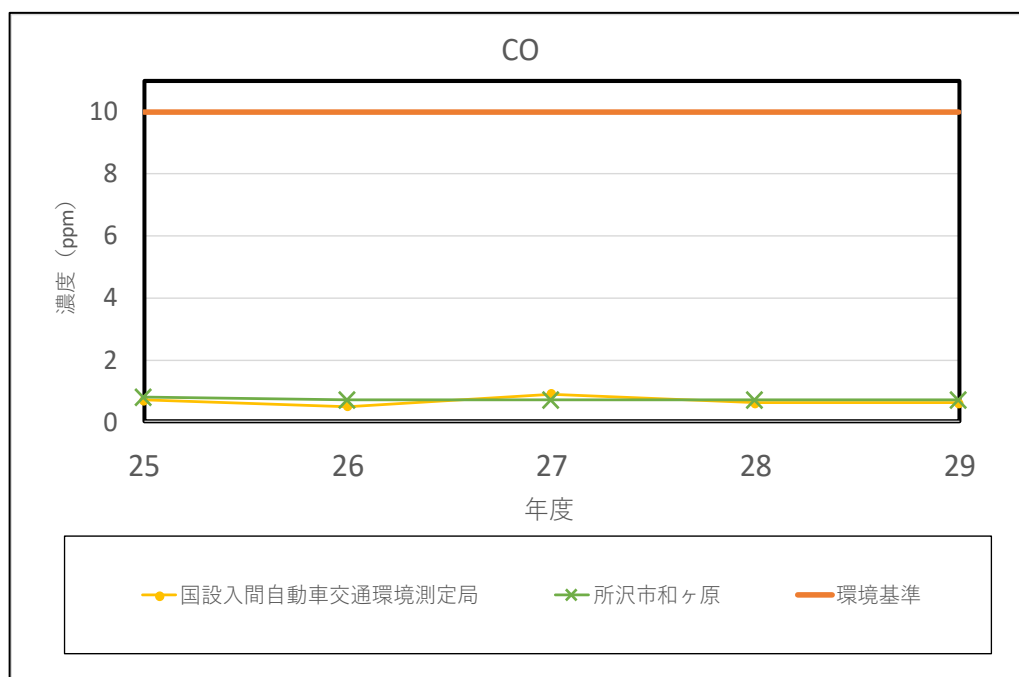
表 5.2-7 一酸化炭素年間測定結果 (平成 29 年度)

No.	測定局	年平均値 (ppm)	1 時間値の最大値 (ppm)	日平均値の最大値 (ppm)	日平均値の 2% 除外値 (ppm)	2 日連続の有無	環境基準		
							長期的 <sup>注1</sup> 評価	短期的 <sup>注2</sup> 評価	1 時間値の 1 日平均値が 10ppm 以下であり、かつ、1 時間値の 8 時間平均値が 20ppm 以下であること
3	国設入間自動車交通環境測定局	0.4	0.7	1.6	0.4	無	○	○	
4	所沢市和ヶ原	0.5	0.7	1.5	0.7	無	○	○	

注 1) 長期的評価：1 年間の測定を通じて得られた 1 日平均値のうち、高い方から数えて 2% の範囲にある測定値を除外した後の最高値 (1 日平均値の年間 2% 除外値) を環境基準と比較して評価を行う。

注 2) 短期的評価：測定を行った日についての 1 時間値の 1 日平均値又は 8 時間平均値を環境基準と比較して評価を行う。

出典：埼玉県 HP「埼玉県 大気汚染常時監視システム」(<http://www.taiki-kansi.pref.saitama.lg.jp/>)



出典：埼玉県 HP「埼玉県 大気汚染常時監視システム」(<http://www.taiki-kansi.pref.saitama.lg.jp/>)

独立行政法人国立環境研究所 HP「環境数値データベース」(<http://www.nies.go.jp/igreen/index.html>)

図 5.2-6 一酸化炭素 (CO) 日平均値の 2%除外値の経年変化

カ. 微小粒子状物質 (PM2.5)

平成 29 年度における微小粒子状物質の測定結果を、表 5.2-8 に示す。

全地点で環境基準値を下回っている。

また、平成 27 年度から平成 29 年度までの 3 年間に於ける日平均値の 98% 値の経年変化は図 5.2-7 に示すとおりであり、いずれの年度においても環境基準値を下回っている。

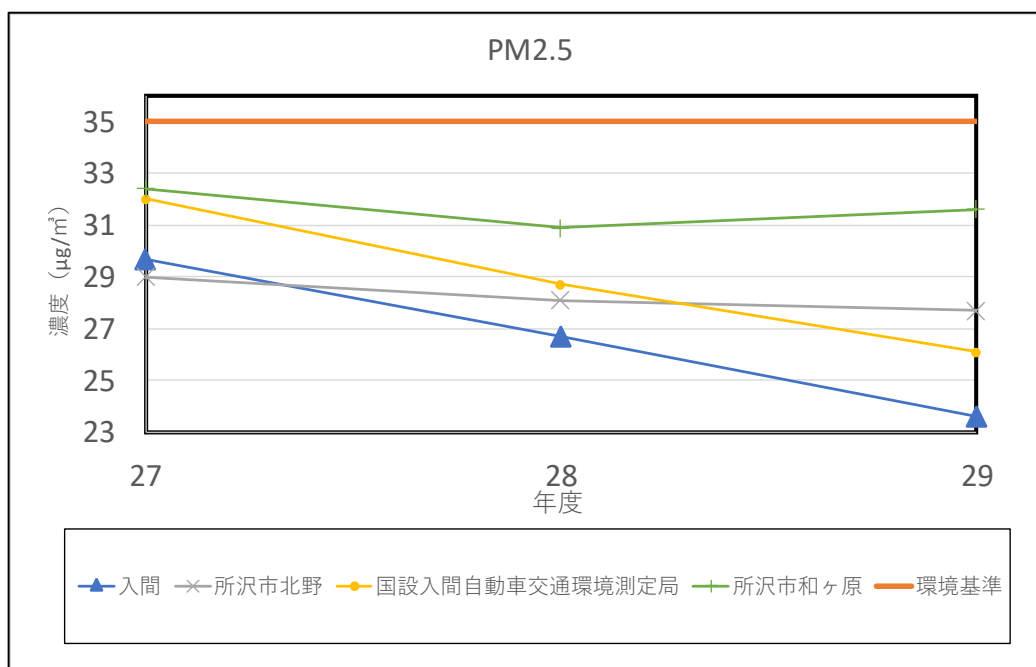
表 5.2-8 微小粒子状物質年間測定結果 (平成 29 年度)

No.	測定局	年平均値 ( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	日平均値の年間 98% 値 ( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	環境基準			1 年平均値が $15 \mu\text{g}/\text{m}^3$ 以下であり、かつ、1 日平均値が $35 \mu\text{g}/\text{m}^3$ 以下であること。
				長期的 <sup>注1</sup> 評価	短期的 <sup>注2</sup> 評価	環境基準	
1	入間	10.4	23.6	○	○	○	
2	所沢市北野	12.1	26.1	○	○	○	
3	国設入間自動車 交通環境測定局	13.0	27.7	○	○	○	
4	所沢市和ヶ原局	14.9	31.6	○	○	○	

注 1) 長期的評価：1 年平均値を環境基準と比較して行う。

注 2) 短期的評価：1 年間の測定を通じて得られた 1 日平均値のうち、低い方から数えて 98% 目に当たる値 (1 日平均値の年間 98% 値) を環境基準と比較して評価を行う。

出典：埼玉県 HP「埼玉県 大気汚染常時監視システム」(<http://www.taiki-kansi.pref.saitama.lg.jp/>)



出典：埼玉県 HP「埼玉県 大気汚染常時監視システム」(<http://www.taiki-kansi.pref.saitama.lg.jp/>)

独立行政法人国立環境研究所 HP「環境数値データベース」(<http://www.nies.go.jp/igreen/index.html>)

図 5.2-7 微小粒子状物質 (PM2.5) 日平均値の 98% 値の経年変化



キ. 非メタン炭化水素 (NMHC)

平成 29 年度における炭化水素の測定結果を、表 5.2-9 に示す。

いずれの地点も指針の値を上回っている。

また、平成 25 年度から平成 29 年度までの 5 年間に於ける非メタン炭化水素の 6～9 時の 3 時間平均値が 0.31ppmC を超えた日数の経年変化は図 5.2-8 に示すとおりである。

入間局については測定開始年が平成 29 年であるが、それ以外の測定局においては 28 年度から 29 年度にかけて増加傾向がみられる。

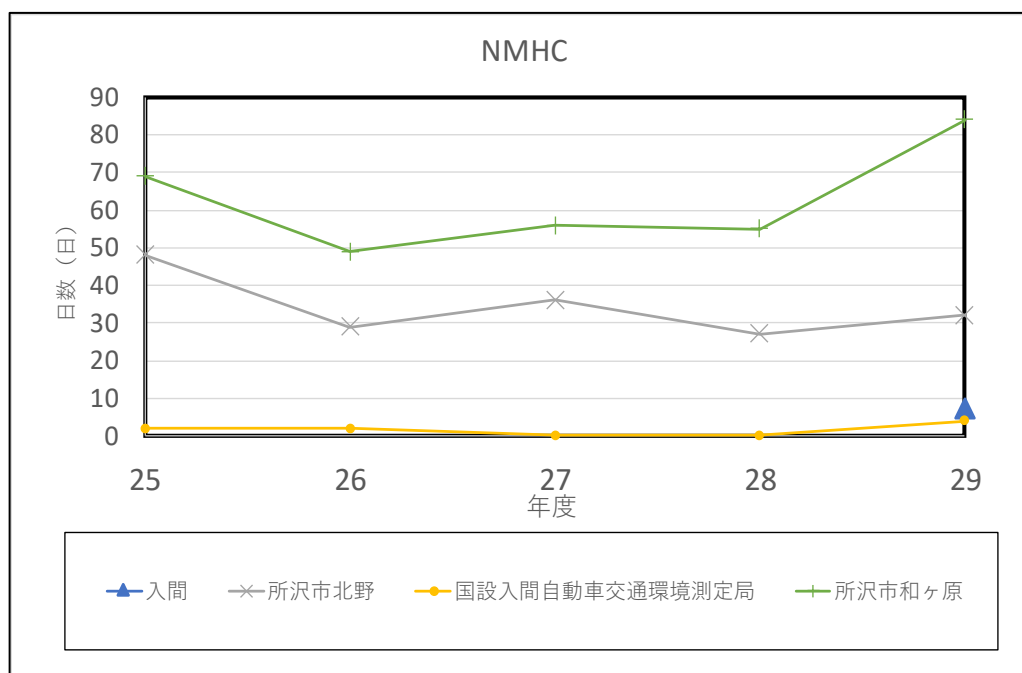
表 5.2-9 炭化水素年間測定結果 (平成 29 年度)

No.	測定局	非メタン炭化水素 年平均値 (ppmC)	非メタン炭化水素の 6～9 時における年 平均値 (ppmC)	非メタン炭化水素の 6～9 時の 3 時間平 均値の最大値 (ppmC)	指針 <sup>注1</sup>	
1	入間	0.19	0.21	0.45	×	午前 6 時から午前 9 時までの非メタン炭化水素の 3 時間平均値が 0.20ppmC から 0.31ppmC の範囲内またはそれ以下であること。
2	所沢市北野	0.15	0.18	0.55	×	
3	国設入間自動車 交通環境測定局	0.16	0.27	0.78	×	
4	所沢市和ヶ原	0.19	0.23	0.68	×	

注 1) 指針：「炭化水素に係る指針」(昭和 51 年 3 月、中央公害対策審議会答申)

出典：埼玉県 HP「埼玉県 大気汚染常時監視システム」(<http://www.taiki-kansi.pref.saitama.lg.jp/>)

独立行政法人国立環境研究所 HP「環境数値データベース」(<http://www.nies.go.jp/igreen/index.html>)



出典：埼玉県 HP「埼玉県 大気汚染常時監視システム」(<http://www.taiki-kansi.pref.saitama.lg.jp/>)

独立行政法人国立環境研究所 HP「環境数値データベース」(<http://www.nies.go.jp/igreen/index.html>)

図 5.2-8 午前 6 時から午前 9 時までの非メタン炭化水素の 3 時間平均値が 0.31ppmC を超えた日数の経年変化

## (2) 発生源の状況

大気汚染物質の発生源としては、工場・事業場等の固定発生源や自動車等の移動発生源等が想定される。これらの発生源に対しては、大気汚染防止法及び埼玉県生活環境保全条例において、ばい煙及び粉じんの排出等の規制が行われている。

埼玉県における大気汚染防止法及び埼玉県生活環境保全条例に基づく特定施設の届出状況は、表 5.2-10 に示すとおりである。

表 5.2-10 大気汚染防止法等に基づく特定施設届出状況（平成 29 年 3 月 31 日現在）

### 【ばい煙発生施設設置状況】

	大気汚染防止法			埼玉県生活環境保全条例		
	県	政令市	計	県	政令市	計
施設数計	4,592	2,514	7,106	1,030	414	1,444
届出事業所数	1746	722	2,467	960	274	1,234

### 【粉じん発生施設設置状況】

	大気汚染防止法			埼玉県生活環境保全条例		
	県	政令市	計	県	政令市	計
施設数計	1,050	318	1,368	1,695	587	2,282
届出事業所数	189	57	246	239	78	317

注 1) 大気汚染防止法において、次の物質をばい煙と定義している。

- (1) 燃料その他の物の燃焼に伴い発生する硫黄酸化物、
- (2) 燃料その他の物の燃焼または熱源としての電気の使用に伴い発生するばいじん、
- (3) 物の燃焼、合成、分解その他の処理（機械的処理を除く）に伴い発生する物質のうち、人の健康または、生活環境に係る被害を生ずるおそれがある物質で、法令で定めるもの（有害物質という）。

注 2) 大気汚染防止法において、粉じんとは、物の破碎、選別その他の機械的処理又は堆積に伴い発生し、又は、飛散する物質をいう。「一般粉じん」とは、特定粉じん以外の粉じんをいう。「特定粉じん」とは、粉じんのうち、石綿その他の人の健康に係る被害を生ずるおそれがある物質で、政令で定めるものをいう。

出典：埼玉県 HP「平成 29 年版 埼玉県環境白書」

(<http://www.pref.saitama.lg.jp/a0501/kurashi/kankyo/kyoiku/kankyohakusho/>)

## 2) 騒音

### (1) 騒音の状況

平成 24 年度から平成 28 年度までの 5 年間の騒音に係る苦情件数の推移は、表 5.2-11 に示すとおりである。

表 5.2-11 騒音に係る苦情件数の経年推移

単位：件

市町名	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度
所沢市	49	63	77	76	58
入間市	21	33	41	31	41
狭山市	22	18	19	11	—
瑞穂町	9	5	9	13	11

出典：所沢市 HP「所沢市統計書 平成 29 年版」

(<http://www.city.tokorozawa.saitama.jp/other/H26toukeisho/index.html>)

入間市 HP「入間市統計書 平成 29 年版」

([http://www.city.iruma.saitama.jp/shisei/toukei/toukei\\_syo/index.html](http://www.city.iruma.saitama.jp/shisei/toukei/toukei_syo/index.html))

狭山市 HP「統計さやま 平成 28 年版」

(<https://www.city.sayama.saitama.jp/shisei/shiyakusho/tokei/toukeisayama-h28.html>)

瑞穂町 HP「事務報告書 平成 29 年版」

(<http://www.town.mizuho.tokyo.jp/tyosei/002/012/p005169.html>)

所沢市では、自動車交通騒音の調査を実施している。合わせて、道路に面する地域の騒音評価を行っている。調査地点及び騒音評価区間は図 5.2-9 に示す。

自動車交通騒音調査結果（点的評価データ）は、表 5.2-12 に示すとおり、「3. 国道 16 号（入間市）」および「6. 国道 16 号線（瑞穂町）」の昼間・夜間並びに「5. 県道 179 号線（所沢青梅線）」の夜間で環境基準値を超過しているが、その他の地点は環境基準値を下回っている。

自動車交通騒音調査結果（面的評価データ）は、表 5.2-13 に示すとおり、「7. 一般国道 463 号」、「8. 県道所沢青梅線」、「16. 県道川越入間線」の測定地点において、夜間、「11. 一般国道 16 号（入間市小谷田付近）」、「13. 一般国道 16 号（入間市扇町屋付近）」において昼間・夜間でそれぞれ環境基準値を超過している。

表 5.2-12 自動車交通騒音調査結果（点的評価データ 平成 28 年度）

No.	路線名	測定地点の住所	環境基準		車線数合計	等価騒音レベル (dB)		交通量 (台/10 分)		
			類型	昼間		夜間	昼間	夜間	昼間	夜間
1	国道 468 号 (圏央道)	入間市小谷田 3-6-41	C	70	65	4	60	58	—	—
2	国道 463 号	入間市小谷田 1-17	B	70	65	4	67	63	319	57
3	国道 16 号	入間市高倉 4-5	B	70	65	4	74	72	236	93
4	県道 8 号線 (川越入間線)	狭山市大字南入曾	B	70	65	2	67	64	117	34
5	県道 179 号線 (所沢青梅線)	所沢市小手指南 2-14	B	70	65	2	70	68	130	24
6	国道 16 号	瑞穂町	B	70	65	4	71	68	—	—

注 1) 昼間(6 時～22 時) 夜間(22 時～6 時)

注 2) 等価騒音レベル (dB) の網掛けは環境基準値を超過したものの。

出典：埼玉県 HP「平成 28 年度自動車交通騒音・道路交通振動実態調査結果 点的評価データ (平成 28 年度)」

(<https://www.pref.saitama.lg.jp/a0505/roadnoise20.html>)

東京都 HP「平成 28 年度自動車交通騒音調査結果」

(<http://www.kankyo.metro.tokyo.jp/vehicle/noise/result/cyousakekka/300500a20180426104744456.html>)

表 5.2-13 自動車交通騒音調査結果（面的評価データ 平成 28 年度）

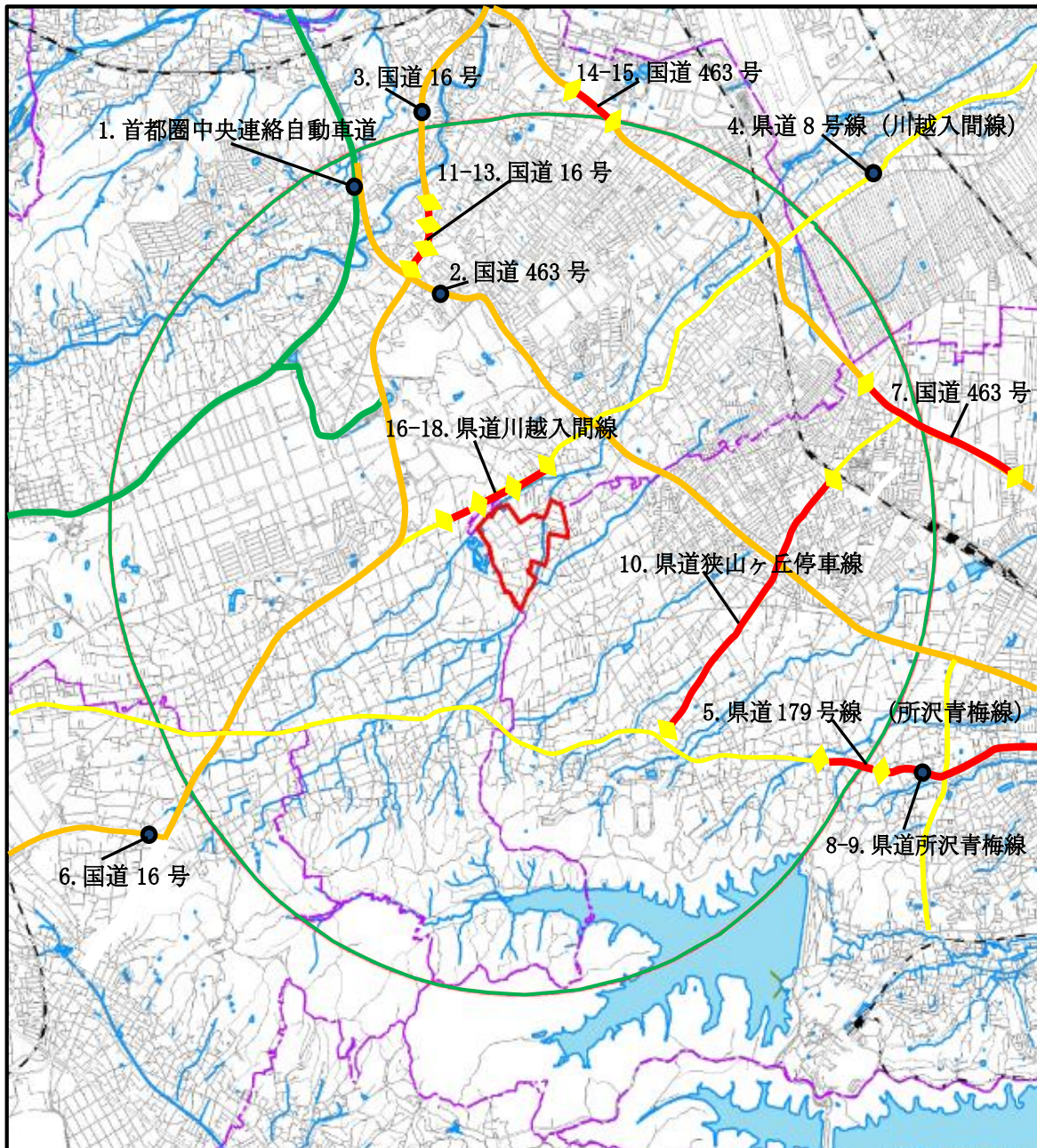
No.	評価対象道路	始点	区 間 延 長 (km)	測定地点に おける 等価騒音レ ベル (dB)		評 価 対 象 住 居 等 戸 数 (戸)	昼 間 ・ 夜 間 と も 基 準 値 以 下	昼 間 の み 基 準 値 以 下	夜 間 の み 基 準 値 以 下	昼 間 ・ 夜 間 と も 基 準 値 超 過
		終点		昼間	夜間					
7	一般国道 463 号	所沢市上新井	4.1	70	69	1497	1137	340	0	20
		所沢市東狭山ヶ丘 1-77								
8	県道所沢青梅線	所沢市小手指台 5	1.6	70	68	567	508	59	0	0
		所沢市小手指南 2-35								
9	県道所沢青梅線	所沢市小手指南 2-35	0.8	—	—	102	83	19	0	0
		所沢市北野 3-33								
10	県道狭山ヶ丘停車場線	所沢市狭山ヶ丘	0.9	65	61	593	588	5	0	0
		所沢市西狭山ヶ丘								
11	一般国道 16 号	入間市小谷田 1-11	0.2	72	71	48	33	15	0	0
		入間市小谷田 1-1								
12	一般国道 16 号	入間市小谷田 1-1	0.3	—	—	97	73	12	0	12
		入間市扇町屋 5-6								
13	一般国道 16 号	入間市扇町屋 5-6	1.7	74	72	704	457	152	0	95
		入間市河原町 5								
14	一般国道 463 号	入間市大字下藤沢	1.8	—	—	480	480	0	0	0
		入間市豊岡 5-4								
15	一般国道 463 号	入間市大字上藤沢	1.7	67	63	427	427	0	0	0
		入間市小谷田 1-7								
16	県道川越入間線	入間市大字下藤沢	0.9	70	68	172	153	19	0	0
		入間市大字下藤沢								
17	県道川越入間線	入間市大字下藤沢	0.5	—	—	90	69	11	0	10
		入間市大字下藤沢								
18	県道川越入間線	入間市大字下藤沢	0.2	—	—	46	44	1	0	1
		入間市大字下藤沢								

注 1) 昼間(6 時～22 時) 夜間(22 時～6 時)

注 2) 測定地点における等価騒音レベルの網掛けは環境基準値を超過したもの。

出典：埼玉県 HP「平成 28 年度自動車交通騒音・道路交通振動実態調査結果 面的評価データ（平成 28 年度）」

(<https://www.pref.saitama.lg.jp/a0505/roadnoise20.html>)



凡例

- 計画地
- 計画地から 3km
- 高規格幹線道路
- 一般国道
- 一般県道
- 自動車交通騒音(点の評価)
- 自動車交通騒音(面の評価)

出典：埼玉県HP「平成28年度自動車交通騒音・道路交通振動実態調査結果 点の評価データ（平成28年度）」

(<https://www.pref.saitama.lg.jp/a0505/roadnoise20.html>)

埼玉県HP「平成28年度自動車交通騒音・道路交通振動実態調査結果 面の評価データ（平成28年度）」

(<https://www.pref.saitama.lg.jp/a0505/roadnoise20.html>)

1:50,000



図 5.2-9 騒音調査地点

(2) 発生源の状況

騒音の主な発生源としては、工場、事業場、建設作業、各種交通機関、飲食店等が想定される。これらの発生源に対しては、騒音規制法及び埼玉県生活環境保全条例において、著しい騒音を発生する施設や建設工事を特定施設及び特定建設作業に定めて規制を行っている。

埼玉県における騒音規制法に基づく特定施設の届出状況は、表 5.2-14 に示すとおり、特定施設 11,214 件、特定建設作業 1,328 件となっており、施設の種別では、「空気圧縮機等」の届出が最も多くなっている。

表 5.2-14 埼玉県における騒音規制法の対象工場等数（平成 29 年 3 月 31 日現在）

	施設・作業の種類	工場等数
特定施設	金属加工機械	3,006
	空気圧縮機等	4,596
	土石用粉砕機等	277
	織機	326
	建設用資材製造機械	191
	穀物用製粉機	18
	木材加工機械	1,010
	抄紙機	47
	印刷機械	929
	合成樹脂用射出成形機	744
	鋳型製造機	70
	計	11,214
特定建設作業	くい打機等を使用する作業	100
	びょう打機を使用する作業	0
	さく岩機を使用する作業	784
	空気圧縮機を使用する作業	177
	コンクリートプラント又はアスファルトプラントを設けて行う作業	0
	バックホウを使用する作業	232
	トラクターショベルを使用する作業	3
	ブルドーザを使用する作業	32
	計	1,328

出典：埼玉県 HP「平成 29 年版 埼玉県環境白書」

(<http://www.pref.saitama.lg.jp/a0501/kurashi/kankyo/kyoiku/kankyohakusho/>)

### 3) 振動

#### (1) 振動の状況

平成 24 年度から平成 28 年度までの 5 年間の振動に係る苦情件数の推移は、表 5.2-15 に示すとおりである。

表 5.2-15 振動に係る苦情件数の経年推移

単位：件

市町名	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度
所沢市	11	7	22	8	10
入間市	0	4	4	3	4
狭山市	1	2	2	1	—
瑞穂町	0	0	0	0	0

出典：所沢市 HP「所沢市統計書 平成 29 年版」

(<http://www.city.tokorozawa.saitama.jp/other/H26toukeisho/index.html>)

入間市 HP「入間市統計書 平成 29 年版」

([http://www.city.iruma.saitama.jp/shisei/toukei/toukei\\_syo/index.html](http://www.city.iruma.saitama.jp/shisei/toukei/toukei_syo/index.html))

狭山市 HP「統計さやま 平成 28 年版」

(<https://www.city.sayama.saitama.jp/shisei/shiyakusho/tokei/toukeisayama-h28.html>)

瑞穂町 HP「事務報告書 平成 29 年版」

(<http://www.town.mizuho.tokyo.jp/tyosei/002/012/p005169.html>)

#### (2) 発生源の状況

振動の主な発生源としては、工場、事業場、建設作業、各種交通機関等が想定され、これらの発生源に対しては、振動規制法及び埼玉県生活環境保全条例において著しい振動を発生する施設や建設工事を特定施設及び特定建設作業に定めて規制を行っている。

埼玉県における振動規制法に基づく特定施設の届出状況は、表 5.2-16 に示すとおりであり、工場等数が特定施設 6,923 件、特定建設作業 759 件となっている。施設の種別では、「金属加工機械」の届出が多くなっている。

表 5.2-16 埼玉県における振動規制法の対象工場等数（平成 28 年 3 月 31 日現在）

	施設・作業の種類	工場等数
特定施設	金属加工機械	2,773
	圧縮機	2,297
	土石用粉砕機等	194
	織機	270
	コンクリートブロックマシン等	20
	木材加工機械	63
	印刷機械	609
	ゴム練用のロール機等	59
	合成樹脂用射出成形機	585
	鋳型製造機	53
	計	6,923
特定建設作業	くい打機等を使用する作業	106
	鋼球を使用して破壊する作業	0
	舗装版粉砕機を使用する作業	13
	ブレーカーを使用する作業	640
	計	759

出典：埼玉県 HP「平成 29 年版 埼玉県環境白書」

(<http://www.pref.saitama.lg.jp/a0501/kurashi/kankyo/kyoiku/kankyohakusho/>)

#### 4) 低周波音

##### (1) 低周波音の状況

所沢市において、平成 26 年度から平成 30 年度にかけて、低周波音に係る苦情が毎年 1 件ずつ、計 5 件報告されている。(平成 30 年 10 月 31 日現在)

##### (2) 発生源の状況

低周波音の主な発生源としては、雷や噴火、風等の自然現象のほか、工場、事業場、建設作業、鉄道、道路、発破等が想定される。

#### 5) 悪臭

##### (1) 悪臭の状況

悪臭については、悪臭公害を防止し、生活環境を保全するために、主に工場及び事業場を対象に悪臭防止法及び埼玉県生活環境保全条例で規制している。事前の届出制ではなく、原則として苦情が発生した場合、規制対象となる。悪臭防止法によって特定悪臭物質濃度規制又は臭気指数規制を、埼玉県生活環境保全条例によって臭気濃度規制を行っている。

平成 24 年度から平成 28 年度までの 5 年間の悪臭に係る苦情件数の推移は、表 5.2-17 に示すとおりである。

年度ごとに増減が見られるものの概ね減少傾向又は横ばいの状況である。

表 5.2-17 悪臭に係る苦情件数の経年推移

単位：件

市町名	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度
所沢市	116	78	88	89	73
入間市	9	6	7	5	10
狭山市	12	9	11	7	—
瑞穂町	7	9	4	4	11

出典：所沢市 HP「所沢市統計書 平成 29 年版」

(<http://www.city.tokorozawa.saitama.jp/other/H26toukeisho/index.html>)

入間市 HP「入間市統計書 平成 29 年版」

([http://www.city.iruma.saitama.jp/shisei/toukei/toukei\\_syo/index.html](http://www.city.iruma.saitama.jp/shisei/toukei/toukei_syo/index.html))

狭山市 HP「統計さやま 平成 28 年版」

(<https://www.city.sayama.saitama.jp/shisei/shiyakusho/tokei/toukeisayama-h28.html>)

瑞穂町 HP「事務報告書 平成 29 年版」

(<http://www.town.mizuho.tokyo.jp/tyosei/002/012/p005169.html>)

##### (2) 発生源の状況

悪臭の発生源としては、各種製造業や畜産農業、廃棄物処理施設、下水処理施設等が想定される。



## 6) 気象

### (1) 気温、降水量、風向・風速の状況

気象庁所沢地域気象観測所（所沢市勝楽寺）における平成20年から平成29年までの気象の状況を表5.2-18(1)に、平成29年の気象の状況を表5.2-18(2)及び図5.2-10に、気象庁所沢地域気象観測所の位置を図5.2-11に示す。

10年間の平均値を見ると、日平均気温が14.8℃、平均風速が2.5m/s、降水量が1,515.9mmとなっている。

また、平成29年の気象の状況を見ると、年平均気温は14.5℃であり、最高気温は7月の31.0℃、最低気温は1月の-0.2℃である。降水量は、年降水量が1,469.0mmであり、最多は10月の550.5mm、最少は2月の8.5mmである。また、年平均風速は2.6m/sであり、最大風速は10月の15.9m/s、その際の風向は北西となっている。

また、平成29年12月から平成30年11月までの対象地における風向別頻度分布状況を表5.2-19(1)、5.2-19(2)、風配図を図5.2-12に示す。これをみると、北方向と南方向に吹く風の割合が15%程度と一番高い頻度となっており、次に頻度が高い風向きは北北西方向で10%程度となっている。

表 5.2-18 (1) 気象の状況 (平成20～29年：所沢地域気象観測所)

年	気温 (°C)			平均風速 (m/s)	最大風速		最多 風向	降水量 (mm)
	平均	最高	最低		風速 (m/s)	風向		
平成20	14.6	36.7	-3.8	2.2	13.1	北西	北	1,817.0
平成21	14.8	34.9	-4.5	2.2	13.8	南	北	1,357.5
平成22	16.0	37.7	-4.0	2.4	14.6	南南西	北	1,707.0
平成23	14.5	37.0	-4.8	2.5	15.0	北	北	1,450.0
平成24	14.3	36.1	-5.6	2.6	14.9	北	北	1,448.5
平成25	14.9	37.4	-3.9	2.7	14.6	北西	北	1,311.0
平成26	14.4	37.2	-4.2	2.6	13.5	北北西	北	1,593.5
平成27	15.0	38.4	-3.8	2.5	13.8	北	北	1,530.0
平成28	15.1	36.6	-4.3	2.5	15.1	北	北	1,475.0
平成29	14.5	35.5	-4.0	2.6	15.9	北西	北	1,469.0
平均	14.8	36.8	-4.3	2.5	14.4	—	—	1,515.9

注1) 平成22年の気温、風速は、統計値を求める対象となる資料が許容する資料数を満たしていない。

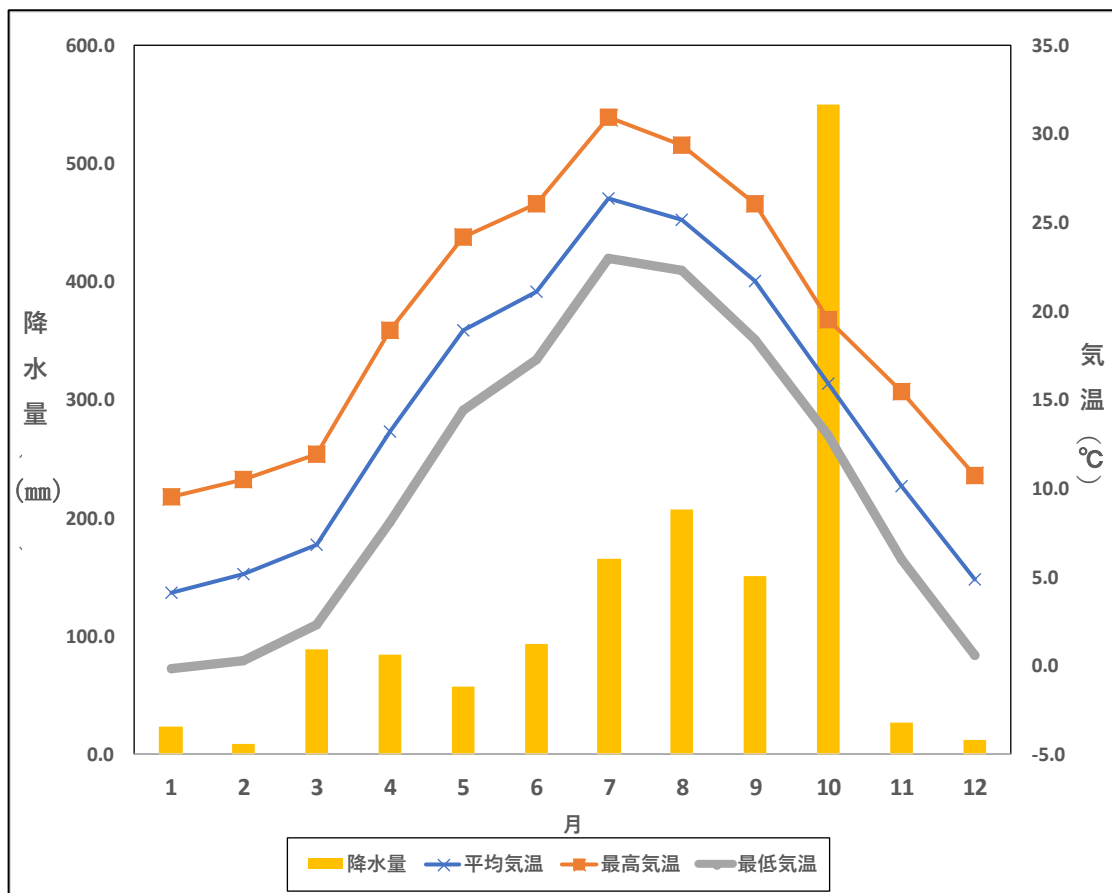
注2) 平成20～29年の最多風向は統計を行う対象資料が許容範囲で欠けている。

出典：気象庁HP「気象統計情報」(<http://www.jma.go.jp/jma/menu/report.html>)

表 5.2-18 (2) 気象の状況 (平成 29 年 : 所沢地域気象観測所)

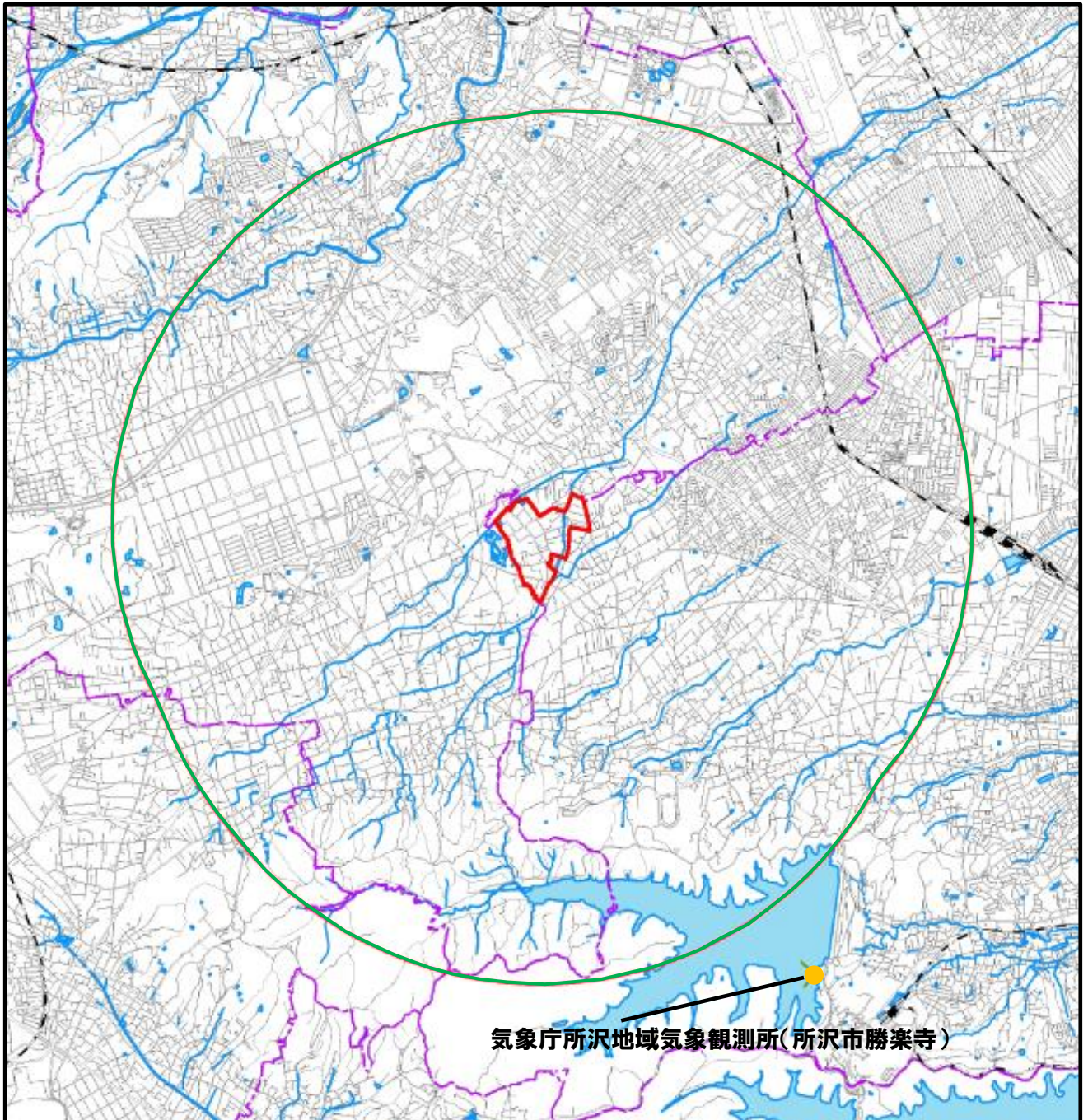
月	気温 (°C)			平均風速 (m/s)	最大風速		最多風向	降水量 (mm)
	平均				風速 (m/s)	風向		
	日平均	日最高	日最低					
1月	4.1	9.5	-0.2	3.0	11.8	北北西	北	23.0
2月	5.2	10.5	0.3	3.8	12.8	北西	北	8.5
3月	6.8	11.9	2.3	3.1	11.8	北	北	88.5
4月	13.2	18.9	8.1	2.9	12.6	北	南	84.5
5月	18.9	24.2	14.4	2.4	11.7	北	南	57.0
6月	21.1	26.1	17.3	2.4	11.8	北	南	93.5
7月	26.4	31.0	23.0	2.4	9.1	北	南	166.0
8月	25.2	29.4	22.3	1.8	7.1	北	北	207.5
9月	21.7	26.1	18.4	2.4	11.4	南	南	151.0
10月	15.9	19.5	13.0	2.8	15.9	北西	北北西	550.5
11月	10.1	15.5	6.0	2.3	11.7	北	北	27.0
12月	4.9	10.7	0.6	2.1	10.1	北	北	12.0
年間	14.5	31.0	-0.2	2.6	15.9	北西	北	1,469.0

注) 1 5月の最多風向および、7月の平均風速、最大風速、最多風向は許容範囲で欠けている (準正常値)。  
 出典 : 気象庁 HP 「気象統計情報」 (<http://www.jma.go.jp/jma/menu/report.html>)



出典 : 気象庁 HP 「気象統計情報」 (<http://www.jma.go.jp/jma/menu/report.html>)

図 5.2-10 気象の状況 (平成 29 年 : 所沢地域気象観測所)



気象庁所沢地域気象観測所(所沢市勝楽寺)

凡例



計画地



気象庁所沢地域気象観測所 (所沢市勝楽寺)



計画地から 3 km

出典：気象庁 HP 「地域気象観測所一覧」 ([https://www.jma.go.jp/jma/kishou/known/amedas/ame\\_master.pdf](https://www.jma.go.jp/jma/kishou/known/amedas/ame_master.pdf))

1:50,000

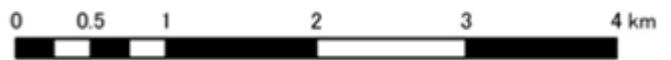


図 5. 2-11 測定局の位置

表 5.2-19 (1) 対象地における風向別頻度分布 (平成 29 年 12 月～平成 30 年 11 月)

		12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	合計
北	北	138	147	135	149	153	121	99	42	101	127	156	156	1524
	北北東	72	64	64	87	61	71	85	60	46	68	92	72	842
北東	北東	16	14	21	25	20	19	21	33	11	17	32	39	268
	東北東	28	19	19	14	14	14	14	13	17	23	11	22	208
東	東	13	15	24	16	10	18	12	25	8	23	6	12	182
	東南東	9	12	12	10	11	13	16	18	6	6	9	8	130
南東	南東	8	11	26	29	9	17	26	15	19	8	10	7	185
	南南東	19	22	35	41	64	49	46	66	52	44	18	18	474
南	南	27	27	35	69	133	152	184	241	193	113	46	25	1245
	南南西	42	41	30	36	46	50	43	50	43	42	28	28	479
南西	南西	43	42	25	17	16	26	16	29	28	12	18	20	292
	西南西	47	30	25	15	16	18	18	24	29	20	22	28	292
西	西	54	51	32	26	23	43	24	22	39	31	35	42	422
	西北西	86	67	57	65	37	38	26	30	47	31	77	96	657
北西	北西	49	53	43	36	32	28	27	26	33	45	62	49	483
	北北西	76	101	61	85	66	52	50	41	63	95	101	83	874
	静穏	16	23	28	24	9	15	12	9	9	15	21	16	197
	合計	743	739	672	744	720	744	719	744	744	720	744	721	8754

表 5.2-19 (2) 対象地における風向別頻度分布 (%) (平成 29 年 12 月～平成 30 年 11 月)

		12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	年間
北	北	18.6%	19.9%	20.1%	20.0%	21.3%	16.3%	13.8%	5.6%	13.6%	17.6%	21.0%	21.6%	17.4%
	北北東	9.7%	8.7%	9.5%	11.7%	8.5%	9.5%	11.8%	8.1%	6.2%	9.4%	12.4%	10.0%	9.6%
北東	北東	2.2%	1.9%	3.1%	3.4%	2.8%	2.6%	2.9%	4.4%	1.5%	2.4%	4.3%	5.4%	3.1%
	東北東	3.8%	2.6%	2.8%	1.9%	1.9%	1.9%	1.9%	1.7%	2.3%	3.2%	1.5%	3.1%	2.4%
東	東	1.7%	2.0%	3.6%	2.2%	1.4%	2.4%	1.7%	3.4%	1.1%	3.2%	0.8%	1.7%	2.1%
	東南東	1.2%	1.6%	1.8%	1.3%	1.5%	1.7%	2.2%	2.4%	0.8%	0.8%	1.2%	1.1%	1.5%
南東	南東	1.1%	1.5%	3.9%	3.9%	1.3%	2.3%	3.6%	2.0%	2.6%	1.1%	1.3%	1.0%	2.1%
	南南東	2.6%	3.0%	5.2%	5.5%	8.9%	6.6%	6.4%	8.9%	7.0%	6.1%	2.4%	2.5%	5.4%
南	南	3.6%	3.7%	5.2%	9.3%	18.5%	20.4%	25.6%	32.4%	25.9%	15.7%	6.2%	3.5%	14.2%
	南南西	5.7%	5.5%	4.5%	4.8%	6.4%	6.7%	6.0%	6.7%	5.8%	5.8%	3.8%	3.9%	5.5%
南西	南西	5.8%	5.7%	3.7%	2.3%	2.2%	3.5%	2.2%	3.9%	3.8%	1.7%	2.4%	2.8%	3.3%
	西南西	6.3%	4.1%	3.7%	2.0%	2.2%	2.4%	2.5%	3.2%	3.9%	2.8%	3.0%	3.9%	3.3%
西	西	7.3%	6.9%	4.8%	3.5%	3.2%	5.8%	3.3%	3.0%	5.2%	4.3%	4.7%	5.8%	4.8%
	西北西	11.6%	9.1%	8.5%	8.7%	5.1%	5.1%	3.6%	4.0%	6.3%	4.3%	10.3%	13.3%	7.5%
北西	北西	6.6%	7.2%	6.4%	4.8%	4.4%	3.8%	3.8%	3.5%	4.4%	6.3%	8.3%	6.8%	5.5%
	北北西	10.2%	13.7%	9.1%	11.4%	9.2%	7.0%	7.0%	5.5%	8.5%	13.2%	13.6%	11.5%	10.0%
	静穏	2.2%	3.1%	4.2%	3.2%	1.3%	2.0%	1.7%	1.2%	1.2%	2.1%	2.8%	2.2%	2.3%
	合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

出典：気象庁 HP「過去の気象データ検索」(<https://www.data.jma.go.jp/obd/stats/etrn/index.php>)

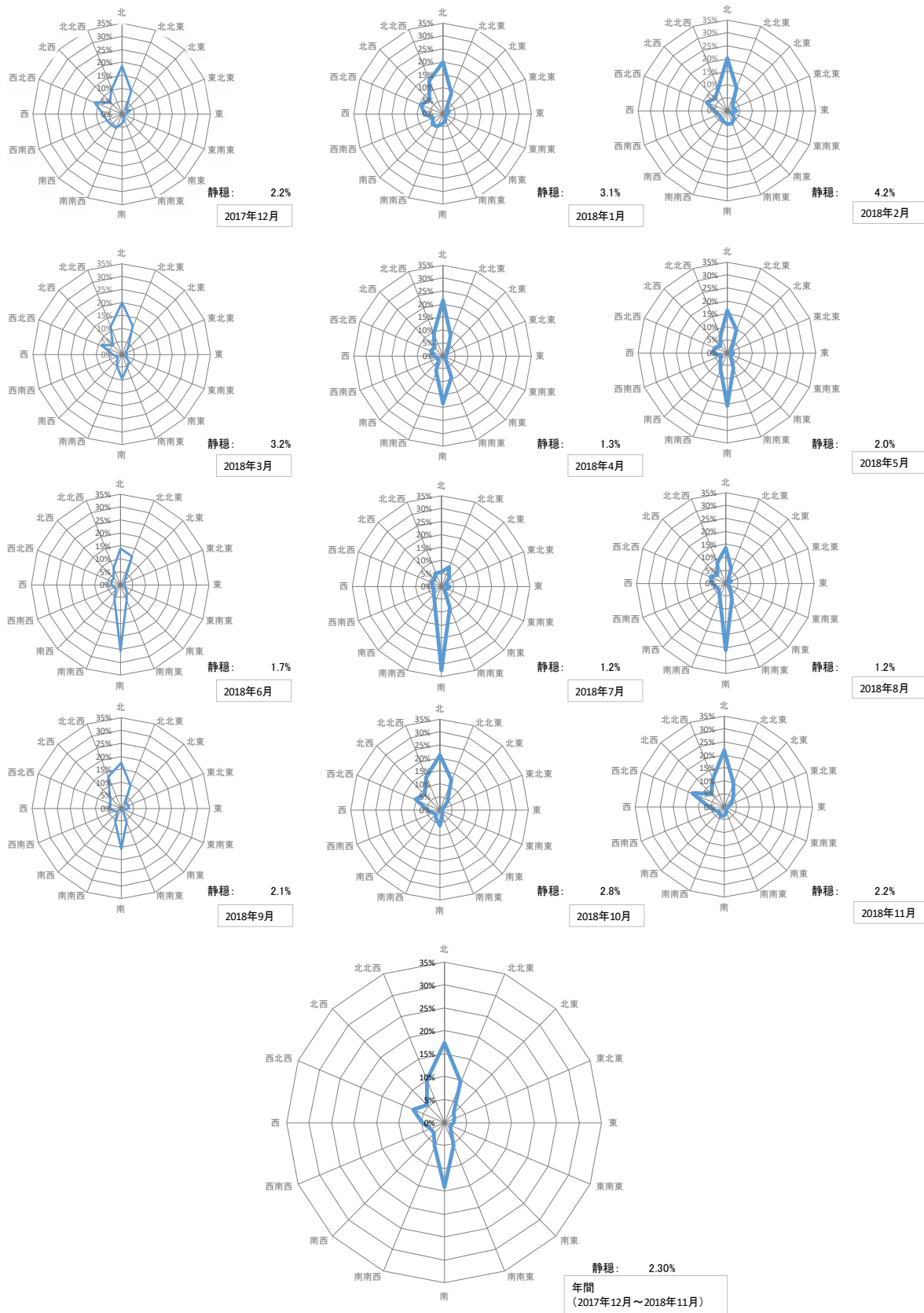


図 5.2-12 風配図 (平成 29 年 12 月～平成 30 年 11 月)

出典：環境省 HP「風況マップ (全国)」(<http://www.env.go.jp/earth/ondanka/windmap/>)

## 5.2.2 水質、底質、水象その他の水に係る環境の状況

### 1) 水質

#### (1) 水質汚濁の状況

平成24年度から平成28年度までの5年間の水質汚濁に係る苦情件数の推移は、表5.2-20に示すとおりである。年度ごとに増減が見られるものの全体的に少ない傾向にある。

表 5.2-20 水質汚濁に係る苦情件数の経年推移

単位：件

市町名	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
所沢市	2	3	0	1	1
入間市	8	11	10	17	15
狭山市	8	3	3	7	—
瑞穂町	4	0	1	4	2

出典：所沢市HP「所沢市統計書 平成29年版」

(<http://www.city.tokorozawa.saitama.jp/other/H26toukeisho/index.html>)

入間市HP「入間市統計書 平成29年版」

([http://www.city.iruma.saitama.jp/shisei/toukei/toukei\\_syo/index.html](http://www.city.iruma.saitama.jp/shisei/toukei/toukei_syo/index.html))

狭山市HP「統計さやま 平成28年版」

(<https://www.city.sayama.saitama.jp/shisei/shiyakusho/tokei/toukeisayama-h28.html>)

瑞穂町HP「事務報告書 平成29年版」

(<http://www.town.mizuho.tokyo.jp/tyosei/002/012/p005169.html>)

また、調査区域には、入間川、霞川、不老川等の一級河川をはじめ、表5.2-21及び図5.2-13に示す地点で水質の測定を行っている。

表 5.2-21 水質調査地点

No.	河川名	測定地点名	所在地	測定機関名	環境基準類型
1	霞川	いるま野農協東金子支店裏	入間市	入間市	B
2	霞川	工業団地吐口	入間市	入間市	B
3	霞川	久保堀	入間市	入間市	B
4	不老川	入曾橋	狭山市	埼玉県	C 生物B
5	不老川	上林川合流点前	入間市	入間市	C
6	谷川	谷川	入間市	入間市	C
7	不老川	大森調節池上流	入間市	入間市	C
8	大森調節池	大森調節池横左岸流入管	入間市	入間市	C
9	中島川	中島川	入間市	入間市	C
10	不老川	瑞穂町境	入間市・瑞穂町	入間市	C

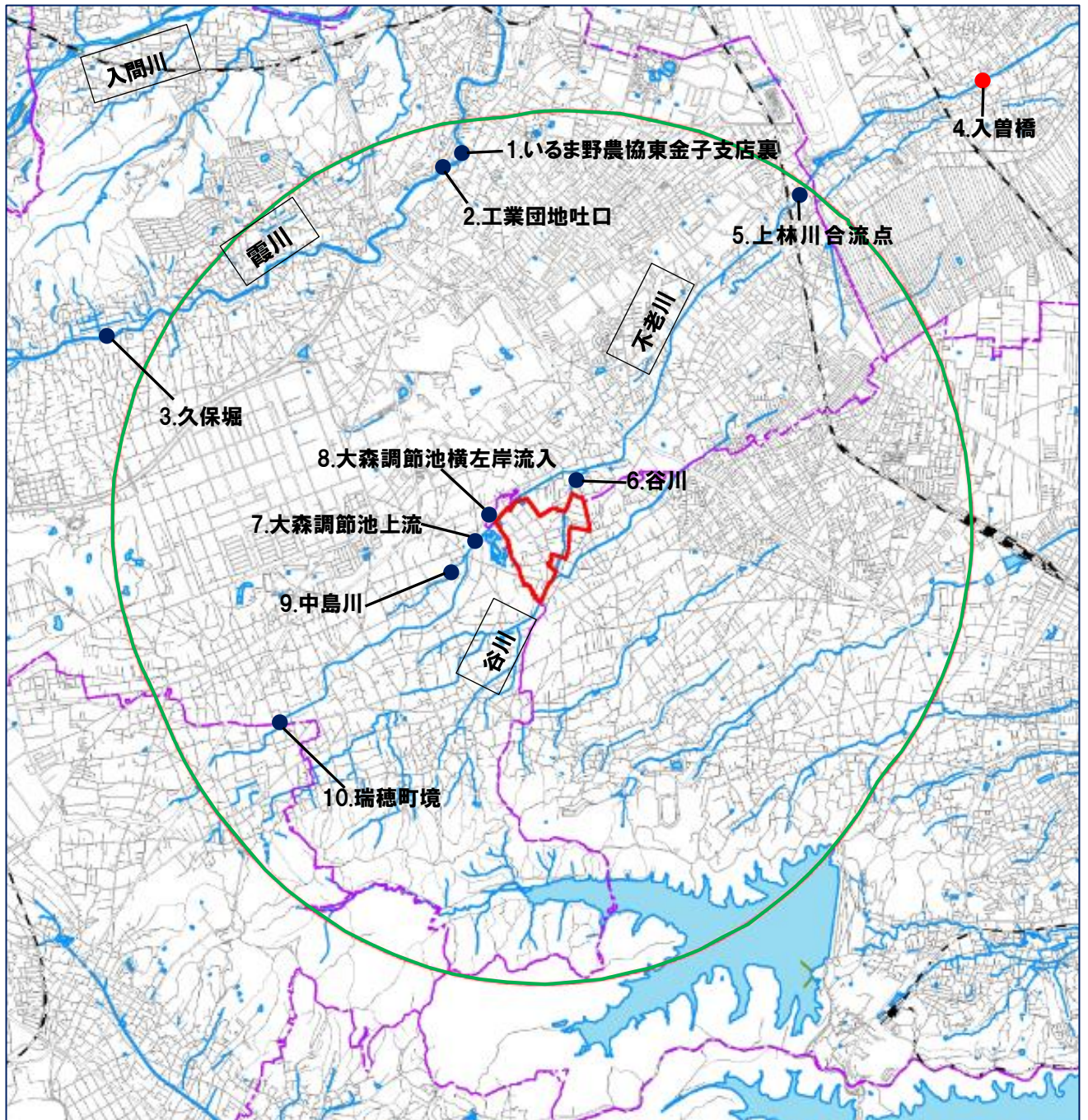
注) 環境基準類型は、p.97(表5.1-40(1) 生活環境の保全に関する環境基準(河川ーア))及びp.98(表5.1-40(2) 生活環境の保全に関する環境基準(河川ーイ))参照。

出典：埼玉県HP「平成29年度公共用水域の水質測定結果について」

(<https://www.pref.saitama.lg.jp/a0505/29suishitukekka.html>)

入間市HP「入間市の環境調査概要 28年度版」

(<http://www.city.iruma.saitama.jp/shisei/kankyo/kanren/kankyocyosa.html>)



**凡例**

- 計画地
- 公共用水域水質調査
- 計画地から3km
- 各自治体水質調査
- 河川

出典：埼玉県 HP「平成 29 年度公共用水域の水質測定結果について」  
<https://www.pref.saitama.lg.jp/a0505/29uishitukekka.html>  
 入間市 HP「入間市の環境調査概要 29 年度版」  
<https://www.city.iruma.saitama.jp/shisei/kankyo/kanren/kankyocyosa.html>

1:50,000

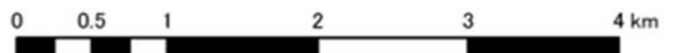


図 5. 2-13 水質測定地点

ア. 生活環境の保全に関する項目

河川などの公共用水域は、環境庁告示 59 号(昭和 46 年)によって水質汚濁に係る環境基準が定められており、生活環境の保全に関する項目では、都道府県知事によって類型指定の当てはめがなされている。計画地北側を流れる不老川は、埼玉県区間で C 類型に指定されている。関係地域内に設定されている 10 地点での平成 25 年度から平成 29 年度の生活環境項目の測定結果を表 5.2-22 に示す。

入曽橋と上林川合流点前について pH、DO、BOD、SS の環境基準値と比較すると各年とも環境基準値を下回っている。

表 5.2-22 河川における水質測定結果（生活環境項目）

【①いるま野農協東金子支店裏：B 類型】

項目	単位	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	環境基準値
pH (年平均値)	—	8.0	8.0	7.9	7.8	7.7	6.5~8.5
DO (年平均値)	mg/L	10	10	11	11	10.5	≥5mg/L
BOD (75%値)	mg/L	4.1	3.3	2.7	2.5	3.0	≤3mg/L
COD	mg/L	5.0	3.8	3.6	4.2	4.6	—
SS (年平均値)	mg/L	6	4	3	4	5	≤25mg/L
MBAS	mg/L	0.05	0.05	0.04	0.04	0.02	—

【②工業団地吐口：B 類型】

項目	単位	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	環境基準値
BOD (75%値)	mg/L	6.9	14	9.6	11	12	≤3mg/L

【③久保堀：B 類型】

項目	単位	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	環境基準値
BOD (75%値)	mg/L	12	14	12	8	7.1	≤3mg/L

【④入曽橋：C 類型、生物 B】

項目	単位	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	環境基準値
pH (年平均値)	—	7.5	7.5	7.3	7.4	7.3	6.5~8.5
DO (年平均値)	mg/L	9.5	10	8.9	8.0	8.0	≥5mg/L
BOD (75%値)	mg/L	2.5	0.8	2.9	3.1	2.8	≤5mg/L
SS (年平均値)	mg/L	3	8	2	2	2	≤50mg/L
大腸菌群数 (年平均値)	MPN/100 mL	—	8100	—	—	—	—
全窒素 (年平均値)	mg/L	8.1	2.1	2.9	8.6	8.2	—
全燐 (年平均値)	mg/L	0.18	0.092	0.23	0.17	0.19	—
全亜鉛 (年平均値)	mg/L	0.026	0.007	0.022	0.041	0.033	≤0.03mg/L

【⑤上林川合流点前：C 類型】

項目	単位	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	環境基準値
pH (年平均値)	—	7.9	7.4	7.9	7.9	7.2	6.5~8.5
DO (年平均値)	mg/L	11	11	11	12.0	8.8	≥5mg/L
BOD (75%値)	mg/L	3.6	1.9	2.3	2.7	2.2	≤5mg/L
COD (年平均値)	mg/L	5.9	3.8	3.6	5.2	2.2	—
SS (年平均値)	mg/L	4	1	1	5	1	≤50mg/L

【⑥谷川：C 類型】

項目	単位	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	環境基準値
BOD (75%値)	mg/L	5.3	2.6	2.9	3.0	3.7	≤5mg/L



【⑦大森調節池上流：C類型】

項目	単位	平成 25年度	平成 26年度	平成 27年度	平成 28年度	平成 29年度	環境基準値
pH (年平均値)	—	7.5	7.5	8.0	7.4	7.3	6.5～8.5
DO (年平均値)	mg/L	9.3	9.6	10.0	10.0	8.5	≧5mg/L
BOD (75%値)	mg/L	5.7	2.9	2.9	2.6	5.5	≦5mg/L
COD (年平均値)	mg/L	7.0	4.3	3.7	4.8	12	—
SS (年平均値)	mg/L	6	2	1	1	4	≦50mg/L

【⑧大森調節池横左岸流入管：C類型】

項目	単位	平成 25年度	平成 26年度	平成 27年度	平成 28年度	平成 29年度	環境基準値
BOD (75%値)	mg/L	13	11	13	11	9.2	≦5mg/L

【⑨中島川：C類型】

項目	単位	平成 25年度	平成 26年度	平成 27年度	平成 28年度	平成 29年度	環境基準値
BOD (75%値)	mg/L	13	4.4	8.9	6.9	8.5	≦5mg/L

【⑩瑞穂町境：C類型】

項目	単位	平成 25年度	平成 26年度	平成 27年度	平成 28年度	平成 29年度	環境基準値
pH (年平均値)	—	7.4	7.4	7.0	7.2	7.1	6.0～8.5
DO (年平均値)	mg/L	8.6	11	9.3	10.0	9.5	≧5mg/L
BOD (75%値)	mg/L	7.2	5.0	3.9	8.2	7.7	≦5mg/L
COD (年平均値)	mg/L	15.0	7.9	6.6	16.0	12	—
SS (年平均値)	mg/L	10	2	1	6	4	≦50mg/L

出典：埼玉県 HP「公共用水域の水質測定結果について」(<http://www.pref.saitama.lg.jp/a0505/koukyouyousuiiki.html>)  
 入間市 HP「入間市の環境調査概要 29年度版」  
 (<http://www.city.iruma.saitama.jp/shisei/kankyo/kanren/kankyocyosa.html>)  
 ※大森調節池上流 年12回 平均値 (H25より年4回 平均値)

イ. 人の健康の保護に関する項目

入曽橋における平成 24 年度から平成 28 年度の健康項目の測定結果は表 5.2-23 に示すとおりであり、全ての項目で環境基準値を下回っている。

表 5.2-23 不老川における水質測定結果（健康項目）

【④入曽橋】

項目	単位	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	環境基準値
カドミウム	mg/L	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0003	<0.0003	≦0.003
全シアン	mg/L	<0.1	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	検出されないこと
鉛	mg/L	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	≦0.01
六価クロム	mg/L	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	≦0.05
砒素	mg/L	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	≦0.01
総水銀	mg/L	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	≦0.0005
アルキル水銀	mg/L	—	—	—	—	—	検出されないこと
PCB	mg/L	<0.0005	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	検出されないこと
ジクロロメタン	mg/L	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	≦0.02
四塩化炭素	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	≦0.002
1,2-ジクロロエタン	mg/L	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	≦0.004
1,1-ジクロロエチレン	mg/L	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	≦0.1
シス-1,2-ジクロロエチレン	mg/L	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	≦0.04
1,1,1-トリクロロエタン	mg/L	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	≦1
1,1,2-トリクロロエタン	mg/L	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	≦0.0006
トリクロロエチレン	mg/L	<0.002	<0.002	<0.002	<0.001	<0.001	≦0.03
テトラクロロエチレン	mg/L	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	≦0.01
1,3-ジクロロプロペン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	≦0.002
チウラム	mg/L	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	≦0.006
シマジン	mg/L	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	≦0.003
チオベンカルブ	mg/L	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	≦0.02
ベンゼン	mg/L	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	≦0.01
セレン	mg/L	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	≦0.01
硝酸性窒素	mg/L	6.7	5.8	7.2	7.1	6.8	≦10
亜硝酸性窒素	mg/L	0.019	0.035	0.33	0.20	0.36	≦10
硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	mg/L	6.7	5.8	7.5	7.2	7.1	≦10
ふっ素	mg/L	0.10	0.09	0.06	0.05	0.07	≦0.8
ほう素	mg/L	0.10	0.08	0.07	0.06	0.07	≦1
1,4-ジオキサン	mg/L	<0.005	0.005	<0.005	<0.005	<0.005	≦0.05

出典：埼玉県 HP「公共用水域の水質測定結果について」(<http://www.pref.saitama.lg.jp/a0505/koukyouyousuiiki.html>)

(1) 水質汚濁の状況

水質汚濁の主な発生源としては、公共用水域に排出される工場、事業場等の排水等が挙げられ、これらの発生源対策として水質汚濁防止法及び埼玉県生活環境保全条例による規制が行われている。

埼玉県における水質汚濁防止法に基づく特定事業場の届出状況は、表 5.2-24 に示すとおりである。排水量合計は 2,801,638m<sup>3</sup>/日である。

表 5.2-24 水質汚濁防止法に基づく特定事業場届出状況（平成 29 年度）

区分		基礎データ	排水量 (m <sup>3</sup> /日)	BOD 負荷量 (t/日) (構成比%)	
生活系	下水処理場	5,590 千人	1566,613	6.3	
	501 人槽～ 合併処理浄化槽	107 千人	35,953	0.4	
	～500 人槽 合併処理浄化槽	748 千人	209,337	16.0	
	雑排水	501 人槽～ 単独処理浄化槽	0 千人	0	0.0
		～500 人槽 単独処理浄化槽	757.2 千人	65,087	5.0
		し尿処理場	120 千人	5,598	0.0
		その他	4 千人	0	0.0
	計	881 千人	170,953	47.4	
小計	7,326 千人	2,053,541	75.1		
産業系	下水道	27 件	180,483	0.7	
	規制対象事業場	2,017 件	236,648	3.4	
	その他の事業場	12,901 件	68,685	8.9	
	小計	14945	485,816	13.0	
畜産系	下水道	27 件	0	0.0	
	規制対象畜舎		4 百頭	336	0.0
	その他の畜舎	牛	276 百頭	2,488	2.6
		豚	1,040 百頭	1,404	3.0
		馬	12 百頭	108	0.1
小計	(全飼育頭数) 1,332 百頭	4,336	5.7		
その他系	下水道	27 件	257,945	1.1	
	山林	121,259ha	—	1.5	
	水田	34,610ha	—	0.4	
	その他	223,582ha	—	3.2	
	小計	379,451ha	257,945	6.2	
合計		—	2,801,638	100.0	

注) 「排水量」及び「BOD 負荷量」は「基礎データ」を基に計算。

出典：埼玉県 HP「平成 29 年版 埼玉県環境白書」

(<http://www.pref.saitama.lg.jp/a0501/kurashi/kankyo/kyoiku/kankyohakusho/>)

## 2) 底質

調査地域の平成 26 年から平成 28 年の底質測定結果については、表 5.2-25 に示すとおりである。平成 28 年度測定結果は前年度と比較すると砒素、総水銀、強熱減量（揮発性物質）が増加している。

表 5.2-25 不老川における底質測定結果

【④入曽橋】

項目	単位	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度
カドミウム 乾泥	mg/kg	0.1	0.4	0.4
全シアン	mg/kg	—	—	—
鉛	mg/kg	12	79	9
六価クロム	mg/kg	<2.0	<2.0	<2.0
砒素	mg/kg	2.3	2.7	6.4
総水銀	mg/kg	0.03	0.04	0.07
アルキル水銀	mg/kg	<0.01	<0.01	<0.01
PCB	mg/kg	<0.01	<0.01	<0.01
TCE	mg/kg	—	—	—
PCE	mg/kg	—	—	—
pH	—	—	—	—
BOD	mg/g	—	—	—
COD	mg/g	—	—	—
全リン	mg/g	—	—	—
銅	mg/kg	—	—	—
クロム	mg/kg	27	25	21
有機性窒素	mg/g	—	—	—
強熱減量	%	2	2.5	3.6
乾燥減量(水分)	%	24	20	24
色相	—	—	—	—
性状	—	—	—	—
臭気	—	—	—	—

出典：埼玉県 HP「公共用水域の水質測定結果について」

(<http://www.pref.saitama.lg.jp/a0505/koukyouyousuiiki.html>)

### 3) 水象

#### (1) 河川・湖沼・地下水・湧水等の分布状況

##### ア. 河川の状況

調査地域における水象の状況は、図 5.2-14 に示すとおりである。

計画地北西側に接する形で不老川が流下する。調査地域の北方には霞川、入間川が流れ、南方には狭山湖（山口貯水池）が存在する。

不老川は入間市・所沢市・狭山市を経て川越市で新河岸川に合流する流域面積約 56.6km<sup>2</sup>、流路延長 17.0km の一級河川である。東京都西多摩郡瑞穂町の狭山池の伏流水が水源とされる。河岸は、上流域から新河岸川に合流する付近までは全域で護岸が施されている。河床は礫が主体であり、小魚や水生昆虫、カルガモが生息するなど都市河川としては比較的自然が豊かである。

##### イ. 湧水

調査地域には、表 5.2-26 に示す、「環境省 湧水保全ポータルサイト 代表的な湧水」に掲載された湧水がある。

表 5.2-26 代表的な湧水

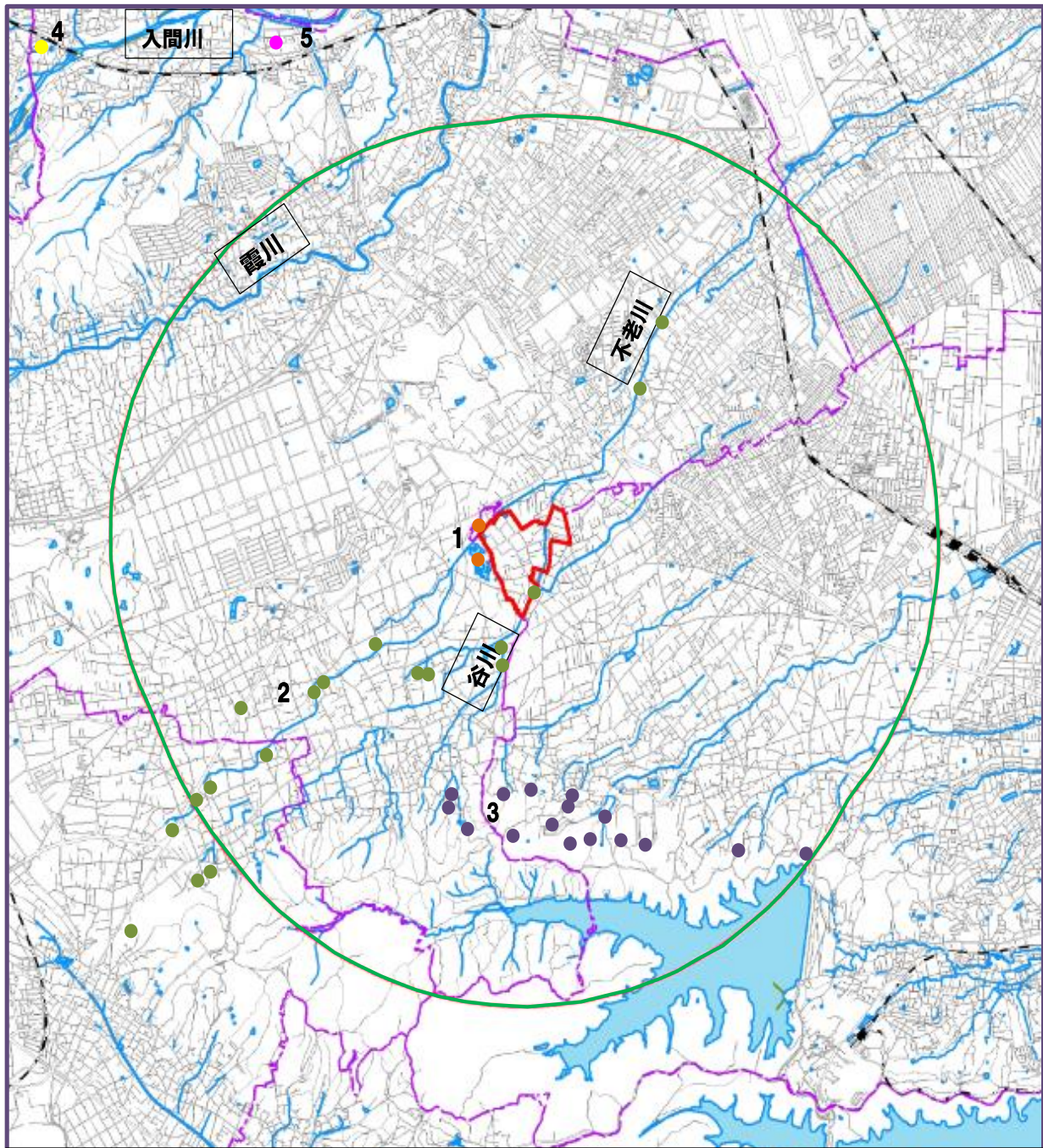
NO	名称	所在地	概要等	アクセス制限	流入河川
1	大森調節池の湧水	入間市宮寺	不老側の洪水調節のために設置された調整池からの湧水。大森の池まつりを開催し、保全の必要性のPRを行っている。	○	不老川
2	不老川流域の湧水群	入間市宮寺、二本木、上藤沢、下藤沢	不老川沿いにみられる、伏流タイプの湧水群。大森の池まつりを開催し、保全の必要性のPRを行っている。	◎	不老川
3	狭山丘陵北側斜面の湧水群	入間市宮寺他	大谷戸湿地など狭山丘陵の斜面等谷戸タイプの湧水群。埼玉県により緑の森博物館として保全活動が行われている。	◎	不老川
4	円照寺の弁天池	入間市野田	入間川の河岸段丘からの湧水。ふれあい茶ん歩道③湧水をめぐると題して、PRを行っている。	○	入間川
5	清水橋の湧水	入間市仏子	入間川の河岸段丘からの湧水。ふれあい茶ん歩道③湧水をめぐると題して、PRを行っている。	◎	入間川

注) アクセス制限の記号は以下のとおり

◎：可、○：可(制限あり)、×：不可、－：不明

出典：環境省 HP「湧水保全ポータルサイト 代表的な湧水」

(<http://www.env.go.jp/water/yusui/result/sub4-2/PRE11-4-2.html>)



**凡例**

- |   |   |  |
|---|---|--|
| <span style="border: 1px solid red; display: inline-block; width: 15px; height: 10px; vertical-align: middle;"></span> 計画地          | <span style="color: orange;">●</span> 1 大森調節池の湧水    | <span style="color: green;">●</span> 2 不老川の湧水  |
| <span style="border: 1px solid green; display: inline-block; width: 15px; height: 10px; vertical-align: middle;"></span> 計画地から 3 km | <span style="color: purple;">●</span> 3 狭山丘陵北側斜面の湧水 | <span style="color: yellow;">●</span> 4 円照寺の弁天池  |
|   | <span style="color: magenta;">●</span> 5 清水橋の湧水     | <span style="background-color: blue; display: inline-block; width: 15px; height: 10px; vertical-align: middle;"></span> 水域 |

出典：環境省HP「湧水保全ポータルサイト 代表的な湧水」  
<http://www.env.go.jp/water/yusui/result/sub4-2/PRE11-4-2.html>  
 トトロのふるさと基金 自然環境調査報告書9: 40-52. 小黒・相澤・大貫・亀石・長谷川 (2012) 狭山丘陵の湧水  
 丘陵地の湧水の1つのタイプについて  
[https://www.totoro.or.jp/goods\\_books/report/img/ho9\\_ho4.pdf](https://www.totoro.or.jp/goods_books/report/img/ho9_ho4.pdf)  
 不老川流域雨水浸透施設設置要望及び湧水調査 (報告書)  
<http://www.city.iruma.saitama.jp/shisei/kankyo/kanren/1003759.html>

1:50,000



図 5.2-14 水象の状況

#### ウ. 自然性の高い水辺地の状況

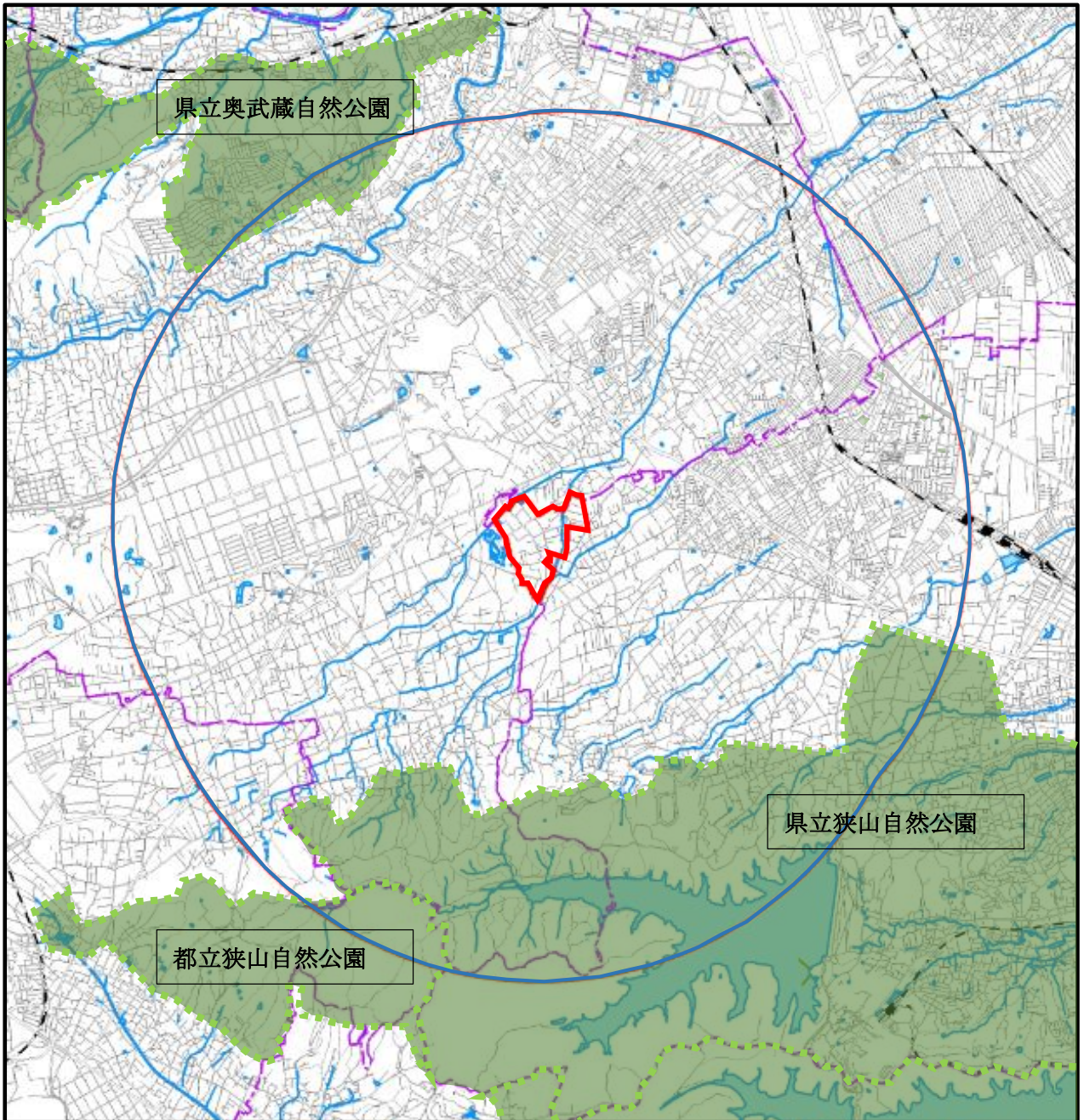
調査地域における自然性の高い水辺地として、計画地の南側の山口貯水池（狭山湖）を囲む丘陵地帯が県立狭山自然公園（所沢市及び入間市の 1,807.8ha）、村山貯水池（多摩湖）を囲む丘陵地帯が都立狭山自然公園（瑞穂町、東大和市及び武蔵村山市の 775ha）に指定されている。

また、計画地北西側の入間川流域の丘陵地帯が県立奥武蔵自然公園（日高市、飯能市及び入間市の 21,839.0ha）に指定されている。

調査地域における自然公園を図 5.2-15 に示す。

#### エ. 湖沼・ため池

調査地域の近傍には入間市緑の基本計画の中でも「貴重な水辺」と認識されている大森調節池が存在し、南には狭山湖（山口貯水池）、さいたま緑の森博物館内の池が存在する。

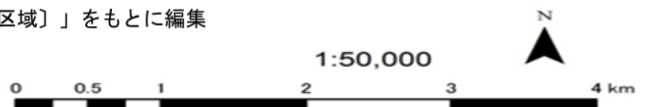


凡例

- 計画地
- 計画地から 3 km
- 自然公園

出典：環境省「環境アセスメントデータベース」  
<https://www2.env.go.jp/eiadb/webgis/index.html>  
 [自然公園区域（都道府県立自然公園）・近郊緑地特別保全区域] をもとに編集

図 5.2-15 自然公園の状況





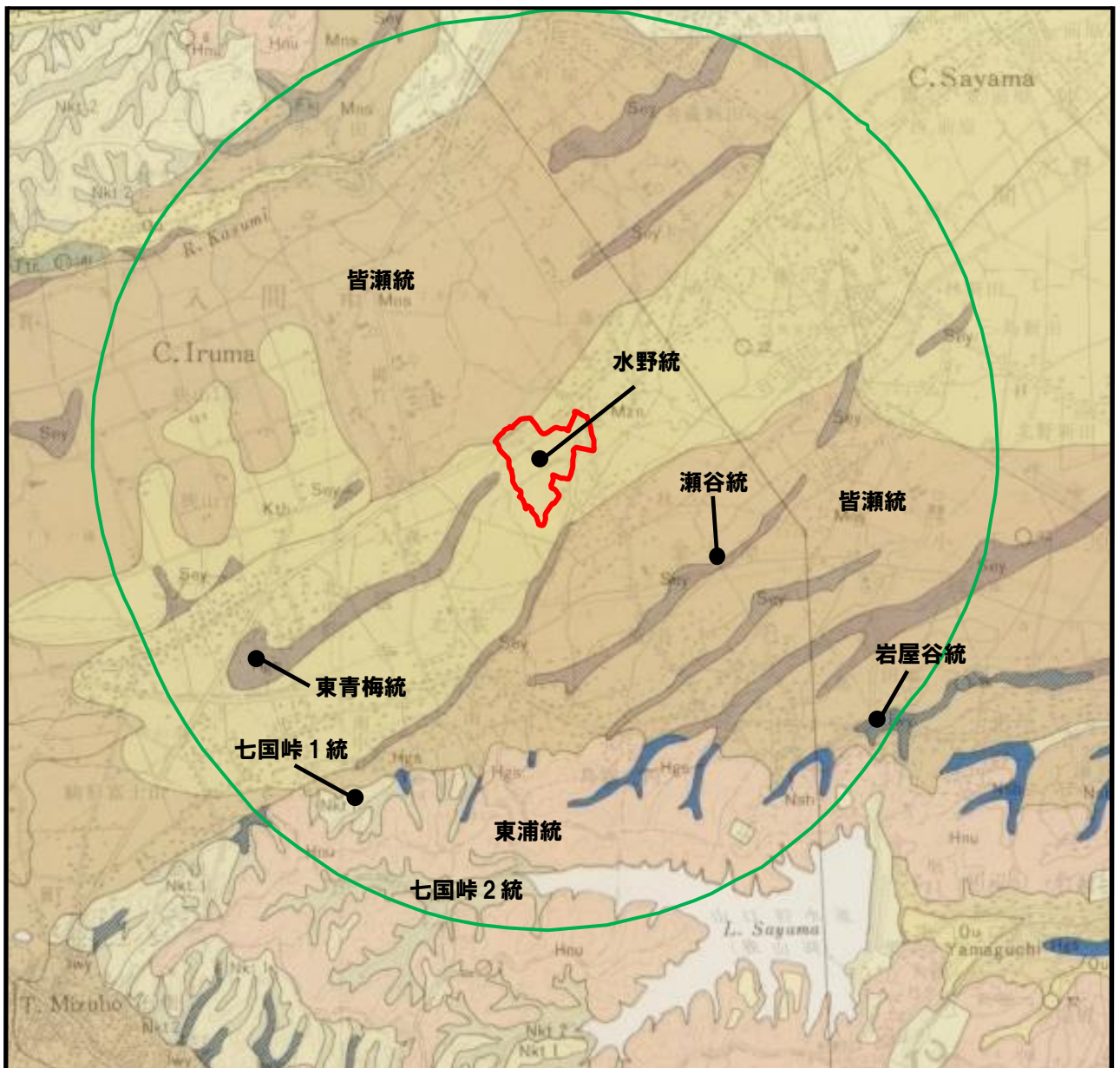
### 5. 2. 3 土壌及び地盤の状況

#### 1) 土壌

調査地域における表層土壌は、図 5. 2-16 に示すとおりである。

調査地域は北と南に厚層黒ボク土壌（皆瀬統）が分布し中央部には黒ボク土壌（水野統）が分布している。

計画地の土壌も地形と対応し、中央主要部分の立川段丘面に当たる区域では黒ボク土壌（水野統）が分布し、茶畑などの農地として利用されている。南の谷底平野部には、細粒グライ土壌（東浦統）が分布している。



**凡例**

- 計画地
- 計画地から 3 km

厚層黒ボク土壌	黒ボクグライ土壌	細粒グライ土壌
<b>Sey</b> 瀬谷統	<b>Iwy</b> 岩屋谷統	<b>Hgs</b> 東浦統
<b>Hgo</b> 東青梅統		
黒ボク土壌	乾性褐色森林土壌	
<b>kt</b> 北原統	<b>Nkt1</b> 七国峠1統	
<b>Mns</b> 皆瀬統	<b>Nkt2</b> 七国峠2統	
<b>Mzn</b> 水野統		

出典：土壤図 青梅（昭和 47 埼玉県）

図 5.2-16 土壤図



## 2) 土壌汚染

### (1) 土壌汚染の状況

埼玉県ではダイオキシン類に係る土壌汚染の常時監視を行っており、平成 25 年度から平成 29 年度までの 5 年間で調査地域に所在地を含む調査地点は、表 5.2-27 及び図 5.2-17 に示す所沢市の 2 地点であり、いずれも環境基準値を下回っている。

表 5.2-27 土壌汚染測定結果（ダイオキシン類一般環境把握調査）

調査機関	調査地点名称	採取日	測定結果 (pg-TEQ/g)	環境基準
所沢	林	H27. 11. 26	14	1,000pg-TEQ/g
	三ヶ島	H27. 11. 26	4.2	
	林	H25. 11. 26	18	
	三ヶ島	H25. 11. 26	5.3	

出典：埼玉県 HP「土壌常時監視結果 ダイオキシン類」(<http://www.pref.saitama.lg.jp/a0505/901-20091217-5.html>)

### (2) 発生源の状況

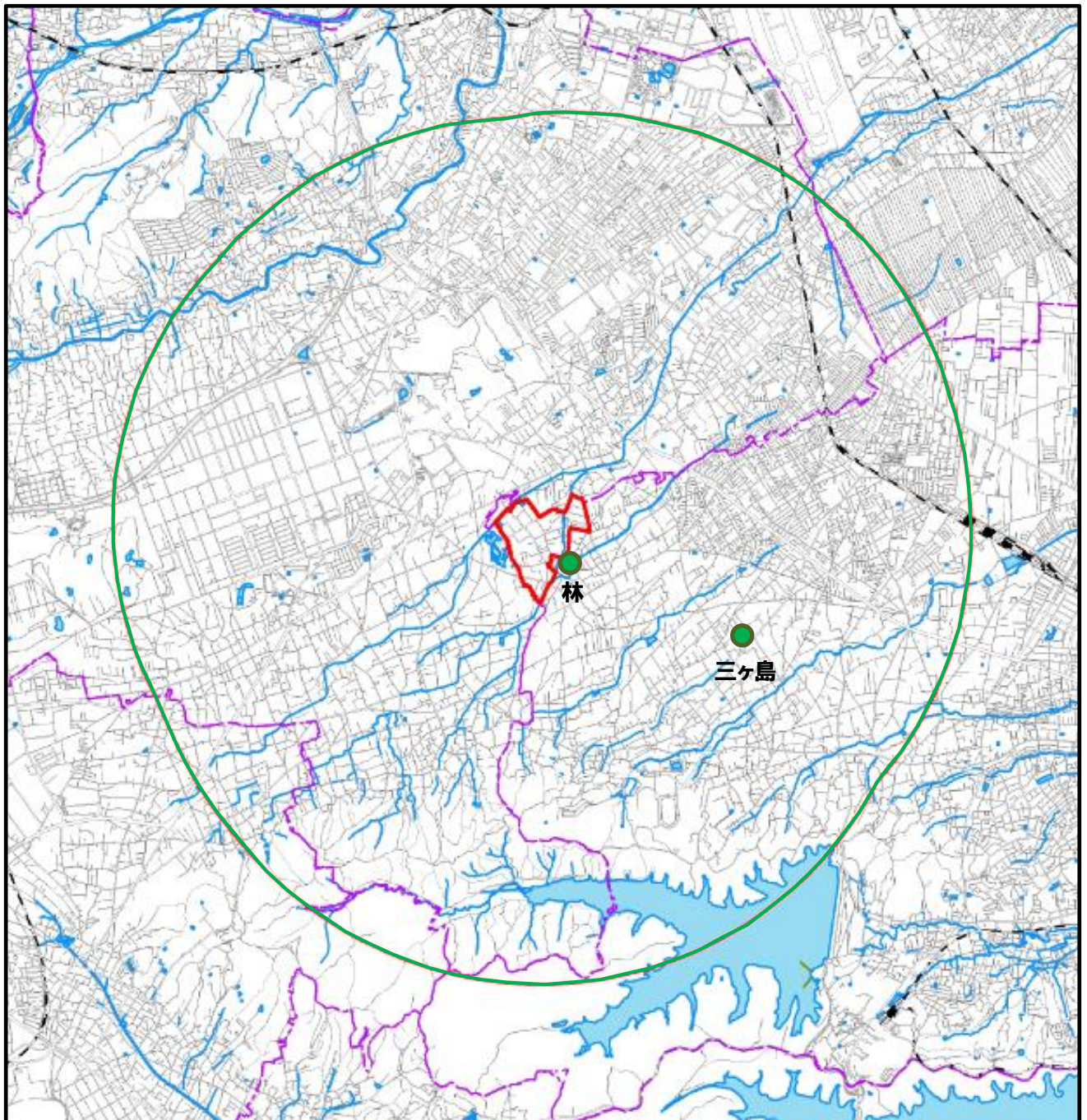
土壌汚染は、水質の汚濁や大気汚染を通じて発生するとされ、工場や廃棄物処理場等からの排水が発生源として考えられる。

平成 15 年 2 月に「土壌汚染対策法」が施行され、これに基づき土壌汚染の状況の調査や人の健康被害の防止に関する措置などが行われるようになったが、調査地域では、同法に基づく指定地域として、表 5.2-28 のように形質変更時要届出区域が 1 箇所指定されている。

表 5.2-28 土壌汚染対策法に基づく指定区域（平成 30 年 9 月 28 日現在）

区分	整理番号	指定年月日	指定番号	区域の所在場所	区域の面積	基準に適合しない特定有害物質
形質変更時要届出区域	整-26-3	H26. 9. 19	形-55 号 (指-90 号)	入間市狭山ヶ原	1,524 m <sup>2</sup>	ふっ素及びその化合物 ほう素及びその化合物 鉛及びその化合物

出典：埼玉県 HP「土壌汚染対策法に基づく要措置区域及び形質変更時要届出区域」(<https://www.pref.saitama.lg.jp/a0505/siteikuiki.html>)



**凡例**

- 計画地
- 土壤汚染調査地点
- 計画地から3km

出典：埼玉県HP「土壤常時監視結果 ダイオキシン類」  
 (<http://www.pref.saitama.lg.jp/a0505/901-20091217-5.html>)  
 埼玉県HP「土壤汚染対策法に基づく要措置区域及び形質変更時要届出区域」  
 (<https://www.pref.saitama.lg.jp/a0505/siteikuiki.html>)

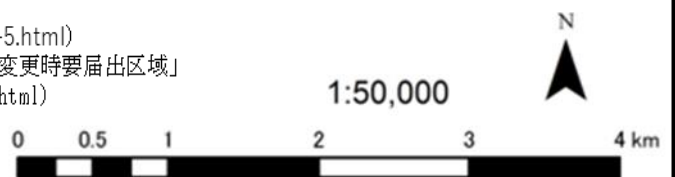


図 5.2-17 土壤汚染測定地点

### 3) 地盤沈下

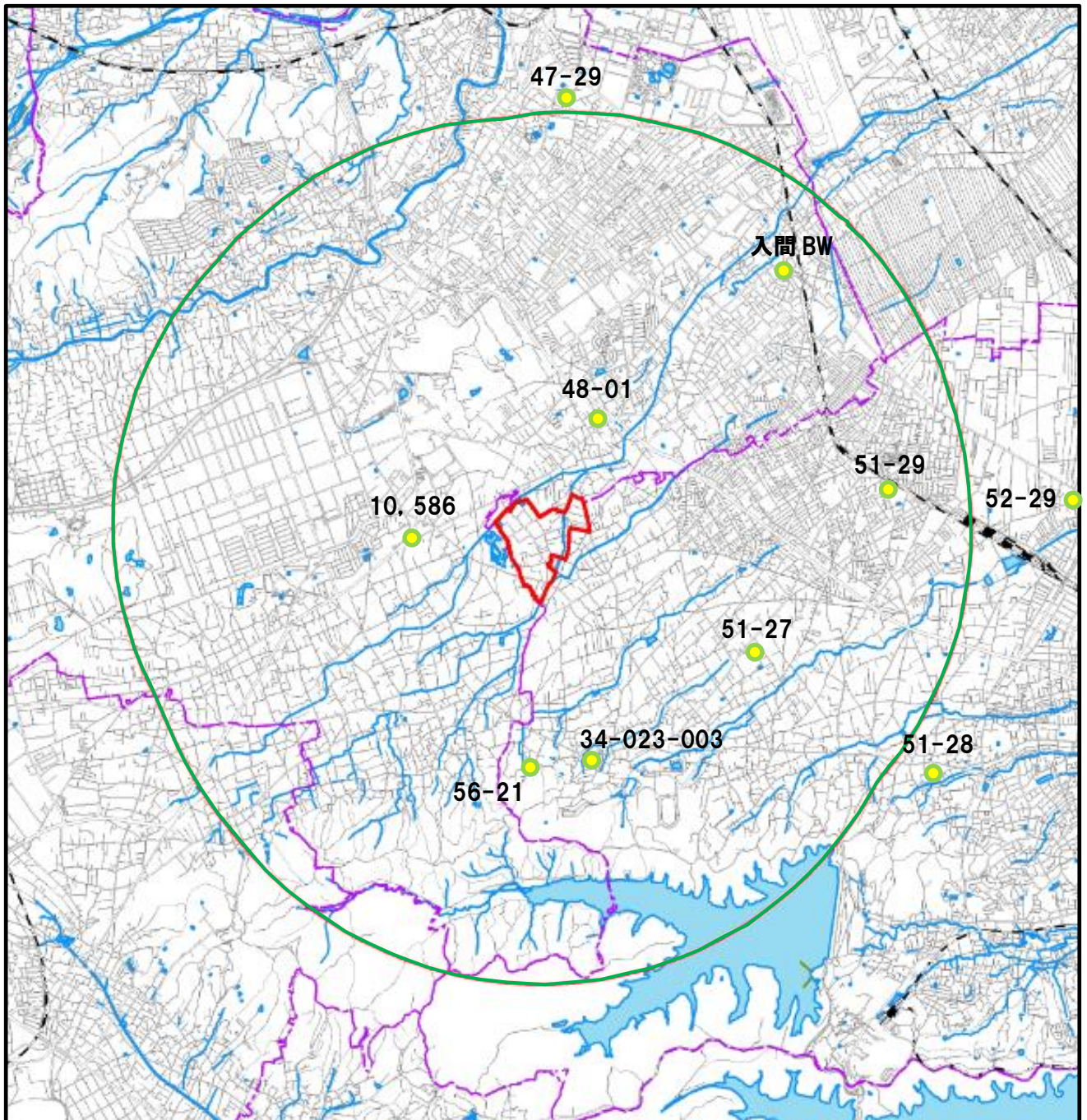
調査地域の地盤沈下の状況は、表 5.2-29 に示すとおりである。調査地点の位置は図 5.2-18 に示す。

計画地に近い 10, 586 地点では、平成 27 年 1 月以降+0.1～+2.0mmとなっており沈下はしていない。

表 5.2-29 調査地域における地盤沈下の状況（埼玉県）

基標 番号	市 町 名	所在地		調 査 開 始 年 月 日	各年別変動量 (mm)							H30.1.1 の真高 (T.P.) (m)
		町(字)名	目標		H25. 1.1 ～ H26. 1.1	H26. 1.1 ～ H27. 1.1	H27. 1.1 ～ H28. 1.1	H28. 1.1 ～ H29. 1.1	H29. 1.1 ～ H30. 1.1	過 去 5 年 間	調 査 開 始 年 からの 累 計	
34-023-003	所沢市	山口 1850	中氷川神社	51.1.1	-1	+8.4	0.0	+2.2	+2.7	+12.6	-125.0	81.6097
51-29	所沢市	若狭 1-2946	若狭小学校	52.1.1	+2	+5.3	-0.3	+1.0	+2.2	+9.9	-240.1	94.2450
52-29	所沢市	小手指町 1-32	小手指公園内	52.1.1	-6	+1.7	+9.7	-3.3	+3.1	+5.5	-386.1	82.9016
51-28	所沢市	北野 2-30	全徳寺薬師堂境内	17.1.1	0	+7.1	-0.2	+1.3	+1.1	+9.2	-7.0	101.2434
51-27	所沢市	大字三ヶ島 1407-1	三ヶ島中学校武道館裏	19.1.1	-3	+10.4	+0.6	+1.1	+3.0	+12.2	-7.7	107.2866
56-21	所沢市	糞谷 78	八幡神社境内	17.1.1	0	+5.9	+0.1	-0.2	+4.1	+10.0	-3.9	125.4975
47-29	入間市	豊岡 1-16-1	入間市役所内	60.1.1	+1	+4.4	-0.8	+1.8	+1.2	+7.8	-43.7	105.8326
入間 BW	入間市	下藤沢 474	藤沢辻堂墓地裏	48.1.1	+2	+5.9	-2.2	+2.9	+2.9	+11.4	-152.2	87.2530
48-01	入間市	上藤沢 642	神明神社境内	17.1.1	+1	+5.6	-1.0	+1.2	-0.1	+6.2	-10.9	101.0786
10, 586	入間市	二本木 1175	入間市宮寺交差点	17.1.1	0	+6.4	+0.1	+2.0	+1.8	+10.2	-1.5	127.1322

出典：埼玉県 HP「平成 29 年度地盤沈下調査結果の概要」  
(<https://www.pref.saitama.lg.jp/a0505/901-20091217-288.html>)



凡例

- 計画地
- 地盤沈下調査地点
- 計画地から 3 km

出典：埼玉県 HP「平成 29 年度地盤沈下調査結果の概要」  
 (<https://www.pref.saitama.lg.jp/a0505/901-20091217-288.html>)

1:50,000

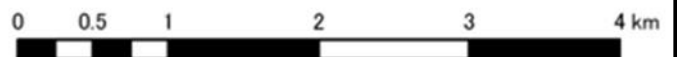


図 5.2-18 地盤沈下調査地点

(2) 発生源の状況

地盤沈下は、地下水の過剰な汲み上げが原因とされており、埼玉県内では、埼玉県生活環境保全条例等による地下水の採取規制と併せて、上水道水源を地下水から河川表流水へ転換したことや、工業用水の再利用が進んだことにより、地盤沈下は起きていない。埼玉県及び東京都における地下水採取量は表 5. 2-30 に示すとおりである。

また、地下水採取規制地域の指定状況を図 5. 2-19 に示す。これによると調査地域は埼玉県生活環境保全条例において第一種指定地域に指定されている。

表 5. 2-30 (1) 一日平均地下水揚水量 (埼玉県 単位 : m<sup>3</sup>/日)

市町名	H24				H25				H26			
	水道用	建築物用	工業用	計	水道用	建築物用	工業用	計	水道用	建築物用	工業用	計
所沢市	10181	3143	1361	14685	10822	2405	1195	14422	8472	2415	1323	12210
入間市	0	746	376	1122	0	238	422	660	632	647	1010	2289
狭山市	976	955	6576	8507	1099	562	5961	7622	1168	676	5636	7480

市町名	H27				H28				対前年比 (%)
	水道用	建築物用	工業用	計	水道用	建築物用	工業用	計	
所沢市	9208	2308	1263	12779	10060	3015	1412	14487	113
入間市	0	462	977	1439	0	433	555	988	69
狭山市	1894	575	5587	8056	1500	591	5110	7210	89

出典：日平均地下水採取量 (平成 28 年度) (埼玉県 環境部水環境課)

表 5. 2-30 (2) 一日平均地下水揚水量 (東京都 単位 m<sup>3</sup>/日)

市町名	H24					H25					H26				
	工場	指定作業場	上水道	その他	合計	工場	指定作業場	上水道	その他	合計	工場	指定作業場	上水道	その他	合計
瑞穂町	1413	79	0	12	1504	1480	81	0	14	1575	1379	78	405	16	1473

市町名	H27					H28				
	工場	指定作業場	上水道	その他	合計	工場	指定作業場	上水道	その他	合計
清瀬市	1465	59	380	15	1919	1427	21	533	13	1998

出典：東京都 HP 「平成 28 年都内の地下水揚水の実態」

([http://www.kankyo.metro.tokyo.jp/water/groundwater/pumping\\_regulations/outline.files/h28\\_yousui.pdf](http://www.kankyo.metro.tokyo.jp/water/groundwater/pumping_regulations/outline.files/h28_yousui.pdf))



出典：埼玉県 HP「地下水採取規制について」(<http://www.pref.saitama.lg.jp/a0505/901-20091218-19.html>)

図 5.2-19 地下水採取規制地域図



## 5.2.4 地形及び地質の状況

### 1) 地形

調査地域における地形分類は、図 5.2-20 に示すとおりである。

調査地域は砂礫台地が広く分布し、計画地の中央部には浅い谷の地形が分布する。

計画地は砂礫で構成される砂礫台地に位置する。南に位置する狭山湖周辺には谷底平野が分布している

### 2) 地質

調査地域における表層地質は、図 5.2-21 (1) に示すとおりである。

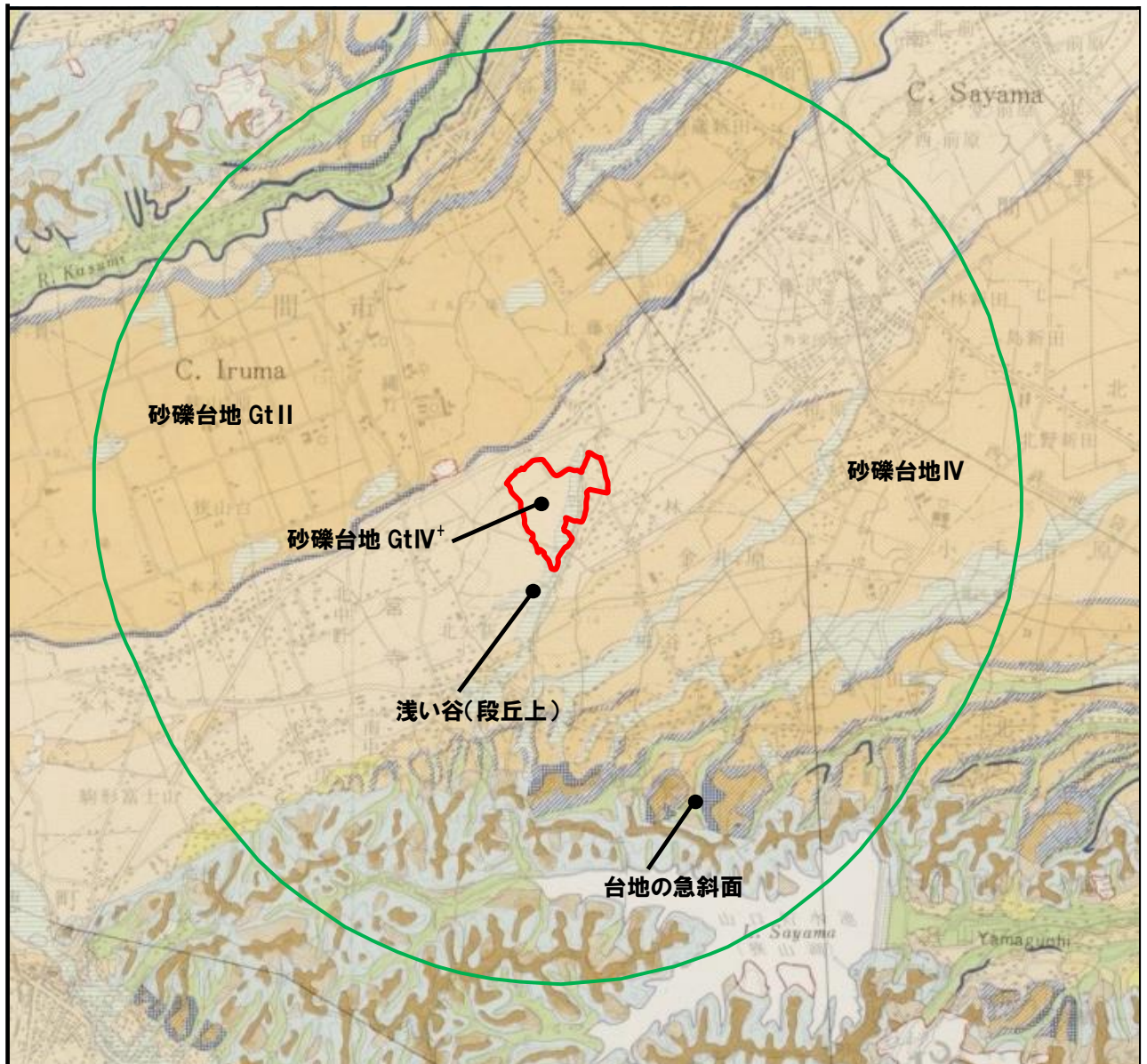
調査地域は台地部にローム層が広域に分布する。

計画地の表層地質は地形と対応し、中央主要部分の立川段丘面に当たる区域では立川ローム層が、東西の一部にローム H が分布している。

また、図 5.2-21 (2) に計画地周辺のボーリング柱状図を示す。これによると、立川段丘面に当たる No. 2・3・4・5 では砂礫質の河成堆積物の上位に薄いローム層、盛土が重なる。またローム H と重なる No. 1. 6. 7 も同様に、砂礫質の河成堆積物の上位に薄いローム層、盛土が重なる。

### 3) 注目すべき地形・地質の状況

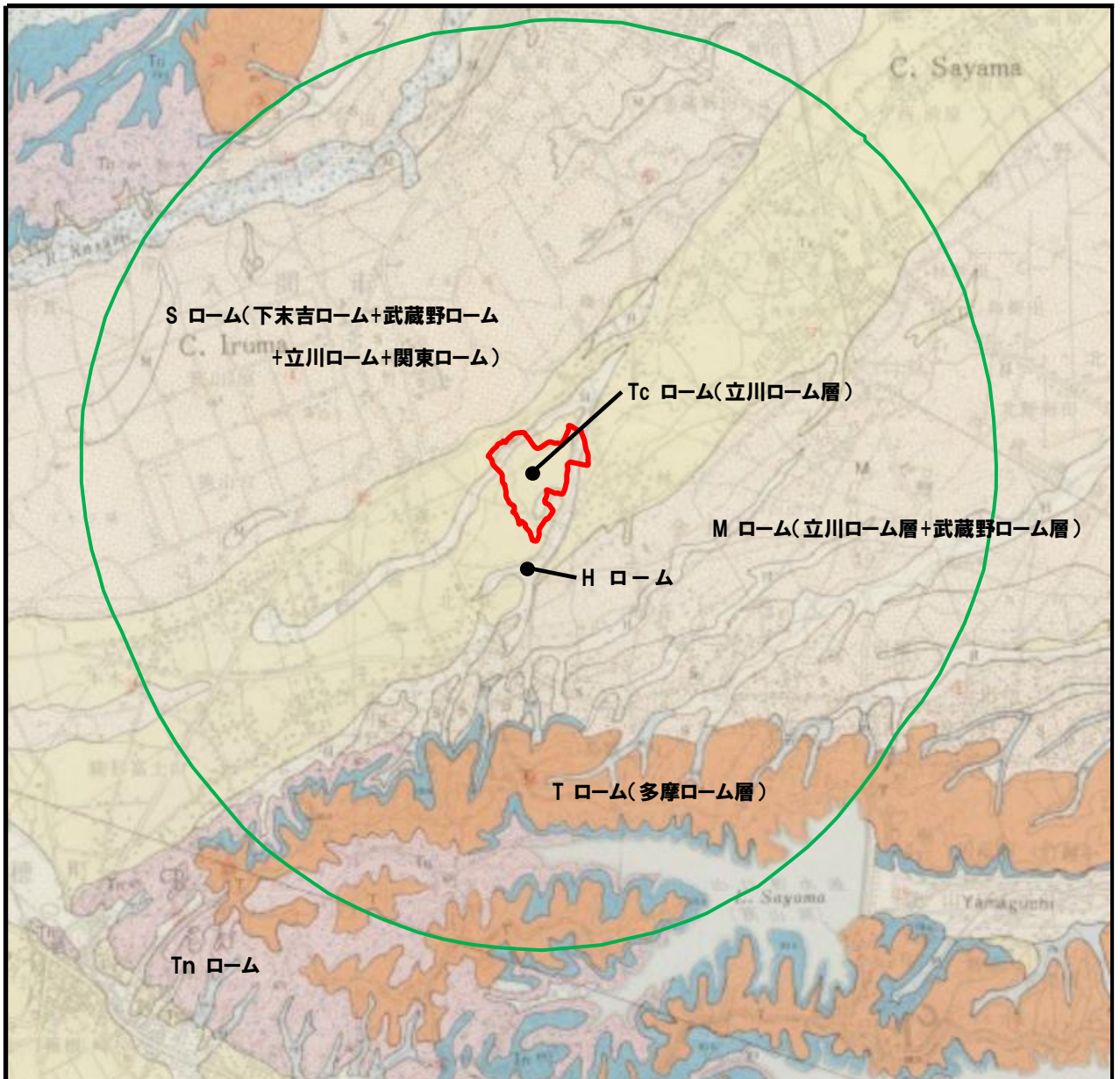
調査地域には、注目すべき地形・地質・土壌は存在しない。



出典：地形分類図 青梅（昭和 47 埼玉県）

図 5. 2-20 地形分類図





凡例



計画地



計画地から  
3 km

g 礫がち堆積物  
m 泥がち堆積物  
cl 砕屑物

gs 礫がち地層  
ss 砂がち地層  
ms 泥岩

Cg 礫岩が地層  
al 砂岩・泥岩瓦層  
sh 頁岩ないし粘板岩がち地層  
ch 珪岩質岩石  
ls 石灰岩

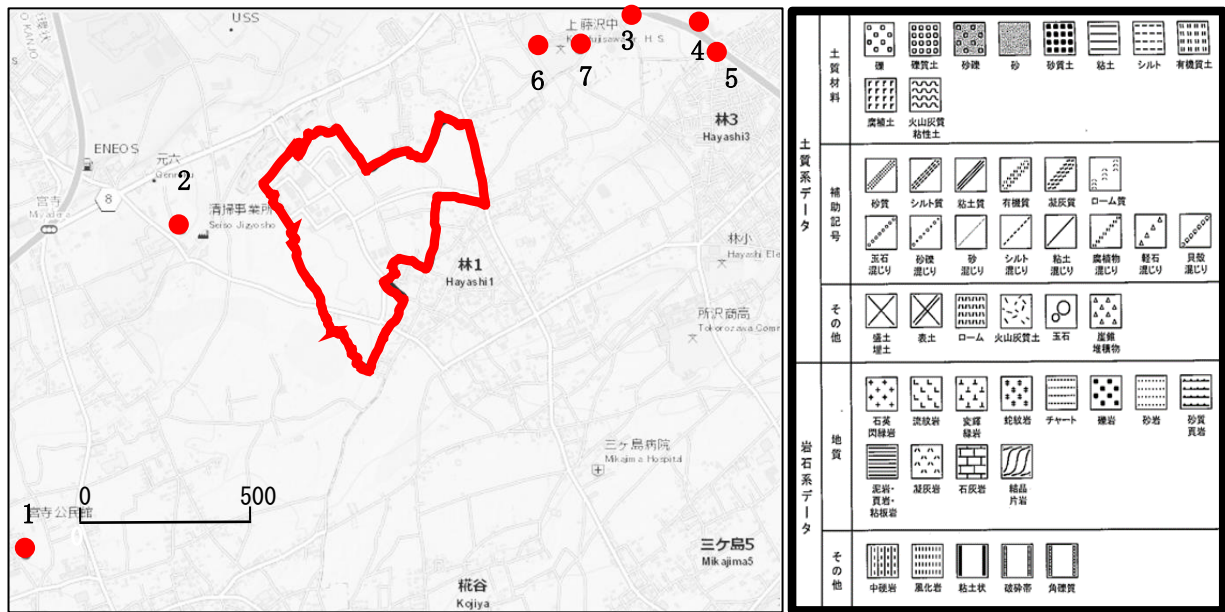
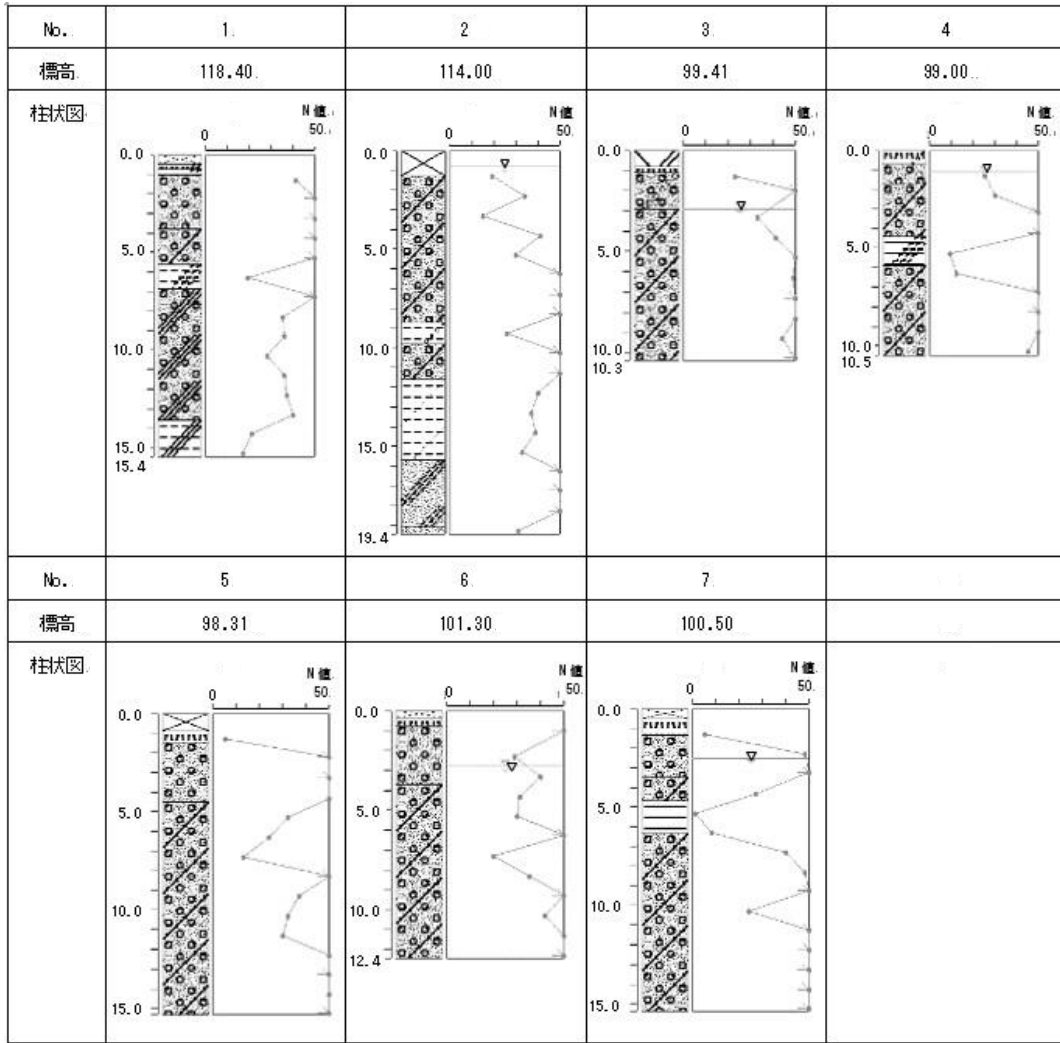
T 階層T  
S 階層S  
M 階層M  
Tc 階層Tc  
Al 階層Al  
H 階層H

出典：表層地質図 青梅（昭和 47 埼玉県）

図 5.2-21 (1) 表層地質図

1:50,000





出典：埼玉県地質地盤資料集（ボーリング柱状図・深層S波速度構造データ集）  
 （平成19年3月 埼玉県環境科学国際センター）

図 5.2-21 (2) ボーリング柱状図

## 5.2.5 動物の生息、植物の生育、植生、緑の量、及び生態系の状況

### 1) 動物

以下に示す既存文献を収集し、調査地域の動物の分布について把握した。

- ・第6回 自然環境保全基礎調査(種の多様性調査)(環境省)
- ・埼玉県生物多様性データベース「埼玉県動植物リスト」(埼玉県環境科学国際センター HP)  
(<http://www.kankyuu.pref.saitama.lg.jp/BDDS/BDDSTOP.html>)
  - ※情報源 第5回自然環境保全基礎調査(種の多様性調査)(環境省)  
傷病鳥獣保護事業実績(1999年～)(埼玉県)  
ガン・カモ科鳥類一斉調査(1995年～)(埼玉県)  
埼玉県環境科学国際センター調査
- ・埼玉県レッドデータブック2018 動物編(平成30年3月 埼玉県)
- ・埼玉の鳥とけものたち(昭和61年4月 埼玉県)
- ・不老川魚類調査(としとらず公園)(平成22年7月 民間(埼玉県許可))  
(<http://furougawa.mods.jp/top/tiikikatudou/100718tositorazugyoruityousa/index.html>)
- ・河川生物調査結果(平成28年8月 所沢市)  
(<http://www.city.tokorozawa.saitama.jp/kurashi/seikatukankyo/kankyohozen/mizudojo/katais20170310103915467.html>)
- ・レッドデータブック東京2013～東京都の保護上重要な野生生物種(本土部)解説版～(平成25年5月 東京都)

### (1) 動物相及び注目すべき動物の状況

表5.2-32～5.2-37に、既存文献において、調査地域が含まれる地域の出現の記載がある種を示す。「埼玉県生物多様性データベース」の「埼玉県動植物リスト」は、調査地域が含まれる、「所沢市」、「入間市」、「狭山市」の出現(市町域は昭和62年当時)、埼玉県レッドデータブック2018 動物編は「台地・丘陵帯」※、レッドデータブック東京2013～東京都の保護上重要な野生生物種(本土部)解説版は「西多摩」の出現について抽出した。また、併せて、各種について表5.2-31に示す注目すべき種選定根拠(動物)の該当の有無も記載した。

これによると、哺乳類が45種、爬虫類が14種、両生類が16種、鳥類が187種、昆虫類が535種、魚類が32種、そのほか水生生物が13種挙げられている。

※埼玉県レッドデータブック2018 動物編において、哺乳類、魚類、甲殻類の各分類群については、地帯別評価は採用していない。

表 5.2-31 注目すべき種選定根拠（動物）

選定根拠		カテゴリー	
略称	名称	記号	区分
文化財 保護法	「文化財保護法」（昭和 25 年 5 月法律第 214 号、 最終改正：平成 26 年 6 月 13 日法律第 69 号）	特	特別天然記念物指定種
		天	天然記念物指定種
種の保 存法	「絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に 関する法律」（平成 4 年 6 月 法律第 75 号、最終 改正：平成 26 年 6 月 13 日法律第 69 号）	国内	国内希少野生動植物種
		国際	国際希少野生動植物種
		緊急	緊急指定種
環境省	「環境省レッドリスト 2018」（平成 30 年 5 月版） 哺乳類 鳥類 爬虫類・両生類 汽水・淡水魚類 昆虫類 貝類 その他無脊椎動物	EX	絶滅
		EW	野生絶滅
		CR+EN	絶滅危惧 I 類
		CR	絶滅危惧 I A 類
		EN	絶滅危惧 I B 類
		VU	絶滅危惧 II 類
		NT	準絶滅危惧
		DD	情報不足
		LP	絶滅のおそれのある地域個体群
埼玉県 RDB	「埼玉県レッドデータブック 2018 動物編」（平 成 30 年 3 月 埼玉県）	EX	絶滅
		EW	野生絶滅
		CR+EN	絶滅危惧 I 類
		CR	絶滅危惧 I A 類
		EN	絶滅危惧 I B 類
		VU	絶滅危惧 II 類
		NT1 NT2	準絶滅危惧 NT1：環境の条件の評価によって、容易に絶滅 危惧種に移行し得る属性を本来有してい るもの。 NT2：生息状況の推移から見て、種の存続への 圧迫が強まっていると判断されるもの。
		DD	情報不足
		LP	地域個体群
東京都 RDB	「レッドデータブック東京 2013～東京都の保護 上重要な野生生物種（本土部）解説版～」（平成 25 年 5 月 東京都）	EX	絶滅
		EW	野生絶滅
		CR+EN	絶滅危惧 I 類
		CR	絶滅危惧 I A 類
		EN	絶滅危惧 I B 類
		VU	絶滅危惧 II 類
		NT	準絶滅危惧
		DD	情報不足
		*	留意種
外来生 物法	特定外来生物による生態系等に係る被害の防止 に関する法律（平成 16 年 6 月 法律第 78 号、最 終改正：平成 26 年 6 月 13 日法律第 69 号）	特定	特定外来生物

表 5.2-32 調査区域を含む地域の出現状況（哺乳類）

科名	種名	出現状況					選定根拠			
		自然環境保全基礎調査	埼玉県動植物リスト			埼玉県RDB	東京都RDB 西多摩	環境省RDB	埼玉県RDB	東京都RDB 西多摩
			所沢市	入間市	狭山市					
トガリネズミ	アズミトガリネズミ					○			DD	
トガリネズミ	ニホンカワネズミ					○			CR	
トガリネズミ	カワネズミ					○	○		NT1	NT
トガリネズミ	ニホンジネズミ						○			
モグラ	アズマモグラ						○			
モグラ	ヒメヒミズ						○			NT
モグラ	ヒミズ						○			
モグラ	ミズラモグラ					○	○	NT	NT1	NT
キクガシラコウモリ	キクガシラコウモリ						○			DD
キクガシラコウモリ	コキクガシラコウモリ						○			NT
ヒナコウモリ	ヤマコウモリ				○	○	○	VU	VU	NT
ヒナコウモリ	モモジロコウモリ						○			NT
ヒナコウモリ	モリアブラコウモリ					○	○	VU	EN	VU
ヒナコウモリ	ヒナコウモリ						○			NT
ヒナコウモリ	ウサギコウモリ					○	○		NT1	NT
ヒナコウモリ	テングコウモリ					○	○		NT1	NT
ヒナコウモリ	コテングコウモリ					○	○		NT1	NT
ヒナコウモリ	コカグヤコウモリ					○			EN	
ヒナコウモリ	ヤマコウモリ					○			VU	
ヒナコウモリ	クビワコウモリ					○			EN	
ヒナコウモリ	チチブコウモリ					○			EN	
ヒナコウモリ	ユビナガコウモリ					○			EX	
ヒナコウモリ	オヒキコウモリ					○			DD	
ウサギ	キュウシュウノウサギ					○	○			
サル	ニホンザル						○			NT
リス	ニホンリス					○	○		EN	
リス	ムササビ					○	○		NT1	
リス	ニホンモモンガ					○	○		NT1	
ネズミ	ヤチネズミ						○			NT
ネズミ	ハタネズミ						○			
ネズミ	アカネズミ						○			
ネズミ	ヒメネズミ						○			
ネズミ	カヤネズミ						○			VU
イヌ	ホンドタヌキ	○		○						
イヌ	ホンドキツネ						○			
イヌ	ニホンオオカミ					○	○	EX	EX	EX
イノシシ	イノシシ						○			
ウシ	カモシカ						○			VU
クマ	ツキノワグマ						○			EN
ヤマネ	ヤマネ						○			
イタチ	オコジョ					○	○	NT	NT1	VU
イタチ	ニホンカワウソ					○	○	EX	EX	EX
イタチ	ホンドテン						○			
イタチ	ホンドイタチ						○			
イタチ	ニホンアナグマ						○			
種数	45 種類									

注 1) 【記号凡例】 環境省 RDB : [EX]絶滅 [EW]野生絶滅 [CR]絶滅危惧 I A 類 [EN]絶滅危惧 I B 類 [VU]絶滅危惧 II 類 [NT]準絶滅危惧 [DD]情報不足

埼玉県 RDB : [EX]絶滅 [EW]野生絶滅 [CR+EN]絶滅危惧 I 類 [CR]絶滅危惧 I A 類 [EN]絶滅危惧 I B 類 [VU]絶滅危惧 II 類 [NT1][NT2]準絶滅危惧 [DD]情報不足 [LP]絶滅のおそれのある地域個体群 [RT]地帯別危惧

東京都 RDB : [EX]絶滅 [EW]野生絶滅 [CR]絶滅危惧 I A 類 [EN]絶滅危惧 I B 類 [VU]絶滅危惧 II 類 [NT]準絶滅危惧 [DD]情報不足

文化財保護法及び種の保存法は該当種なし

出典：埼玉県動植物リスト・・・埼玉県生物多様性データベース「埼玉県動植物リスト」(埼玉県環境科学国際センター)  
(<http://www.kankyou.pref.saitama.lg.jp/BDDS/BDDSTOP.html>)

埼玉県 RDB・・・埼玉県レッドデータブック 2018 動物編 (平成 30 年 3 月 埼玉県)

東京都 RDB・・・レッドデータブック東京 2013～東京都の保護上重要な野生生物種 (本土部) 解説版～  
(平成 25 年 5 月 東京都)

自然環境保全基礎調査・・・第 6 回 自然環境保全基礎調査 (種の多様性 調査) (環境省)



表 5.2-33 調査区域を含む地域の出現状況（爬虫類・両生類）

分類群	科名	種名	出現状況					選定根拠					
			自然環境保全基礎調査	埼玉県動植物リスト			埼玉県RDB	東京都RDB	西多摩	環境省RDB	埼玉県RDB	東京都RDB	外来生物法
				所沢市	入間市	狭山市							
爬虫類	イシガメ	ニホンイシガメ					○	○	NT	DD	CR		
	イシガメ	クサガメ						○			DD		
	スッポン	ニホンスッポン					○	○	DD	DD	CR+EN		
	ヤモリ	ニホンヤモリ						○			*		
	トカゲ	ニホントカゲ						○			NT		
	カナヘビ	ニホンカナヘビ						○			NT		
	タカチホヘビ	タカチホヘビ					○	○		VU	NT		
	ナミヘビ	アオダイショウ					○	○		NT2	NT		
	ナミヘビ	シマヘビ					○	○		EN	NT		
	ナミヘビ	ジムグリ					○	○		NT1	NT		
	ナミヘビ	シロマダラ					○	○		VU	NT		
	ナミヘビ	ヒバカリ					○	○		NT2	NT		
	ナミヘビ	ヤマカガシ					○	○		NT2	VU		
クサリヘビ	ニホンマムシ					○	○		NT2	EN			
両生類	サンショウウオ	トウキョウサンショウウオ					○	○	VU	EN	EN		
	サンショウウオ	ヒダサンショウウオ						○	NT		NT		
	サンショウウオ	ハコネサンショウウオ						○			NT		
	イモリ	アカハライモリ					○	○	NT	CR	EN		
	ヒキガエル	アズマヒキガエル					○	○		VU			
	アマガエル	タゴガエル						○			NT		
	アマガエル	ナガレタゴガエル						○			NT		
	アマガエル	ニホンアマガエル						○			NT		
	アカガエル	ニホンアカガエル					○	○		VU	VU		
	アカガエル	ヤマアカガエル					○	○		NT1	NT		
	アカガエル	トウキョウダルマガエル					○	○	NT	NT2	VU		
	アカガエル	ウシガエル	○									特定	
	アカガエル	ツチガエル					○	○		VU	VU		
アオガエル	シュレーゲルアオガエル					○	○		NT2	NT			
アオガエル	モリアオガエル					○	○		VU	NT			
アオガエル	カジカガエル					○	○		NT1	NT			
種数	爬虫類 14 種 両生類 16 種												

注 1) 【記号凡例】 環境省 RDB：[EX]絶滅 [EW]野生絶滅 [CR]絶滅危惧 I A 類 [EN]絶滅危惧 I B 類 [VU]絶滅危惧 II 類 [NT]準絶滅危惧 [DD]情報不足  
 埼玉県 RDB：[EX]絶滅 [EW]野生絶滅 [CR+EN]絶滅危惧 I 類 [CR]絶滅危惧 I A 類 [EN]絶滅危惧 I B 類 [VU]絶滅危惧 II 類 [NT1][NT2]準絶滅危惧 [DD]情報不足 [LP]絶滅のおそれのある地域個体群 [RT]地帯別危惧  
 東京都 RDB：[EX]絶滅 [EW]野生絶滅 [CR]絶滅危惧 I A 類 [EN]絶滅危惧 I B 類 [VU]絶滅危惧 II 類 [NT]準絶滅危惧 [DD]情報不足 [\*]留意種  
 外来生物法：[特定]特定外来生物  
 文化財保護法及び種の保存法は該当種なし  
 出典：埼玉県動植物リスト・・・埼玉県生物多様性データベース「埼玉県動植物リスト」（埼玉県環境科学国際センター）  
 (http://www.kankyuu.pref.saitama.lg.jp/BDDS/BDDSTOP.html)  
 埼玉県 RDB・・・埼玉県レッドデータブック 2018 動物編（平成 30 年 3 月 埼玉県）  
 東京都 RDB・・・レッドデータブック東京 2013～東京都の保護上重要な野生生物種（本土部）解説版～  
 （平成 25 年 5 月 東京都）  
 自然環境保全基礎調査・・・第 6 回 自然環境保全基礎調査（種の多様性 調査）（環境省）

表 5.2-34 調査区域を含む地域の出現状況（鳥類）

科名	種名	渡り区分	出現状況						選定根拠					
			埼玉県動植物リスト			埼玉県RDB 台地丘陵帯	埼玉の鳥とけものたち	東京都RDB 西多摩	文化財保護法	種の保存法	環境省RDB	埼玉県RDB 台地丘陵帯	東京都RDB 西多摩	
			所沢市	入間市	狭山市									
カイツブリ	カイツブリ	留	○				○	○						NT
カイツブリ	ハジロカイツブリ	冬	○			○							冬 NT1	
カイツブリ	ミミカイツブリ	冬				○							冬 DD	
カイツブリ	アカエリカイツブリ	冬	○			○							冬 VU	
カイツブリ	カンムリカイツブリ	冬	○			○							冬 NT1	
キバシリ	キバシリ	留						○						NT
ウ	カワウ	留	○											
サギ	ヨシゴイ	夏				○	○	○			NT	繁 EN	VU	
サギ	ミゾゴイ	夏	○			○		○			VU	繁 CR	VU	
サギ	ササゴイ	夏	○			○		○				繁 EN	VU	
サギ	アマサギ	夏	○											
サギ	ダイサギ	夏	○					○						NT
サギ	チュウサギ	夏	○			○		○			NT	繁 VU	NT	
サギ	コサギ	留				○		○						NT
サギ	アオサギ	留				○						繁 DD		
カモ	コハクチョウ	冬	○											
カモ	オシドリ	冬	○			○		○			DD	冬 VU	NT	
カモ	マガモ	冬	○											
カモ	カルガモ	留	○											
カモ	コガモ	冬	○											
カモ	トモエガモ	冬	○			○					VU	冬 VU		
カモ	ヨシガモ	冬	○					○						CR
カモ	オカヨシガモ	冬	○											
カモ	ヒドリガモ	冬	○											
カモ	アメリカヒドリ	冬						○						EN
カモ	オナガガモ	冬	○											
カモ	シマアジ	旅	○											
カモ	ハシビロガモ	冬	○											
カモ	ホシハジロ	冬	○											
カモ	アカハジロ	冬				○					DD	冬 VU		
カモ	キンクロハジロ	冬	○											
カモ	ホオジロガモ	冬	○					○						NT
カモ	ミコアイサ	冬	○					○						NT
カモ	ウミアイサ	冬	○											
カモ	カワアイサ	冬	○											
ミサゴ	ミサゴ	留	○					○			NT			DD
タカ	ハチクマ	夏	○			○		○			NT	繁 DD	CR	
タカ	トビ	留				○		○				繁 DD	NT	
タカ	オジロワシ	冬	○						天	国内	VU			
タカ	オオタカ	留	○			○		○		国内	NT	繁 VU 冬 NT2	VU	
タカ	ツミ	夏				○		○				繁 NT2	VU	
タカ	ハイタカ	冬	○			○		○			NT	冬 NT2	VU	
タカ	ノスリ	留	○			○		○				繁 DD 冬 NT2	VU	
タカ	サシバ	夏	○			○		○			VU	繁 CR	CR	
タカ	クマタカ	留	○					○		国内	EN		CR	
タカ	イヌワシ	留	○						天	国内	EN			
タカ	チュウヒ	冬	○								EN			
ハヤブサ	ハヤブサ	留	○			○		○		国内	VU	冬 VU	CR	
ハヤブサ	チゴハヤブサ	旅						○						DD

科名	種名	渡り区分	出現状況					選定根拠							
			埼玉県動植物リスト			埼玉県RDB	埼玉の鳥とけものたち	東京都RDB	文化財保護法	種の保存法	環境省RDB	埼玉県RDB	東京都RDB		
			所沢市	入間市	狭山市									台地丘陵帯	西多摩
ハヤブサ	コチョウゲンボウ	冬	○					○							DD
ハヤブサ	チョウゲンボウ	留	○				○	○					繁	VU	VU
キジ	ウズラ	夏	○					○				VU			CR
キジ	ヤマドリ	留					○	○					繁	VU	VU
キジ	キジ	留						○							NT
クイナ	クイナ	冬	○				○	○					冬	EN	Nt
クイナ	ヒクイナ	夏	○				○	○				NT	繁	CR	EN
クイナ	バン	留					○	○					繁	VU	VU
クイナ	オオバン	留						○							VU
タマシギ	タマシギ	留					○	○				VU	繁 冬	CR CR	EN
チドリ	コチドリ	夏						○							VU
チドリ	イカルチドリ	留	○				○	○					繁	NT1	VU
チドリ	シロチドリ	留					○	○				VU	繁	LP	VU
チドリ	ムナグロ	旅						○							VU
チドリ	ダイゼン	旅	○					○							VU
チドリ	ケリ	留						○				DD			VU
チドリ	タゲリ	冬	○				○	○					冬	EN	VU
シギ	キョウジョシギ	旅						○							VU
シギ	トウネン	旅						○							VU
シギ	ハマシギ	旅	○					○				NT			VU
シギ	ツルシギ	旅	○									VU			
シギ	アオアシシギ	旅	○					○							NT
シギ	クサシギ	旅	○					○							VU
シギ	タカブシギ	旅						○				VU			VU
シギ	キアシシギ	旅						○							VU
シギ	イソシギ	留	○				○	○					繁	NT2	VU
シギ	ソリハシシギ	旅						○							VU
シギ	チュウシャクシギ	旅	○					○							VU
シギ	ヤマシギ	留	○				○	○					冬	NT2	VU
シギ	タシギ	旅	○					○							VU
シギ	オオジシギ	夏						○				NT			VU
シギ	アオシギ	冬						○							DD
ヒレアシシギ	アカエリヒレアシシギ	旅	○					○							NT
トウゾクカモメ	トウゾクカモメ	迷	○												
カモメ	ウミネコ	冬	○												
カモメ	アジサシ	旅	○												
カモメ	コアジサシ	夏	○				○	○				VU	繁	CR	EN
ハト	シラコバト	留										EN			
ハト	キジバト	留	○												
ハト	アオバト	留	○					○							NT
カッコウ	ジュウイチ	夏	○					○							NT
カッコウ	カッコウ	夏	○				○	○					繁	NT2	NT
カッコウ	ツツドリ	夏	○					○							NT
カッコウ	ホトトギス	夏	○					○							NT
フクロウ	トラフズク	冬					○	○					冬	EN	VU
フクロウ	コミミズク	冬						○							VU
フクロウ	コノハズク	夏						○							EN
フクロウ	オオコノハズク	冬	○				○	○					繁 冬	EX DD	EN
フクロウ	アオバズク	夏	○				○	○					繁	NT2	VU
フクロウ	フクロウ	留	○				○	○					繁	VU 冬	VU NT2

科名	種名	渡り区分	出現状況					選定根拠					
			埼玉県動植物リスト			埼玉県RDB	埼玉の鳥とけものたち	東京都RDB	文化財保護法	種の保存法	環境省RDB	埼玉県RDB	東京都RDB
			所沢市	入間市	狭山市								
ヨタカ	ヨタカ	夏	○			○		○			NT	繁 VU	EN
アマツバメ	ヒメアマツバメ	留	○			○		○				繁 LP 冬 VU	NT
アマツバメ	アマツバメ	夏	○					○					DD
カワセミ	アカショウビン	夏				○		○				繁 EX	CR
カワセミ	ヤマセミ	留	○			○		○				繁 EN	VU
カワセミ	カワセミ	留					○	○					NT
ブッポウソウ	ブッポウソウ	夏						○		EN			CR
キツツキ	アリスイ	冬	○										
キツツキ	アオゲラ	留						○					NT
キツツキ	アカゲラ	留	○					○					NT
キツツキ	オオアカゲラ	留漂						○					VU
キツツキ	コゲラ	留	○				○						
ヒバリ	ヒバリ	留	○					○					NT
ツバメ	ショウドウツバメ	夏	○										
ツバメ	ツバメ	夏	○										
ツバメ	コシアカツバメ	夏	○			○		○				繁 VU	NT
セキレイ	セグロセキレイ	留	○					○					NT
セキレイ	タヒバリ	冬	○										
サンショウクイ	サンショウクイ	夏	○			○		○		VU	繁 CR	CR	CR
カササギヒタギ	サンコウチョウ	留				○						繁 CR	
ヤイロチョウ	ヤイロチョウ	留夏						○		EN			CR
ヒヨドリ	ヒヨドリ	留	○										
モズ	チゴモズ	夏	○			○		○		CR	繁 CR	CR	CR
モズ	モズ	留	○					○					NT
モズ	アカモズ	夏	○			○		○		EN	繁 CR	CR	CR
レンジャク	キレンジャク	冬	○										
レンジャク	ヒレンジャク	冬	○										
ミソサザイ	ミソサザイ	留	○					○					NT
イワヒバリ	イワヒバリ	留漂						○					NT
ヒタキ	コマドリ	夏	○										
ヒタキ	コルリ	夏	○										
ツグミ	ルリビタキ	冬				○							
ツグミ	ジョウビタキ	冬	○										
ツグミ	ノビタキ	夏	○										
ヒタキ	イソヒヨドリ	夏				○						繁 DD	
ヒタキ	トラツグミ	留	○			○						繁 VU	
ヒタキ	マミジロ	夏	○										
ヒタキ	クロツグミ	夏	○			○						繁 VU	
ツグミ	アカハラ	夏冬	○										
ツグミ	シロハラ	冬	○										
ツグミ	マミチャジナイ	旅	○										
ツグミ	ノドグロツグミ	迷	○										
ツグミ	ツグミ	冬	○				○						
ウグイス	ヤブサメ	夏				○		○				繁 VU	NT
ウグイス	ウグイス	留	○					○		DD			
ヨシキリ	コヨシキリ	夏				○		○				繁 EN	NT
ヨシキリ	オオヨシキリ	夏				○		○				繁 NT2	NT
ウグイス	メボソムシクイ	夏	○										
ムシクイ	センダイムシクイ	夏	○			○		○				繁 CR	VU
クイタダキ	クイタダキ	留						○					NT
ヒタキ	マミジロキビタキ	旅	○										
ヒタキ	キビタキ	夏	○			○						繁 NT1	

科名	種名	渡り区分	出現状況						選定根拠						
			埼玉県動植物リスト			埼玉県RDB 台地丘陵帯	埼玉の鳥とけものたち	東京都RDB		文化財保護法	種の保存法	環境省RDB	埼玉県RDB		東京都RDB
			所沢市	入間市	狭山市			西多摩	台地丘陵帯				西多摩		
ヒタキ	ムギマキ	旅	○												
ヒタキ	オオルリ	夏	○			○		○					繁 CR	NT	
ヒタキ	サメビタキ	夏	○					○						VU	
ヒタキ	エゾビタキ	旅	○												
ヒタキ	コサメビタキ	夏	○			○		○					繁 CR	EN	
エナガ	エナガ	夏				○		○					繁 NT2		
シジュウカラ	ヒガラ	留	○												
シジュウカラ	ヤマガラ	留						○							
シジュウカラ	シジュウカラ	留				○									
ゴジュウカラ	ゴジュウカラ	留	○					○						NT	
メジロ	メジロ	留	○												
ホオジロ	ホオジロ	留				○							繁 NT2		
ホオジロ	ホオアカ	留	○			○							繁 CR		
ホオジロ	カシラダカ	冬	○												
ホオジロ	ノジコ	夏						○			NT			DD	
ホオジロ	ミヤマホオジロ	冬	○			○							冬 NT1		
ホオジロ	アオジ	留	○												
ホオジロ	クロジ	留	○			○		○					冬 NT2	NT	
ホオジロ	オオジュリン	留						○						NT	
アトリ	アトリ	冬	○												
アトリ	カワラヒワ	留	○												
アトリ	イスカ	冬	○					○						NT	
アトリ	ベニマシコ	冬				○		○					冬 NT2	NT	
アトリ	ウソ	留漂						○						NT	
アトリ	コイカル	留	○												
アトリ	イカル	留	○					○						NT	
アトリ	シメ	冬	○												
アトリ	ハギマシコ	冬						○						NT	
アトリ	オオマシコ	冬						○						NT	
ハタオリドリ	スズメ	留	○												
ムクドリ	コムクドリ	夏	○												
ムクドリ	ムクドリ	留	○												
カワガラス	カワガラス	留						○						NT	
ガラス	ホシガラス	留漂						○						VU	
ガラス	カケス	留	○												
ガラス	オナガ	留	○												
種数		187													

注1) 【渡り区分凡例】 [留]留鳥 [冬]冬鳥 [夏]夏鳥 [旅]旅鳥 [迷]迷鳥

注2) 【選定根拠凡例】 文化財保護法：[特]特別天然記念物指定種 [天]天然記念物指定種

種の保存法：[国内]国内希少野生動植物種 [国際]国際希少野生動植物種 [緊]緊急指定種

環境省 RDB：[EX]絶滅 [EW]野生絶滅 [CR]絶滅危惧ⅠA 類 [EN]絶滅危惧ⅠB 類 [VU]絶滅危惧Ⅱ類

[NT]準絶滅危惧 [DD]情報不足

埼玉県 RDB：[EX]絶滅 [EW]野生絶滅 [CR+EN]絶滅危惧Ⅰ類 [CR]絶滅危惧ⅠA 類 [EN]絶滅危惧ⅠB 類 [VU]

絶滅危惧Ⅱ類 [NT1][NT2]準絶滅危惧 [DD]情報不足 [LP]絶滅のおそれのある地域個体群 [RT]地

帯別危惧

なお、繁は繁殖鳥、冬は越冬鳥に対するカテゴリー区分であることを表す。

繁殖鳥：巣・卵・ヒナ等の確認、若しくは、その種の繁殖期間内に最低3週間以上同一場所に生息し、さえずり、求愛などの繁殖行動により、同地域で繁殖していると考えられるもの

越冬鳥：冬期間（主に11～2月）に、最低3週間以上にわたって、同一場所で生息が認められ、当地域で越冬していると考えられるもの

東京都 RDB：[EX]絶滅 [EW]野生絶滅 [CR+EN]絶滅危惧Ⅰ類 [CR]絶滅危惧ⅠA 類 [EN]絶滅危惧ⅠB 類

[VU]絶滅危惧Ⅱ類 [NT]準絶滅危惧 [DD]情報不足 [\*]留意種

出典：埼玉県動植物リスト・・・埼玉県生物多様性データベース「埼玉県動植物リスト」（埼玉県環境科学国際センター）

(<http://www.kankyuu.pref.saitama.lg.jp/BDDS/BDDSTOP.html>)

埼玉県 RDB・・・埼玉県レッドデータブック2018 動物編（平成30年3月 埼玉県）

東京都 RDB・・・レッドデータブック東京2013～東京都の保護上重要な野生生物種（本土部）解説版～

（平成25年5月 東京都）

埼玉の鳥とけものたち・・・埼玉の鳥とけものたち（昭和61年4月 埼玉県）

表 5.2-35 調査区域を含む地域の出現状況（昆虫類）

科名	種名	出現状況					選定根拠		
		埼玉県動植物リスト			埼玉県 RDB	東京都 RDB	環境省 RDB	埼玉県 RDB	東京都 RDB
		所沢市	入間市	狭山市	丘陵台地帯	西多摩		丘陵台地帯	西多摩
モンカゲロウ	トウヨウモンカゲロウ				○			VU	
シロイロカゲロウ	オオシロカゲロウ				○			VU	
アオイトトンボ	ホソミオツネトンボ	○	○						NT
アオイトトンボ	オオアオイトトンボ	○							
アオイトトンボ	アオイトトンボ					○			NT
アオイトトンボ	オツネトンボ					○			NT
アオイトトンボ	コバネアオイトトンボ				○		EN	EX	
イトトンボ	ホソミイトトンボ				○			CR+EN	
イトトンボ	キイトトンボ	○			○	○		NT2	EN
イトトンボ	ベニイトトンボ				○		NT	EX	
イトトンボ	アジアイトトンボ	○							
イトトンボ	モートンイトトンボ				○	○	NT	EN	CR
イトトンボ	セスジイトトンボ					○			
イトトンボ	オオイトトンボ					○			VU
モノサシトンボ	モノサシトンボ					○			DD
カワトンボ	アサヒナカワトンボ					○			
カワトンボ	ハグロトンボ	○				○			
カワトンボ	アオハダトンボ				○	○	NT	VU	VU
カワトンボ	ヒガシカワトンボ (ニホンカワトンボ)	○	○						
ムカシトンボ	ムカシトンボ				○			NT1	
ヤンマ	ネアカヨシヤンマ				○		NT	NT2	
ヤンマ	アオヤンマ				○	○	NT	NT1	DD
ヤンマ	ルリボシヤンマ		○		○	○		NT1	NT
ヤンマ	オオルリボシヤンマ				○	○		VU	DD
ヤンマ	マルタンヤンマ				○			NT2	
ヤンマ	クロスジギンヤンマ	○							
ヤンマ	ギンヤンマ	○							
ヤンマ	コンボソヤンマ				○	○		NT1	VU
ヤンマ	サラサヤンマ	○			○	○		NT2	VU
ヤンマ	ミルンヤンマ	○	○			○			
ヤンマ	ヤブヤンマ	○	○						
ヤンマ	マダラヤンマ				○			DD	
サナエトンボ	ヤマサナエ	○	○		○	○		NT2	VU
サナエトンボ	キイロサナエ				○		NT	EN	
サナエトンボ	クロサナエ				○			NT1	
サナエトンボ	ホンサナエ				○	○		VU	NT
サナエトンボ	ヒメクロサナエ				○			NT1	
サナエトンボ	アオサナエ				○	○		NT1	NT
サナエトンボ	ヒメサナエ				○			NT1	
サナエトンボ	メガネサナエ				○		VU	EX	
サナエトンボ	コサナエ					○			EN
サナエトンボ	ダビドサナエ					○			
サナエトンボ	オナガササナエ					○			
サナエトンボ	コオニヤンマ					○			
サナエトンボ	ウチワヤンマ					○			VU
ムカシヤンマ	ムカシヤンマ	○			○	○		VU	
オニヤンマ	オニヤンマ	○				○			
エゾトンボ	トラフトンボ				○			VU	
エゾトンボ	オオヤマトンボ	○							
ヤマトンボ	キイロヤマトンボ				○		NT	CR	

科名	種名	出現状況					選定根拠		
		埼玉県動植物リスト			埼玉県RDB	東京都RDB	環境省RDB	埼玉県RDB	東京都RDB
		所沢市	入間市	狭山市	丘陵台地帯	西多摩		丘陵台地帯	西多摩
エゾトンボ	ハネビロエゾトンボ				○	○	VU	CR	DD
エゾトンボ	タカネトンボ	○	○			○			
エゾトンボ	エゾトンボ	○	○		○	○		CR	CR
エゾトンボ	コヤマトンボ					○			NT
トンボ	ショウジョウトンボ	○							
トンボ	ヨツボシトンボ	○			○	○		NT2	VU
トンボ	シオカラトンボ	○							
トンボ	シオヤトンボ	○	○			○			
トンボ	オオシオカラトンボ	○	○						
トンボ	ウスバキトンボ	○							
トンボ	コシアキトンボ	○							
トンボ	キトンボ				○	○		VU	DD
トンボ	ナツアカネ	○							
トンボ	マユタテアカネ	○							
トンボ	アキアカネ	○							
トンボ	ノシメトンボ	○							
トンボ	ヒメアカネ	○			○	○		VU	NT
トンボ	リスアカネ	○				○			
トンボ	オオキトンボ				○		EN	EX	
トンボ	ハラビロトンボ				○	○		NT2	NT
トンボ	マイコアカネ					○			DD
トンボ	チョウトンボ					○			NT
トンボ	ミヤマアカネ					○			
トンボ	ハッチョウトンボ				○			EX	
トンボ	ヨツボシトンボ				○			VU	
オナシカワゲラ	オナシカワゲラ				○			DD	
カマキリ	ウスバカマキリ				○		DD	DD	
クロハサミムシ	チビハサミムシ				○			DD	
クギヌキハサミムシ	エゾハサミムシ				○			LP	
クギヌキハサミムシ	キバネハサミムシ				○			LP	
アミメカワゲラ	アサカワヒメカワゲラ				○			NT2	
アミメカワゲラ	フライソニアミメカワゲラ				○		NT	NT2	
アミメカワゲラ	ヤマトヒメカワゲラ				○			VU	
クツワムシ	クツワムシ				○	○		VU	CR
ツユムシ	エゾツユムシ				○			NT2	
ツユムシ	アングロツユムシ					○			
ツユムシ	ヘリグロツユムシ					○			
キリギリス	ヒメクサキリ				○			NT1	
キリギリス	カヤキリ				○	○		EX	CR
キリギリス	シブイロカヤキリ (シブイロカヤキリモドキ)					○			
ササキリモドキ	ササキリモドキ				○			NT1	
ササキリモドキ	ヒメツユムシ				○			NT1	
ササキリモドキ	クロシジコバネササキリモドキ				○			NT2	
マツムシ	カヤコオロギ				○			EN	
マツムシ	コガタカントン				○			EN	
マツムシ	マツムシ				○			EN	DD
マツムシ	ヒロバネカントン					○			DD
コオロギ	オオオカメコオロギ				○			EN	
コオロギ	クマコオロギ				○			NT1	
コオロギ	エゾエンマコオロギ				○	○		EN	CR
コオロギ	コガタコオロギ				○			VU	
コオロギ	タンボコオロギ					○			DD



科名	種名	出現状況					選定根拠		
		埼玉県動植物リスト			埼玉県RDB	東京都RDB	環境省RDB	埼玉県RDB	東京都RDB
		所沢市	入間市	狭山市	丘陵台地帯	西多摩		丘陵台地帯	西多摩
コオロギ	ヒメコオロギ					○			DD
ヒバリモドキ	エゾスズ				○	○			
ヒバリモドキ	キンヒバリ					○			
ヒバリモドキ	ヤチスズ					○			DD
ヒバリモドキ	カワラスズ					○			VU
ヒバリモドキ	ヒゲシロスズ					○			
コロギス	コロギス					○			
コロギス	ハネナスコロギス					○			
バッタ	カワラバッタ				○	○		EN	CR
バッタ	クルマバッタ				○	○		NT2	CR
バッタ	ショウリョウバッタモドキ				○	○		NT2	DD
バッタ	ナキイナゴ				○			VU	
バッタ	ツマグロバッタ				○			VU	
バッタ	アオフキバッタ				○	○		NT2	
バッタ	ハネナガイナゴ				○			NT2	
バッタ	ヒメフキバッタ				○			NT2	
バッタ	ヤマトフキバッタ				○			NT2	
バッタ	セグロイナゴ				○	○		NT2	DD
ガロアムシ	ガロアムシ				○			NT2	
トビナナフシ	ニホントビナナフシ				○			DD	
トビナナフシ	ヤスマツトビナナフシ				○			NT2	
トビナナフシ	トゲナナフシ				○			VU	
ウンカ	クロスジオウンカ				○			NT1	
ハネナガウンカ	アヤヘリハネナガウンカ				○			NT1	
ハネナガウンカ	キスジハネピロウンカ				○			NT1	
ハネナガウンカ	シリアカハネナガウンカ				○			NT1	
アリヅカウンカ	アリヅカウンカ				○			NT1	
グンバイウンカ	ハウチワウンカ				○		VU	EN	
セミ	アカエゾゼミ					○			
セミ	ヒメハルゼミ					○			
セミ	チッチゼミ				○	○		NT1	DD
セミ	アブラゼミ	○	○						
セミ	ツクツクボウシ	○							
セミ	ミンミンゼミ	○							
セミ	ニイニイゼミ	○	○	○					
セミ	ヒグラシ	○				○			
セミ	ハルゼミ	○			○	○		NT1	EN
ヨコバイ	カワムラヨコバイ				○			VU	
サシガメ	ビロウドサシガメ				○			VU	
サシガメ	トゲサシガメ				○			NT1	
サシガメ	アカヘリサシガメ				○			NT2	
サシガメ	キロサシガメ				○			VU	
ヘリカメムシ	ヒメトゲヘリカメムシ				○			NT1	
ヘリカメムシ	アズキヘリカメムシ				○			NT1	
カメムシ	イシハラカメムシ				○			NT1	
カメムシ	ヒメナガメ				○			NT2	
カメムシ	イネカメムシ				○			CR	
カメムシ	イネクロカメムシ				○			NT2	
キンカメムシ	チャイロカメムシ				○			NT2	
ノミカメムシ	オオメノミカメムシ				○		DD	DD	
ツチカメムシ	シロヘリツチカメムシ				○		NT	NT2	
アメンボ	オオアメンボ				○			NT1	
アメンボ	ババアメンボ				○		NT	NT1	

科名	種名	出現状況					選定根拠		
		埼玉県動植物リスト			埼玉県RDB	東京都RDB	環境省RDB	埼玉県RDB	東京都RDB
		所沢市	入間市	狭山市	丘陵台地帯	西多摩		丘陵台地帯	西多摩
アメンボ	エサキアメンボ				○			NT1	
ミズカメムシ	ムモンミズカメムシ				○			NT1	
ミズギワカメムシ	モンシロミズギワカメムシ				○			NT1	
ミズムシ	ミゾナシミズムシ				○		NT	VU	
マキバサシガメ	ベニモンマキバサシガメ				○			NT2	
コオイムシ	コオイムシ				○		NT	CR	
コオイムシ	タガメ				○	○	VU	EX	EX
コオイムシ	オオコオイムシ					○			VU
タイコウチ	タイコウチ					○			VU
タイコウチ	ミズカマキリ					○			
ナベブタムシ	ナベブタムシ				○			VU	
ヘビトンボ	クロスジヘビトンボ (タイリククロスジヘビトンボ)				○	○		NT2	
ヘビトンボ	ヤマトクロスジヘビトンボ				○	○		NT2	
センブリ	クロセンブリ				○	○		NT1	DD
センブリ	ヤマトセンブリ					○	DD		CR
センブリ	ネグロセンブリ					○			DD
ラクダムシ	ラクダムシ				○			VU	
ヒロバカゲロウ	プライヤーヒロバカゲロウ				○			NT2	
カマキリモドキ	ヒメカマキリモドキ				○			NT3	
ツノトンボ	キバネツノトンボ				○			CR	
ガガンボモドキ	ヤマトガガンボモドキ (ガガンボモドキ)				○			VU	
ナガレトビケラ	ムナグロナガレトビケラ				○			NT2	
アシエダトビケラ	コバントビケラ				○			NT2	
ホソバトビケラ	ホソバトビケラ				○			NT1	
マダラガ	ヤホシホソマダラ				○		NT	DD	
セセリチョウ	ミヤマセセリ				○	○		NT1	
セセリチョウ	ホソバセセリ				○	○		NT2	
セセリチョウ	ギンイチモンジセセリ				○		NT	NT2	
セセリチョウ	オオチャバネセセリ				○			NT2	
セセリチョウ	キバネセセリ					○			VU
セセリチョウ	ホシチャバネセセリ					○	EN		EX
セセリチョウ	ヒメキマダラセセリ					○			
セセリチョウ	コキマダラセセリ					○			DD
セセリチョウ	アカセセリ					○	EN		EX
シジミチョウ	ゴイシジミ					○			
シジミチョウ	ムモンアカシジミ				○	○		EX	DD
シジミチョウ	アカシジミ					○			
シジミチョウ	ミズイロオナガシジミ					○			
シジミチョウ	ウスイロオナガセセリ					○			CR+EN
シジミチョウ	ウラミスシジミ				○	○		DD	CR+EN
シジミチョウ	ハヤミドリシジミ					○			VU
シジミチョウ	ジョウザンミドリシジミ					○			CR+EN
シジミチョウ	アイノミドリシジミ					○			DD
シジミチョウ	クロシジミ				○	○	EN	EX	EX
シジミチョウ	シルビアシジミ				○	○	EN	EX	EX
シジミチョウ	ヒメシジミ					○	NT		EX
シジミチョウ	アサマシジミ					○	EN		EX
シジミチョウ	ウラゴマダラシジミ				○	○		NT1	

科名	種名	出現状況					選定根拠		
		埼玉県動物植物リスト			埼玉県RDB	東京都RDB	環境省RDB	埼玉県RDB	東京都RDB
		所沢市	入間市	狭山市	丘陵台地帯	西多摩		丘陵台地帯	西多摩
シジミチョウ	コツバメ				○	○		NT2	
シジミチョウ	オオミドリシジミ					○			
シジミチョウ	クロミドリシジミ				○			NT1	
シジミチョウ	ウラナミアカシジミ					○		NT1	
シジミチョウ	ミヤマシジミ				○	○	EN	CR	EX
シジミチョウ	ミドリシジミ				○	○		NT1	*
シジミチョウ	カラスシジミ				○	○		VU	DD
シジミチョウ	ウラキンシジミ				○			VU	
シジミチョウ	オナガシジミ				○			CR	
シジミチョウ	ウラクロシジミ				○			NT2	
シジミチョウ	クロツバメシジミ				○			VU	
タテハチョウ	コムラサキ		○			○		NT1	
タテハチョウ	ウラギンスジヒョウモン				○		VU	NT2	
タテハチョウ	メスグロヒョウモン				○	○		NT2	
タテハチョウ	ウラギンヒョウモン				○	○		NT2	CR+EN
タテハチョウ	アサマイチモンジ				○	○		NT2	EX
タテハチョウ	クモガタヒョウモン				○	○		NT2	
タテハチョウ	ヒオドシチョウ				○	○		VU	
タテハチョウ	キタテハ	○							
タテハチョウ	オオムラサキ				○	○	NT	NT1	
タテハチョウ	オオウラギンスジヒョウモン				○	○		NT2	
タテハチョウ	オオウラギンヒョウモン					○	CR		EX
タテハチョウ	ミスジチョウ				○	○		VU	
タテハチョウ	オオミスジ				○	○		EX	DD
タテハチョウ	ホシミスジ					○			
タテハチョウ	イチモンジチョウ					○			
タテハチョウ	コジャノメ					○			
タテハチョウ	ヒメキマダラヒカゲ					○			
タテハチョウ	ジャノメチョウ				○			NT1	
アゲハチョウ	ウスバアゲハ					○			
アゲハチョウ	オナガアゲハ					○			
アゲハチョウ	ミヤマカラスアゲハ					○			
シロチョウ	ヒメシロチョウ					○	EN		EX
シロチョウ	ツマグロキチョウ				○	○	EN	EN	EX
ジャノメチョウ	クロヒカゲ本土亜種	○							
タテハチョウ	ジャノメチョウ	○			○	○		NT1	
イボタガ	イボタガ				○	○		EN	VU
ヤママユガ	オオミズアオ	○				○			
ヤママユガ	オナガミズアオ				○		NT	NT1	
ヤママユガ	エゾヨツメ				○			NT2	
ヤママユガ	ヤママユ	○			○			NT2	
ヤママユガ	ウスタビガ	○				○			
ヤママユガ	クスサン					○			
ヤママユガ	ヒメヤママユ	○							
シャクガ	フチグロトゲエダシャク				○			DD	
シャクガ	クワトゲエダシャク				○			DD	
スズメガ	ブドウスズメ	○							
スズメガ	エビガラスズメ	○							
スズメガ	ホソバスズメ	○							
スズメガ	クルマスズメ	○							
スズメガ	ウンモンズズメ	○							
スズメガ	オオスカシバ	○							

科名	種名	出現状況					選定根拠		
		埼玉県動植物リスト			埼玉県RDB	東京都RDB	環境省RDB	埼玉県RDB	東京都RDB
		所沢市	入間市	狭山市	丘陵台地帯	西多摩		丘陵台地帯	西多摩
スズメガ	サザナミスズメ	○		○					
スズメガ	ヒメクロホウジャク	○	○						
スズメガ	ホシホウジャク	○							
スズメガ	ホウジャク	○							
スズメガ	モモスズメ	○							
スズメガ	クチバスズメ	○							
スズメガ	ホシヒメホウジャク	○							
スズメガ	ビロードスズメ	○							
スズメガ	コウチスズメ	○		○					
スズメガ	コエビガラスズメ		○						
スズメガ	コスズメ	○		○					
スズメガ	キイロスズメ	○							
スズメガ	セスジスズメ	○							
ヤガ	コシロシタバ	○	○				NT		
ヤガ	マメキシタバ	○	○						
ヤガ	ワモンキシタバ	○							
ヤガ	シロシタバ	○							
ヤガ	ゴマシオキシタバ			○					
ヤガ	キシタバ	○							
ヤガ	ウスミモンキリガ				○		NT	NT1	
ヤガ	ハスオビアツバ				○			CR+EN	
ヤガ	ミスジキリガ				○			DD	
カ	トワダオオカ				○	○		NT1	
ヒトリガ	マエアカヒトリ					○	NT		
クサアブ	ネグロクサアブ				○		DD		
ミズアブ	ヒメキイロコウカアブ				○			NT2	
アブ	タイワンヒメアブ				○			VU	
アブ	マツムラヒメアブ				○			NT2	
ムシヒキアブ	エダヒゲムシヒキ (ヒゲナガムシヒキ)				○			NT2	
ムシヒキアブ	オオイシアブ					○		*	
ムシヒキアブ	チャイロオオイシアブ					○		*	
ツリアブ	タイワンハラボンツリアブ				○			NT2	
ツリアブ	スズキハラボンツリアブ				○			NT2	
ハナアブ	ニトベッコウハナアブ				○			NT2	
ハナアブ	スズキベッコウハナアブ				○			NT2	
ハナアブ	アシボソミケハラブトハナアブ				○			NT1	
ハナアブ	タカオハナアブ				○			NT1	
ハナアブ	オオナガハナアブ					○		CR+EN	
ハナアブ	ヒサマツハチモドキハナアブ				○			NT2	
ハナアブ	コシアキオオモモブトハナアブ (ニセモモグトハナアブ)				○			NT1	
ハナアブ	カクモンハラブトハナアブ				○			NT2	
ハナアブ	カワムラモモブトハナアブ				○			NT2	
ハナアブ	フタオビアリノスアブ				○			NT2	
ハナアブ	コブアリノスアブ				○			NT1	
ハナアブ	シロスジナガハナアブ				○			NT2	
ハナアブ	ハチモドキハナアブ				○			NT2	
ハナアブ	シコクモモブトハナアブ				○			NT1	
ハナアブ	ケブカハチモドキハナアブ				○			NT1	
ハナアブ	ブサロクロハナアブ				○			VU	
ハナアブ	ヒメハチモドキハナアブ				○			NT2	

科名	種名	出現状況					選定根拠		
		埼玉県動植物リスト			埼玉県RDB	東京都RDB	環境省RDB	埼玉県RDB	東京都RDB
		所沢市	入間市	狭山市	丘陵台地帯	西多摩		丘陵台地帯	西多摩
デガシラバエ	オオハチモドキバエ				○			NT2	
デガシラバエ	コマダラハチモドキバエ				○			NT2	
ヤチバエ	フタスジヤチバエ				○			NT2	
ヤチバエ	ヤマトヤチバエ				○			NT2	
ヤチバエ	チョウセンキタヤチバエ				○			VU	
ガガンボ	ミカドガガンボ					○			*
ヤドリバエ	セスジナガハリバエ				○			NT2	
ヤドリバエ	ダイミョウヒラタハナバエ				○			NT1	
ヤドリバエ	キイロコガネヤドリバエ				○			NT2	
ハルカ	ハマダラハルカ				○	○	DD	NT1	*
クロバエ	ショウジョウクロバエ					○			*
クロバエ	ミドリバエ					○			*
オサムシ	クロナガオサムシ					○			
オサムシ	ヒメマイマイカブリ					○			
オサムシ	クラサワメクラチビゴミムシ					○			*
オサムシ	アトモンコミズギワゴミムシ					○			
オサムシ	キアシルリミズギワゴミムシ					○			
オサムシ	ヒラタマルゴミムシ					○			
オサムシ	オオナガゴミムシ					○			
オサムシ	アシミゾヒメヒラタゴミムシ					○			NT
オサムシ	コクロツヤヒラタゴミムシ					○			
オサムシ	キアシツヤヒラタゴミムシ					○			
オサムシ	ツヤマルガタゴミムシ					○			DD
オサムシ	トゲアシゴモクムシ					○			
オサムシ	ヒロゴモクムシ					○			
オサムシ	オオイクビツヤゴモクムシ					○			
オサムシ	ヒコサンツヤゴモクムシ					○			
オサムシ	ニッポンヨツボシゴミムシ					○			
オサムシ	ニセトックリゴミムシ					○			NT
オサムシ	ヤマトトックリゴミムシ					○			
オサムシ	アトグロジュウジアトキリゴミムシ					○			DD
オサムシ	アオヘリホソゴミムシ					○			
オサムシ	ミイデラゴミムシ					○			*
オサムシ	ヒトツメアオゴミムシ				○		NT	NT2	
オサムシ	オサムシモドキ				○			EN	
オサムシ	アオヘリアオゴミムシ				○			EX	
オサムシ	オオヨツボシゴミムシ				○			VU	
オサムシ	コハンミョウモドキ				○		EN	VU	
オサムシ	チョウセンゴモクムシ				○		VU	VU	
オサムシ	アリスアトキリゴミムシ				○		DD	NT2	
オサムシ	キノコゴミムシ				○			NT1	
オサムシ	キベリマルクビゴミムシ				○		EN	CR	
オサムシ	ハガクビナガゴミムシ				○		DD	EN	
オサムシ	カワラハンミョウ				○		EN	EX	
オサムシ	ホソハンミョウ				○		VU	NT1	
オサムシ	セアカオサムシ				○			NT2	
オサムシ	カワラゴミムシ				○			EN	
オサムシ	チビアオゴミムシ				○		EN	EX	
オサムシ	オオヒラタトックリゴミムシ				○		CR	EX	
オサムシ	オオトックリゴミムシ				○		NT	VU	
オサムシ	クビナガヨツボシゴミムシ				○		DD	NT2	
オサムシ	イブチケブカゴミムシ				○		NT	NT1	
オサムシ	クロモンヒラナガゴミムシ				○			VU	

科名	種名	出現状況					選定根拠		
		埼玉県動植物リスト			埼玉県RDB	東京都RDB	環境省RDB	埼玉県RDB	東京都RDB
		所沢市	入間市	狭山市	丘陵台地帯	西多摩		丘陵台地帯	西多摩
ゲンゴロウ	ゲンゴロウ				○	○	VU	EX	EX
ゲンゴロウ	クロゲンゴロウ					○	NT		EN
ゲンゴロウ	コガタノゲンゴロウ				○		VU	EX	
ゲンゴロウ	マルガタゲンゴロウ				○		VU	EX	
ゲンゴロウ	シマゲンゴロウ				○		NT	VU	
ゲンゴロウ	オオイチモンジシマゲンゴロウ				○		EN	VU	
ゲンゴロウ	ヒメシマチビゲンゴロウ				○			NT1	
ゲンゴロウ	ゴマダラチビゲンゴロウ				○			NT1	
ゲンゴロウ	ケンゲンゴロウ				○		NT	EN	
ゲンゴロウ	ヒメケシゲンゴロウ				○		DD	VU	
ゲンゴロウ	コウベツブゲンゴロウ				○		NT	NT1	
ゲンゴロウ	ホンシュウオオイチモンジゲンゴロウ				○		EN	VU	
ゲンゴロウ	ゲンゴロウ				○				
ミズスマシ	ミズスマシ				○	○	VU	CR	NT
ミズスマシ	コオナガミズスマシ				○		VU	NT1	
ミズスマシ	オナガミズスマシ				○			VU	
ミズスマシ	コミズスマシ				○		EN	DD	
コガシラミズムシ	クビボソコガシラミズムシ				○		DD	EN	
コガシラミズムシ	ヒメコガシラミズムシ				○			DD	
コガシラミズムシ	マダラコガシラミズムシ				○		VU	VU	
ダルマガムシ	ヨシトミダルマガムシ				○			NT2	
ガムシ	ガムシ				○		NT	CR	
ガムシ	シジミガムシ				○		EN	DD	
ガムシ	クナシリシジミガムシ				○				
ガムシ	コガムシ					○	DD		DD
エンマムシ	ルリエンマムシ				○			NT2	
チビシデムシ	カントウコチビシデムシ				○			NT1	
シデムシ	ヤマトモンシデムシ				○		NT	NT1	
ハネカクシ	オサシデムシモドキ					○			
ハネカクシ	シラオビシデムシモドキ					○			
ハネカクシ	クロガネハナカクシ					○			
ハネカクシ	チャムネハラホソハネカクシ					○			NT
ハネカクシ	フジヤマダルマアリヅカムシ				○			NT1	
ハネカクシ	ススキクチヒゲアリヅカムシ				○			NT2	
ハネカクシ	ナミクシヒゲハネカクシ				○			NT2	
ハネカクシ	タカオアバタコバネハネカクシ				○			NT1	
クワガタムシ	ネプトクワガタ (ネプトクワガタ本土亜種)				○			VU	
クワガタムシ	ミヤマクワガタ					○			
クワガタムシ	ノコギリクワガタ					○			
クワガタムシ	スジクワガタ					○			
クワガタムシ	ヒラタクワガタ					○			NT
コガネムシ	マエカドコエンマコガネ					○			
コガネムシ	ヒゲブトハナムグリ					○			
コガネムシ	ツヤスジコガネ					○			
コガネムシ	クロカナブン					○			
コガネムシ	ハナムグリ					○			
コガネムシ	シラホシハナムグリ					○			EN
コガネムシ	コカブトムシ					○			
コガネムシ	ヒメトラハナムグリ					○			
コガネムシ	アカマダラハナムグリ				○	○	DD	NT1	*
コガネムシ	トラハナムグリ				○			NT1	
コガネムシ	ヒメキイロマグソコガネ				○		NT		

科名	種名	出現状況					選定根拠		
		埼玉県動植物リスト			埼玉県RDB	東京都RDB	環境省RDB	埼玉県RDB	東京都RDB
		所沢市	入間市	狭山市	丘陵台地帯	西多摩		台地丘陵帯	西多摩
ドロムシ	ムナビロツヤドロムシ				○			NT1	
ヒラタドロムシ	マスダチビヒラタドロムシ				○			NT1	
タマムシ	マスダクロホシタマムシ					○			
タマムシ	タマムシ (ヤマトタマムシ)					○			
タマムシ	タロタマムシ					○			NT
タマムシ	ウバタマムシ				○			NT2	NT
タマムシ	アオマダラタマムシ				○			NT2	
オオキノコムシ	トウキョウムネビロオオキノコ				○			NT1	
コメツキムシ	ウバタマコメツキ					○			NT
ジョウカイボン	キイロジョウカイ				○			EN	
ジョウカイモドキ	イシハラジョウカイ モドキ				○			VU	
ハナノミ	クリイロヒゲハナノミ				○			NT1	
ホタル	ゲンジボタル				○	○		VU	
ホタル	ヘイケボタル				○	○		NT1	NT
ホタル	ヒメボタル				○			EN	
ホタル	スジグロボタル				○			NT2	
ホソカミキリ	ホソカミキリ					○			
テントウムシ	アイヌテントウ				○			NT2	
テントウムシ	ムモンチャイロテントウ				○			NT1	
テントウムシ	ムナグロチャイロテントウ				○			NT2	
カミキリムシ	シロスジカミキリ				○	○		NT2	
カミキリムシ	アカアシオオアカカミキリ				○	○		NT2	DD
カミキリムシ	ツマグロハナカミキリ	○							
カミキリムシ	ベニバハナカミキリ	○			○			NT2	
カミキリムシ	クスベニカミキリ				○	○		NT2	
カミキリムシ	アオカミキリ				○	○		NT1	
カミキリムシ	トラフカミキリ				○			NT2	
カミキリムシ	オオトラカミキリ				○			NT1	
カミキリムシ	ウスバカミキリ					○			
カミキリムシ	ノコギリカミキリ					○			
カミキリムシ	コバネカミキリ					○			
カミキリムシ	オオマルクビヒラタカミキリ					○			
カミキリムシ	サビカミキリ					○			
カミキリムシ	クロカミキ					○			
カミキリムシ	ホンドニセハイイロハナカミキリ					○			
カミキリムシ	フタコブルリカマキリ					○			
カミキリムシ	ヒナルリハナカミキリ					○			
カミキリムシ	ツヤケシハナカミキリ					○			
カミキリムシ	アカハナカミキリ					○			
カミキリムシ	ムネアカクロハナカミキリ					○			
カミキリムシ	ヨツスジハナカミキリ					○			
カミキリムシ	オオヨツスジハナカミキリ					○			
カミキリムシ	カタキハナカミキリ					○			NT
カミキリムシ	オニホソコバネカミキリ					○			DD
カミキリムシ	ミヤマカミキリ					○			
カミキリムシ	キマダラヤマカミキリ					○			
カミキリムシ	ヨツボシカミキリ				○	○	EN	EN	CR
カミキリムシ	タイワンメダカカミキリ					○			
カミキリムシ	オダヒゲナガコバネカミキリ					○			
カミキリムシ	ミドリカミキリ					○			
カミキリムシ	スギカミキリ					○			
カミキリムシ	ブドウトラカミキリ					○			
カミキリムシ	シロオビトラカミキリ					○			DD

科名	種名	出現状況					選定根拠		
		埼玉県動植物リスト			埼玉県RDB	東京都RDB	環境省RDB	埼玉県RDB	東京都RDB
		所沢市	入間市	狭山市	丘陵台地帯	西多摩		丘陵台地帯	西多摩
カミキリムシ	キスジトラカミキリ					○			
カミキリムシ	タケトラカミキリ					○		NT	
カミキリムシ	クロトラカミキリ					○		VU	
カミキリムシ	トウキョウトラカミキリ					○		DD	
カミキリムシ	ホソトラカミキリ					○			
カミキリムシ	キイロトラカミキリ					○			
カミキリムシ	トガリバアカネトラカミキリ					○			
カミキリムシ	ホタルカミキリ					○			
カミキリムシ	シロオビゴマフカミキリ					○			
カミキリムシ	キクスイモドクカミキリ					○			
カミキリムシ	ハイイロヤハズカミキリ					○			
カミキリムシ	イタヤカミキリ					○		NT	
カミキリムシ	ヒゲナガカミキリ					○			
カミキリムシ	ヒメヒゲナガカミキリ					○			
カミキリムシ	センノカミキリ					○			
カミキリムシ	チャイロヒゲビロウカミキリ					○		NT	
カミキリムシ	ヒゲナガゴマフカミキリ					○			
カミキリムシ	ネジロカミキリ					○		DD	
カミキリムシ	フタオビアラゲカミキリ					○			
カミキリムシ	カッコウカミキリ					○			
カミキリムシ	ヒゲナガモモブトカミキ					○		DD	
カミキリムシ	ナカバヤシモモブトカミキリ					○		VU	
カミキリムシ	シラオビゴマフケシマカミキリ					○			
カミキリムシ	ハンノキカミキリ					○		VU	
カミキリムシ	オニグルミノキモンカミキリ					○			
カミキリムシ	ヤツメカミキリ					○			
カミキリムシ	アサカミキリ					○	VU	CR	
カミキリムシ	ヘリグロリンゴカミキリ					○			
カミキリムシ	ヒメビロウドカミキリ				○		NT1		
ハムシ	オオルリハムシ				○		NT	CR	
ハムシ	ツヤネクイハムシ				○			EN	
ハムシ	スゲハムシ (キヌツヤミズクサハムシ)				○	○	NT1	VU	
ハムシ	ホソネクイハムシ					○			
ハムシ	ドロノキハムシ					○		CR	
ハムシ	イネネクイハムシ				○		NT2		
ハムシ	タグチホソヒラタハムシ				○		VU		
ゾウムシ	オナガカツオゾウムシ				○		VU		
イネゾウムシ	クロイネゾウモドキ				○		NT2		
アシブトコバチ	ナンブアシブトコバチ				○		CR		
セイボウ	フタツバトゲセイボウ				○		LP		
セイボウ	オオツヤセイボウ				○		NT	CR	
アリ	マナヅルウロコアリ				○		LP		
ドロバチ	オオハムシドロバチ				○		DD	CR	
ドロバチ	クチビロハムシドロバチ				○		NT2		
スズメバチ	ヤマトアシナガバチ				○		DD	EN	
クモバチ	ヒラカタクモバチ (ヒラカタベッコウ)				○		NT2		
クモバチ	スギハラクモバチ (スギハラベッコウ)				○		DD	LP	
クモバチ	アオスジクモバチ (アオスジベッコウ)				○		DD	LP	
アナバチ	フジジガバチ				○		EX		



科名	種名	出現状況					選定根拠		
		埼玉県動植物リスト			埼玉県RDB	東京都RDB	環境省RDB	埼玉県RDB	東京都RDB
		所沢市	入間市	狭山市	丘陵台地帯	西多摩		台地丘陵帯	西多摩
コマユバチ	ウマノオバチ					○	NT		DD
ツチバチ	オオハラナガツチバチ				○			VU	
ギングチバチ	アカオビケラトリ				○	○	NT	EX	DD
ギングチバチ	オタネギングチ				○			NT2	
ギングチバチ	オオグシヒメアナバチ (オオグシニテラバチ)				○			VU	
ギングチバチ	ニッポントゲアナバチ				○			EN	
ギングチバチ	コウライクモカリバチ				○			EN	
ギングチバチ	コンジロギングチ				○			NT2	
ギングチバチ	ニッポンハヤバチ				○			NT2	
ギングチバチ	コダマジガバチモドキ				○			EN	
ギングチバチ	ナンブジガバチモドキ				○			NT2	
ギングチバチ	サッポロジガバチモドキ				○			NT1	
ギングチバチ	ムネアカツヤアナバチ				○			NT1	
ギングチバチ	サクラトゲアナバチ				○			EX	
ミツナチ	クロマルハナバチ				○	○		DD	DD
フシダカバチ	ソボツチスガリ				○			CR	
ヒメハナバチ	トゲアシヒメハナバチ				○			NT2	
ハキリバチ	キョウトハキリバチ				○			NT2	
ハキリバチ	フルカワフトハキリバチ				○		DD	VU	
種数									535

注1)【記号凡例】環境省RDB：[EX]絶滅 [EW]野生絶滅 [CR]絶滅危惧ⅠA類 [EN]絶滅危惧ⅠB類 [VU]絶滅危惧Ⅱ類  
[NT]準絶滅危惧 [DD]情報不足  
埼玉県RDB：[EX]絶滅 [EW]野生絶滅 [CR+EN]絶滅危惧Ⅰ類 [CR]絶滅危惧ⅠA類 [EN]絶滅危惧ⅠB類 [VU]絶滅危惧Ⅱ類 [NT1][NT2]準絶滅危惧 [DD]情報不足 [LP]絶滅のおそれのある地域個体群 [RT]地帯別危惧  
東京都RDB：[EX]絶滅 [EW]野生絶滅 [CR+EN]絶滅危惧Ⅰ類 [CR]絶滅危惧ⅠA類 [EN]絶滅危惧ⅠB類 [VU]絶滅危惧Ⅱ類 [NT]準絶滅危惧 [DD]情報不足 [\*]留意種  
文化財保護法及び種の保存法は該当種なし  
出典：埼玉県動植物リスト・・・埼玉県生物多様性データベース「埼玉県動植物リスト」(埼玉県環境科学国際センター)  
(http://www.kankyuu.pref.saitama.lg.jp/BDDS/BDDSTOP.html)  
埼玉県RDB・・・埼玉県レッドデータブック2018 動物編(平成30年3月 埼玉県)  
東京都RDB・・・レッドデータブック東京2013～東京都の保護上重要な野生生物種(本土部)解説版～  
(平成25年5月 東京都)

表 5.2-36 調査区域を含む地域の出現状況（魚類）

分類群	科名	種名	出現状況						選定根拠				
			埼玉県動植物リスト			埼玉県 RDB	東京都 RDB	不老川魚類調査	所沢市河川生物調査	環境省 RDB	埼玉県 RDB	東京都 RDB	
			所沢市	入間市	狭山市	西多摩					西多摩		
円口類	ヤツメウナギ	スナヤツメ（型不明）	○			○				VU	EN	EN	
	ヤツメウナギ	スナヤツメ（北方型）				○				VU	CR		
	ヤツメウナギ	スナヤツメ（南方型）				○				VU	CR		
魚類	ウナギ	ニホンウナギ				○	○			EN	NT1	VU	
	コイ	ギンブナ				○		○		VU	VU	VU	
	コイ	キンブナ				○	○			VU	VU	VU	
	コイ	ミヤコタナゴ				○				CR	EW		
	コイ	ヤリタナゴ	○			○	○			NT	CR	DD	
	コイ	タナゴ				○				EN	EX		
	コイ	アカヒレタビラ					○			EN		EX	
	コイ	オイカワ						○	○				
	コイ	カワムツ							○				
	コイ	アブラハヤ	○	○			○	○				CR	
	コイ	モツゴ							○	○			
	コイ	タモロコ							○				
	コイ	カマツカ		○			○					NT	
	コイ	ニゴイ					○					NT	
	キュウリウオ	ワカサギ				○						NT1	
	ドジョウ	ドジョウ							○	DD			
	ドジョウ	シマドジョウ				○	○		○		NT2	NT	
	ドジョウ	ホトケドジョウ		○		○	○			EN	CR	VU	
	ギギ	ギバチ				○	○			VU	VU	VU	
	ナマズ	ナマズ				○	○					DD	*
	サケ	ニッコウイワナ				○	○			DD	VU	CR	
	サケ	ヤマメ				○				NT	VU		
	サケ	サクラマス					○			NT		CR+EN	
	トゲウオ	ムサシトミヨ				○				CR	CR		
	メダカ	ミナミメダカ				○				VU	NT2		
	メダカ	キタノメダカ （メダカ南日本集団）				○				VU	VU		
	メダカ	メダカ（型不明）					○	○		(VU)		CR+EN	
カジカ	カジカ				○				NT (EN)	NT2	VU		
ハゼ	ウキゴリ							○					
ハゼ	ウキゴリ属の1種 （ジュズカケハゼ関東型）				○	○			NT	NT2	○		
ハゼ	ハゼ（型不明）							○					
ハゼ	ヌマチチブ					○		○			NT		
甲殻類	ヌマエビ	ヌマエビ						○	○				
	ヌマエビ	ヌカエビ				○	○				NT2	*	
	テナガエビ	テナガエビ					○					*	
	テナガエビ	スジエビ					○	○	○			*	
	アメリカザリガニ	アメリカザリガニ							○				
	サワガニ	サワガニ				○	○				NT2	*	
	種数	円口類 3種 魚類 32種											

注)【記号凡例】環境省 RDB : [EX]絶滅 [EW]野生絶滅 [CR]絶滅危惧 I A 類 [EN]絶滅危惧 I B 類 [VU]絶滅危惧 II 類 [NT]準絶滅危惧 [DD]情報不足

埼玉県 RDB : [EX]絶滅 [EW]野生絶滅 [CR+EN]絶滅危惧 I 類 [CR]絶滅危惧 I A 類 [EN]絶滅危惧 I B 類 [VU]絶滅危惧 II 類 [NT1][NT2]準絶滅危惧 [DD]情報不足 [LP]絶滅のおそれのある地域個体群 [RT]地帯別危惧

東京都 RDB : [EX]絶滅 [EW]野生絶滅 [CR+EN]絶滅危惧 I 類 [CR]絶滅危惧 I A 類 [EN]絶滅危惧 I B 類 [VU]絶滅危惧 II 類 [NT]準絶滅危惧 [DD]情報不足 [\*]留意種

文化財保護法及び種の保存法は該当種なし

出典 : 埼玉県動植物リスト・・・埼玉県生物多様性データベース「埼玉県動植物リスト」(埼玉県環境科学国際センター)

(<http://www.kankyou.pref.saitama.lg.jp/BDDS/BDDSTOP.html>)

埼玉県 RDB・・・埼玉県レッドデータブック 2018 動物編 (平成 30 年 3 月 埼玉県)

東京都 RDB・・・レッドデータブック東京 2013～東京都の保護上重要な野生生物種 (本土部) 解説版～  
(平成 25 年 5 月 東京都)

所沢市河川生物調査・・・平成 28 年度河川生物調査 (平成 28 年 8 月 所沢市)

不老川魚類調査・・・不老川魚類調査 (とすとらず公園 魚類調査 平成 22 年 7 月 民間 (埼玉県許可済み))

表 5.2-37 調査区域を含む地域の出現状況（軟体動物等）

分類群	科名	種名	出現状況							選定根拠		
			埼玉県動植物リスト			埼玉県RDB	東京都RDB	不老川魚類調査	所沢市河川生物調査	環境省RDB	埼玉県RDB	東京都RDB
			所沢市	入間市	狭山市	台地丘陵帯	西多摩				台地丘陵	西多摩
渦虫綱	サンカクアタマウズムシ	プラナリア				○					LP	
軟体動物	タニシ	マルタニシ				○	○			VU	VU	DD
	タニシ	オオタニシ				○				NT	VU	
	モノアラガイ	モノアラガイ				○	○			NT	NT2	VU
	ヒラマキガイ	ヒラマキミズマイマイ				○				DD	DD	
	イシガイ	ドブガイ				○					NT2	
	イシガイ	ヨコハマシジラガイ				○				NT	NT2	
	イシガイ	マツカサガイ				○				NT	EN	
	イシガイ	イシガイ				○					NT2	
	シジミ	マンジミ							○	VU		
	種数	渦虫綱 1種 軟体生物 9種										

注) 【記号凡例】 環境省 RDB: [EX]絶滅 [EW]野生絶滅 [CR]絶滅危惧 I A 類 [EN]絶滅危惧 I B 類 [VU]絶滅危惧 II 類 [NT]準絶滅危惧 [DD]情報不足

埼玉県 RDB: [EX]絶滅 [EW]野生絶滅 [CR+EN]絶滅危惧 I 類 [CR]絶滅危惧 I A 類 [EN]絶滅危惧 I B 類 [VU]絶滅危惧 II 類 [NT1][NT2]準絶滅危惧 [DD]情報不足 [LP]絶滅のおそれのある地域個体群 [RT]地帯別危惧

東京都 RDB: [EX]絶滅 [EW]野生絶滅 [CR+EN]絶滅危惧 I 類 [CR]絶滅危惧 I A 類 [EN]絶滅危惧 I B 類 [VU]絶滅危惧 II 類 [NT]準絶滅危惧 [DD]情報不足 [\*]留意種

文化財保護法及び種の保存法は該当種なし

出典: 埼玉県動植物リスト・・・埼玉県生物多様性データベース「埼玉県動植物リスト」(埼玉県環境科学国際センター)  
(<http://www.kankyuu.pref.saitama.lg.jp/BDDS/BDDSTOP.html>)

埼玉県 RDB・・・埼玉県レッドデータブック 2018 動物編(平成 30 年 3 月 埼玉県)

東京都 RDB・・・レッドデータブック東京 2013～東京都の保護上重要な野生生物種(本土部)解説版～

(平成 25 年 5 月 東京都)

所沢市河川生物調査・・・平成 28 年度河川生物調査(平成 28 年 8 月 所沢市)

不老川魚類調査・・・不老川魚類調査(としとらず公園 魚類調査 平成 22 年 7 月 民間(埼玉県許可済み))

## 2) 植物

以下に示す既存文献を収集し、調査地域の植物の分布について把握した。

- ・埼玉県の希少野生生物 埼玉県レッドデータブック 2011 植物編 (平成 24 年 3 月 埼玉県)
- ・1998 年版埼玉県植物誌 (平成 10 年 3 月 埼玉県教育委員会)
- ・「レッドデータブック東京 2013～東京都の保護上重要な野生生物種 (本土部) 解説版～」 (平成 25 年 5 月 東京都)
- ・環境省 自然環境保全基礎調査 ([http://www.biodic.go.jp/kiso/10/1\\_gaiyo.html](http://www.biodic.go.jp/kiso/10/1_gaiyo.html))

### (1) 植物相及び注目すべき植物の状況

表 5.2-39 に、既存文献において、調査地域が含まれる地域の出現の記載がある種を示す。埼玉県レッドデータブック 2013 植物編は「台地・丘陵帯」、レッドデータブック東京 2013～東京都の保護上重要な野生生物種 (本土部) 解説版は「西多摩」の出現について抽出した。また、併せて、各種について表 5.2-38 に示す注目すべき種等の選定根拠 (植物) の該当の有無も記載した。

これによると、調査地域が含まれる所沢市、狭山市、入間市、瑞穂町に出現の記載がある植物種は 667 種である。

また、「自然環境基礎調査 第 4 回調査」(昭和 63 年度 環境省) による巨樹巨木の分布を図 5.2-22 に示す。このうち広い範囲でケヤキの巨樹巨木が多く指定されている。なお、計画地内には巨樹・巨木は存在しない。

表 5.2-38 注目すべき種等の選定根拠（植物）

選定根拠		カテゴリー	
略称	名称	記号	区分
文化財保護法	「文化財保護法」(昭和 25 年 5 月法律第 214 号、最終改正：平成 26 年 6 月 13 日法律第 69 号)	特	特別天然記念物指定種
		天	天然記念物指定種
種の保存法	「絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律」(平成 4 年 6 月 法律第 75 号、最終改正：平成 29 年 6 月 2 日法律第 69 号)	国内	国内希少野生動植物種
		国際	国際希少野生動植物種
		緊急	緊急指定種
環境省	絶滅のおそれのある野生生物の種のリスト(平成 30 年 5 月 22 日版)及び「環境省レッドリスト 2018」(平成 30 年 5 月版)	EX	絶滅
		EW	野生絶滅
		CR+EN	絶滅危惧 I 類
		CR	絶滅危惧 I A 類
		EN	絶滅危惧 I B 類
		VU	絶滅危惧 II 類
		NT	準絶滅危惧
		DD	情報不足
		LP	絶滅のおそれのある地域個体群
埼玉県 RDB	「埼玉県の希少野生生物 埼玉県レッドデータブック 2011 植物編」(平成 24 年 3 月 埼玉県)	EX	絶滅
		EW	野生絶滅
		CE	絶滅危惧 I 類
		CR	絶滅危惧 I A 類
		EN	絶滅危惧 I B 類
		VU	絶滅危惧 II 類
		NT	準絶滅危惧
		DD	情報不足
		LP	地域個体群
東京都 RDB	「レッドデータブック東京 2013～東京都の保護上重要な野生生物種(本土部)解説版～」(平成 25 年 5 月 東京都)	EX	絶滅
		EW	野生絶滅
		CR+EN	絶滅危惧 I 類
		CR	絶滅危惧 I A 類
		EN	絶滅危惧 I B 類
		VU	絶滅危惧 II 類
		NT	準絶滅危惧
		DD	情報不足
		*	留意種

表 5.2-39 調査区域を含む範囲に記録のある注目すべき植物種

科名	和名	出現状況			選定根拠		
		埼玉県 RDB	東京都 RDB	埼玉県植物誌	環境省 RDB	埼玉県 RDB 県全体	東京都 RDB 西多摩
		丘陵南	西多摩				
マツバラシ	マツバラシ		○		NT	CR	EN
ヒカゲノカズラ	ヒメスギラン		○				CR
ヒカゲノカズラ	ヒカゲノカズラ		○				CR
ヒカゲノカズラ	スギラン		○		VU	EN	VU
ヒカゲノカズラ	マンネンスギ		○			EN	EN
ヒカゲノカズラ	トウゲシバ (ホソバトウゲシバ)		○				NT
イワヒバ	エゾヒメクラマゴケ		○				EX
イワヒバ	ヒモカズラ		○			EN	CR
イワヒバ	ヤマクラマゴケ		○			VU	NT
イワヒバ	カタヒバ	○				NT	
イワヒバ	クラマゴケ			○			
イワヒバ	タチクラマゴケ	○	○	○		VU	VU
イワヒバ	イワヒバ	○				NT	
ミズニラ	ミズニラ	○	○	○	NT	VU	VU
トクサ	イヌスギナ	○				NT	
ハナヤスリ	アカハナワラビ	○	○			NT	VU
ハナヤスリ	ナツノハナワラビ	○	○			NT	VU
ハナヤスリ	コヒロハハナヤスリ		○			VU	VU
ハナヤスリ	コハナヤスリ	○				EN	
ハナヤスリ	ヒロハハナヤスリ	○	○			EN	EN
ゼンマイ	オニゼンマイ		○				EN
ゼンマイ	ヤマドリゼンマイ		○			EN	VU

科名	和名	出現状況			選定根拠		
		埼玉県 RDB	東京都 RDB	埼玉県 植物誌	環境省 RDB	埼玉県 RDB	東京都 RDB
		丘陵南	西多摩			県全体	西多摩
ゼンマイ	ヤシャゼンマイ	○	○			VU	NT
キジノオシダ	オオキジノオ	○	○			CR	EN
キジノオシダ	キジノオシダ		○			VU	VU
ウラジロ	コシダ	○	○			VU	VU
ウラジロ	ウラジロ	○	○			NT	NT
コケシノブ	アオホラゴケ	○	○			VU	VU
コケシノブ	ウチワゴケ		○				
コケシノブ	チチブホラゴケ		○			VU	NT
コケシノブ	コケシノブ		○				VU
コバノイシカグマ	コバノイシカグマ	○	○			NT	VU
コバノイシカグマ	オウレンシダ		○				
コバノイシカグマ	イワヒメワラビ		○				
コバノイシカグマ	フジシダ		○			NT	VU
ホングウシダ	ホラシノブ	○				VU	
シノブ	シノブ		○				NT
ホウライシダ	イワウラジロ		○		EN		CR
ホウライシダ	ミズワラビ	○				NT	
ホウライシダ	ヒメウラジロ	○	○		VU	VU	VU
ホウライシダ	ミヤマウラジロ	○	○			NT	NT
ホウライシダ	カラクサシダ		○			VU	VU
シシラン	ナカミシシラン		○				CR
シシラン	シシラン	○	○		VU	NT	EN
イノモトソウ	アマクサシダ	○				EN	
イノモトソウ	オオバノハチジョウシダ	○	○			EN	CR
イノモトソウ	マツザカシダ	○	○			DD	EN
チャセンシダ	ヒメイワトラノオ		○			VU	VU
チャセンシダ	オクタマンダ		○		VU	EN	VU
チャセンシダ	イチョウシダ		○		NT	VU	CR
チャセンシダ	トキワシダ		○				VU
チャセンシダ	トキワトラノオ		○			VU	NT
チャセンシダ	クモノスシダ		○			NT	NT
チャセンシダ	コタニワタリ		○				CR
シシガシラ	オサシダ		○				NT
シシガシラ	シシガシラ		○				
シシガシラ	コモチシダ	○	○			EN	VU
オシダ	カナワラビ (オオカナワラビ)	○	○			NT	VU
オシダ	ホソバカナワラビ	○				CR	
オシダ	ホソバナライシダ		○				NT
オシダ	ナンゴクナライシダ		○				EN
オシダ	シノブカグマ		○				
オシダ	ミドリカナワラビ		○				CR
オシダ	オニカナワラビ	○	○			EN	EN
オシダ	キヨスミヒメワラビ	○	○			NT	VU
オシダ	メヤブソテツ		○				VU
オシダ	ミヤコヤブソテツ		○				VU
オシダ	イワヘゴ	○	○			NT	CR
オシダ	サイゴクベニシダ	○	○			VU	
オシダ	オオクジャクシダ		○				CR
オシダ	ナチクジャク	○					
オシダ	マルバベニシダ	○	○			NT	EN
オシダ	サクライカグマ		○				DD
オシダ	ギフベニシダ	○				DD	
オシダ	エンシュウベニシダ	○				EN	
オシダ	トウゴクシダ		○				NT
オシダ	ミヤマクマワラビ		○				
オシダ	ヒメイタチシダ		○				
オシダ	ナガバノイタチシダ	○				EN	
オシダ	タニヘゴ	○				VU	
オシダ	ホソイノデ		○				VU
オシダ	アスカイノデ		○				VU

科名	和名	出現状況			選定根拠		
		埼玉県 RDB	東京都 RDB	埼玉県 植物誌	環境省	埼玉県 RDB	東京都 RDB
		丘陵南	西多摩		RDB	県全体	西多摩
オシダ	チャボイノデ		○				VU
オシダ	アイアスカイノデ		○	○			
オシダ	トヨグチイノデ		○				DD
オシダ	シムライノデ		○		EN		CR
オシダ	オニイノデ		○		VU		DD
オシダ	サイゴクイノデ	○					
オシダ	ヒメカナワラビ	○	○			EN	VU
オシダ	オオキヨズミシダ	○	○			EN	DD
ヒメシダ	コハシゴシダ	○				EN	
ヒメシダ	ハシゴシダ		○				
ヒメシダ	ハリガネワラビ		○				
ヒメシダ	タチヒメワラビ		○				VU
イワデンダ	ウスヒメワラビ		○			NT	EN
イワデンダ	テバコワラビ		○		VU	CR	
イワデンダ	カラクサイヌワラビ		○				VU
イワデンダ	タカオンケチシダ		○				VU
イワデンダ	サトメシダ		○				EN
イワデンダ	セイタカシケシダ		○	○			
イワデンダ	オオヒメワラビ	○				NT	
イワデンダ	ミヤマノコギリシダ	○				DD	
イワデンダ	エビランダ		○				VU
イワデンダ	コガネシダ		○				VU
イワデンダ	ミドリワラビ		○				VU
イワデンダ	ミヤマシケシダ		○				
イワデンダ	イワイヌワラビ		○			EN	EN
イワデンダ	タカネサトメシダ		○				EN
イワデンダ	カラフトミヤマシダ		○			EN	DD
イワデンダ	ヤマヒメワラビ		○				VU
イワデンダ	オニヒカゲワラビ		○				DD
イワデンダ	イワウサギシダ		○				CR
イワデンダ	キンモウワラビ		○		VU	VU	VU
イワデンダ	ノコギリシダ	○				EN	
ウラボシ	ミヤマウラボシ		○				VU
ウラボシ	アオネカズラ		○				CR
ウラボシ	ミョウギシダ		○		EN		EX
ウラボシ	ヤツシロヒトツバ		○				DD
ウラボシ	イワオモダカ		○				CR
ウラボシ	ヒトツバ		○		EN		VU
ウラボシ	クリハラシ	○	○			CR	CR
ウラボシ	マメヅタ		○				
ウラボシ	サジラン		○				VU
ウラボシ	オシヤグジデンダ		○				EN
ヒメウラボシ	キレハオオクボシダ		○		EN	CR	EX
ヒメウラボシ	オオクボシダ		○			CR	CR
サンショウモ	サンショウモ	○			VU	EN	
アカウキクサ	オオアカウキクサ		○		EN	DD	VU
マツ	イラモミ (マツシダ)		○			VU	VU
マツ	トウヒ		○				VU
マツ	ハリモミ (バラモミ)		○				VU
ヒノキ	ネズ、ムロ、ネズミサシ	○	○			NT	EN
ヤナギ	ジャヤナギ		○				VU
ヤナギ	ネコヤナギ		○				
ヤナギ	シバヤナギ		○				VU
ヤナギ	オノエヤナギ		○	○			
ヤナギ	チチブヤナギ		○				VU
ヤナギ	コゴメヤナギ		○				VU
カバノキ	ハンノキ		○	○			VU
カバノキ	ヤエガワカンバ (コオノオレ)		○		NT	VU	CR
カバノキ	オノオレカンバ		○				VU
カバノキ	ツノハシバミ		○				



科名	和名	出現状況			選定根拠		
		埼玉県 RDB	東京都 RDB	埼玉県 植物誌	環境省 RDB	埼玉県 RDB	東京都 RDB
		丘陵南	西多摩			県全体	西多摩
ブナ	ナラガシワ (アオナラガシワ、アオミズナラを含む)		○				EN
ブナ	アカガシ	○				NT	
イラクサ	トキホコリ		○		VU	VU	CR
イラクサ	カテンソウ		○				
イラクサ	コバノイラクサ		○		VU		VU
イラクサ	タチデヒカゲミズ		○		VU	DD	CR
イラクサ	コケミズ		○				VU
ヤドリギ	マツグミ	○	○			EN	VU
ツチトリモチ	ミヤマツチトリモチ		○		VU	DD	VU
タデ	ナガバノヤノグサ		○				VU
タデ	シロバナサクラタデ		○			NT	VU
タデ	サデクサ		○				CR
タデ	サクラタデ			○			
タデ	ヌカボタデ (コヌカボタデ)		○		VU		VU
ナデシコ	ナンバンハコベ		○			NT	NT
ナデシコ	カワラナデシコ (ナデシコ)		○			VU	VU
ナデシコ	ワチガイソウ		○			NT	CR
ナデシコ	ヒゲネワチガイソウ		○			NT	CR
ナデシコ	フシグロセンノウ		○			NT	VU
アカザ	ミドリアカザ		○		CR		CR
ヒユ	ヤナギイノコズチ		○				VU
マツブサ	チョウセンゴミン		○			EN	EX
クスノキ	シロモジ		○				CR
クスノキ	カゴノキ		○				NT
キンボウゲ	ルイヨウショウマ		○				CR
キンボウゲ	ミヤマハンショウヅル		○			EN	CR
キンボウゲ	トリガタハンショウヅル		○				CR
キンボウゲ	ウスギオウレン		○				CR
キンボウゲ	バイカオウレン (ゴカヨウオウレン)		○				CR
キンボウゲ	ミヨウギカラマツ		○		CR		CR
キンボウゲ	アズマレイジンソウ		○			VU	VU
キンボウゲ	フクジュソウ		○			NT	CR
キンボウゲ	ニリンソウ		○	○			
キンボウゲ	イチリンソウ	○	○			NT	
キンボウゲ	キクザキリンソウ (キクザキイチゲ)		○			EX	CR
キンボウゲ	アズマイチゲ	○				NT	
キンボウゲ	ヒメウズ	○				VU	
キンボウゲ	レンゲショウマ		○			NT	VU
キンボウゲ	ヤマオダマキ		○				VU
キンボウゲ	サラシナショウマ		○				
キンボウゲ	フジセンニンソウ		○				CR
キンボウゲ	カザグルマ	○	○		NT	EN	CR
キンボウゲ	トウゴクサバノオ		○			NT	VU
キンボウゲ	ミスミソウ	○	○		NT	CR	
キンボウゲ	バイカモ (ウメバチモ)		○			EN	CR
キンボウゲ	カラマツソウ	○		○		EN	
キンボウゲ	シギンカラマツ		○				CR
キンボウゲ	オキナグサ		○		VU		EW
メギ	ヒロハヘビノボウズ		○			VU	CR
メギ	ルイヨウボタン		○				VU
メギ	イカリソウ	○	○			NT	VU
ツツラフジ	ツツラフジ	○				VU	
ツツラフジ	コウモリカズラ		○				CR
スイレン	ヒツジグサ		○				EX
スイレン	コウホネ		○			NT	VU
マツモ	マツモ、キンギョモ		○			VU	EX
ドクダミ	ハンゲショウ (カタシログサ)	○		○		VU	
ウマノスズクサ	ウマノスズクサ		○	○			VU
ウマノスズクサ	ウスバサイシン	○	○			NT	CR
ウマノスズクサ	カンアオイ	○				NT	

科名	和名	出現状況			選定根拠		
		埼玉県 RDB	東京都 RDB	埼玉県 植物誌	環境省	埼玉県 RDB	東京都 RDB
		丘陵南	西多摩		RDB	県全体	西多摩
オトギリソウ	トモエソウ		○			VU	VU
モウセンゴケ	モウセンゴケ	○	○			CR	DD
ケシ	ナガミノツルキケマン		○		NT		VU
ケシ	オサバグサ		○			EN	VU
ケシ	ヤマブキソウ	○	○		NT	NT	VU
アブラナ	エゾハタザオ		○				VU
アブラナ	シコクハタザオ		○				NT
アブラナ	コンロンソウ		○				CR
アブラナ	キバナハタザオ		○			VU	CR
アブラナ	ハタザオ		○			VU	VU
アブラナ	ミズタガラシ			○		EN	
ベンケイソウ	ショウドシマベンケイソウ		○				VU
ベンケイソウ	マツノハマソウ		○		VU	CR	CR
ベンケイソウ	アズマツメクサ		○		NT		EN
ユキノシタ	チダケサシ		○	○			NT
ユキノシタ	ネコノメソウ (ミズネコノメソウ)	○	○	○		NT	NT
ユキノシタ	ヤマネコノメソウ		○				NT
ユキノシタ	ウメバチソウ		○				EN
ユキノシタ	タコノアシ	○	○	○	NT	VU	NT
ユキノシタ	ヤブサンザシ		○			VU	CR
ユキノシタ	オオコガネネコノメ		○				VU
ユキノシタ	ウメウツギ		○		VU	VU	CR
ユキノシタ	シラヒゲソウ		○			EN	CR
ユキノシタ	ヤワタソウ		○			EN	CR
ユキノシタ	ヤシヤビシヤク		○			NT	CR
ユキノシタ	ザリコミ		○			EN	CR
ユキノシタ	ジンジソウ		○				EN
ユキノシタ	ダイモンジソウ		○			VU	EN
ユキノシタ	クロクモソウ		○				CR
ユキノシタ	イワユキノシタ		○				CR
バラ	チョウセンキンミズヒキ		○		VU	EN	EN
バラ	ザイフリボク		○				CR
バラ	ヤブザクラ		○		EN		VU
バラ	エドヒガン		○				VU
バラ	リンボク	○	○			EN	VU
バラ	ナガボノシロワレモコウ		○			NT	VU
バラ	ズミ		○				VU
バラ	カワラサイコ		○			VU	VU
バラ	エビガライチゴ (ウラジロイチゴ)		○				NT
バラ	ブコウヤマザクラ		○		EN	CR	CR
バラ	オオダイコンソウ		○				VU
バラ	シウサザクラ		○				DD
バラ	ギンロバイ		○		VU		CR
バラ	タカネバラ		○			EN	CR
バラ	エゾキイナゴ (カナヤマイチゴ)		○				NT
バラ	サナギイチゴ		○		VU	EN	VU
バラ	コジキイチゴ		○				CR
バラ	アイズシモツク		○				VU
バラ	イワシモツク		○				VU
バラ	コキンバイ		○			EN	CR
マメ	クサネム			○			
マメ	ホドイモ		○				NT
マメ	カワラケツメイ		○	○			
マメ	ノアズキ (ヒメクズ)		○				VU
マメ	レンリソウ		○				VU
マメ	キハギ		○				
マメ	イヌハギ		○		VU		VU
マメ	マキエハギ		○				VU
マメ	ヨツバハギ		○				VU
マメ	オオバクサフジ		○				VU

科名	和名	出現状況			選定根拠		
		埼玉県 RDB	東京都 RDB	埼玉県 植物誌	環境省 RDB	埼玉県 RDB	東京都 RDB
		丘陵南	西多摩			県全体	西多摩
マメ	イワオウギ		○				CR
カタバミ	カントウミヤマカタバミ	○	○			EN	NT
カタバミ	オオヤマカタバミ		○		VU	EN	CR
フウロソウ	グンナイフウロ		○			CR	EX
フウロソウ	タチフウロ		○				EN
フウロソウ	アサマフウロ		○			NT	EN
フウロソウ	コフウロ		○				EN
トウダイグサ	ニシキソウ		○	○			VU
トウダイグサ	マルミノウルシ		○		NT	EN	CR
トウダイグサ	ノウルシ			○	NT	VU	
トウダイグサ	センダイタイゲキ		○		NT		CR
ミカン	フユザンショウ	○				NT	
ミカン	オオバノキハダ (オオバキハダ)		○				CR
ヒメハギ	ヒメハギ		○				
ヒメハギ	ヒナノキンチャク		○		EN	CR	CR
ドクウツギ	ドクウツギ		○			EN	CR
ツリフネソウ	ツリフネソウ		○				
ニシキギ	イワウメヅル		○				NT
ニシキギ	オオツルウメモドキ (シタキツルウメモドキ)		○				VU
ツゲ	ツゲ (アサマツゲ)		○				VU
クロウメモドキ	クロツバラ		○				CR
クロウメモドキ	ミヤマクマヤナギ		○			VU	CR
クロウメモドキ	ヨコグラノキ		○				CR
クロウメモドキ	クロカンバ		○			VU	CR
シナノキ	シナノキ		○				VU
ジンチョウゲ	コガンビ		○			EX	CR
ジンチョウゲ	チョウセンナニワズ		○		VU	CR	CR
グミ	ニッコウナツグミ (ツクバグミ)		○				VU
スマレ	エゾノタチツボスマレ	○				VU	
スマレ	ヒメミヤマスミレ	○				EN	
スマレ	サクラスマレ		○			VU	CR
スマレ	ヒゴスマレ		○				VU
スマレ	エゾアオイスミレ (マルパケスマレ)		○			NT	CR
スマレ	ゲンジスマレ		○			EN	CR
スマレ	シハイスミレ		○				NT
スマレ	マキノスマレ	○	○			VU	VU
スマレ	コミヤマスミレ	○				EN	
スマレ	アケボノスマレ	○		○		NT	
スマレ	ヒカゲスマレ			○			
スマレ	キバナノコマナツメ		○			EN	EN
スマレ	シロスマレ (シロバナスマレ)		○				CR
スマレ	ヤマスミレ		○				VU
スマレ	シコクスミレ		○				VU
スマレ	ヒメスマレマイシン		○				CR
ミゾハコベ	ミゾハコベ		○				CR
ミゾハギ	ヒメミゾハギ	○				NT	
ミゾハギ	ミズマツバ	○			VU	VU	CR
ミゾハギ	エゾミゾハギ		○			EN	DD
ウリ	ミヤマニガウリ		○				VU
ウリ	ゴキツル		○				CR
ヒシ	ヒメビシ	○			VU	EN	
ヒシ	ヒシ	○	○			NT	DD
アカバナ	ミズユキノシタ	○	○			CR	EX
アカバナ	ヤナギラン		○			VU	VU
アリノトウグサ	フサモ		○			NT	DD
ウコギ	ミヤマウド		○				CR
セリ	イワニンジン (ノダケモドキを含む)		○				NT
セリ	ハナビゼリ		○			VU	EN
セリ	ミシマサイコ		○		VU	EX	EX
セリ	ホタルサイコ		○			NT	VU

科名	和名	出現状況			選定根拠		
		埼玉県 RDB	東京都 RDB	埼玉県 植物誌	環境省	埼玉県 RDB	東京都 RDB
		丘陵南	西多摩		RDB	県全体	西多摩
セリ	ムカゴニンジン		○			CR	DD
セリ	ヌマゼリ		○		VU	CR	DD
セリ	ドクゼリ		○				DD
セリ	ミヤマウイキョウ (イワウイキョウ)		○				CR
イワウメ	コイワウチワ、カントウイワウチワ		○				NT
イワウメ	ヒメイワカガミ		○				VU
イチヤクソウ	ウメガサソウ	○	○			VU	NT
イチヤクソウ	シャクジョウソウ		○			NT	VU
イチヤクソウ	アキノギンリョウソウ (ギンリョウソウモドキ)		○			VU	VU
イチヤクソウ	イチヤクソウ		○	○			
イチヤクソウ	コバナイチヤクソウ		○				EN
イチヤクソウ	ベニバナイチヤクソウ		○			EN	VU
ツツジ	レンゲツツジ		○			VU	VU
ツツジ	サラサドウダン		○			NT	NT
ツツジ	ベニドウダン (チチブドウダン)		○				VU
ツツジ	ハナヒリノキ		○				NT
ツツジ	アズマツリガネツツジ		○				CR
ツツジ	アズマシャクナゲ		○				VU
ツツジ	ヒカゲツツジ		○			VU	VU
ツツジ	ウラジロヒカゲツツジ		○		VU	CR	CR
ツツジ	アカヤシオ		○			VU	EN
ツツジ	シロヤシオ (ゴヨウツツジ)		○				VU
サクラソウ	ノジトラノオ		○		VU	EN	VU
サクラソウ	ヌマトラノオ	○		○		NT	
サクラソウ	クサレダマ (イオウソウ)		○			CR	EN
サクラソウ	コイワザクラ		○		VU		CR
マチン	アイナエ		○	○		NT	EN
リンドウ	コケリンドウ		○			EN	EN
リンドウ	アケボノソウ		○			EN	CR
リンドウ	センブリ	○	○			VU	VU
リンドウ	ムラサキセンブリ		○		NT	EX	CR
リンドウ	ツルリンドウ		○				
リンドウ	ハナイカリ		○			VU	CR
リンドウ	ホソバノツルリンドウ		○		VU	EN	CR
ガガイモ	クサタチバナ		○		NT	EN	VU
ガガイモ	ツルガシワ		○			EN	CR
ガガイモ	フナバラソウ		○		VU	CR	EN
ガガイモ	スズサイコ		○		NT	EN	EN
ガガイモ	ジョウシュウカモメヅル		○				EX
ガガイモ	アズマカモメヅル		○				EX
ガガイモ	コイケマ		○				VU
ガガイモ	コカモメヅル	○				NT	
アカネ	キクムグラ		○			NT	VU
アカネ	アリドオシ	○				VU	
アカネ	ホソバノヨツバムグラ		○			NT	EN
アカネ	クルマムグラ		○				VU
アカネ	カワラマツバ (キバナカワラマツバを含む)		○				CR
アカネ	イナモリソウ		○				VU
アカネ	オオアカネ		○				EN
アカネ	ツルアリドオシ		○				NT
ヒルガオ	マメダオシ		○		CR	EN	EX
ムラサキ	サルリソウ		○			CR	CR
ムラサキ	オオルリソウ		○			NT	CR
ムラサキ	ムラサキ		○		EN	EW	CR
ムラサキ	ホタルカズラ	○	○			VU	VU
ムラサキ	ヤマルリソウ	○	○			VU	
ムラサキ	ルリソウ		○			EX	DD
クマツヅラ	カリガネソウ		○			EN	DD
アワゴケ	ミズハコベ		○				EN
シソ	ヒイラギソウ		○		EN	EN	CR

科名	和名	出現状況			選定根拠		
		埼玉県 RDB	東京都 RDB	埼玉県 植物誌	環境省	埼玉県 RDB	東京都 RDB
		丘陵南	西多摩		RDB	県全体	西多摩
シソ	タチキランソウ		○		NT		CR
シソ	アシタカジャコウソウ		○				VU
シソ	ヤマジオウ		○				CR
シソ	ヤマジン		○		NT	VU	CR
シソ	ミゾコウジュ (ユキノソウ)	○	○		NT	NT	NT
シソ	トウゴクシソバツナミ	○				NT	VU
シソ	カワミドリ		○				CR
シソ	カイジンドウ		○		VU	DD	EX
シソ	ツクバキンモンソウ		○				EN
シソ	タニジャコソウ		○		NT		CR
シソ	ミズトラノオ (ムラサキミズトラノオ)		○		VU	EX	EX
シソ	ヒキオコシ		○				NT
シソ	キセワタ		○		VU	EN	EN
シソ	シロネ		○				VU
シソ	ラショウモンカズラ		○				
シソ	シラゲヒメジソ (ヒカゲヒメジソ)		○				NT
シソ	キバナアキギリ		○				
シソ	オカタツナミソウ	○	○	○		NT	VU
シソ	ヒメナミキ	○	○			EN	EX
シソ	ホナガタツナミソウ	○				NT	
ナス	イガホオズキ		○				NT
ナス	ヤマホオズキ		○		EN		CR
ナス	ヤマホロシ		○				NT
ナス	タカオホロシ		○				NT
ナス	アオホオツキ		○		VU	EN	CR
ゴマノハグサ	トモエシオガマ		○				CR
ゴマノハグサ	クガイソウ		○				EN
ゴマノハグサ	アブノメ	○	○			NT	VU
ゴマノハグサ	オオアブノメ	○	○		VU	EN	CR
ゴマノハグサ	タチコゴメグサ		○			EN	EN
ゴマノハグサ	ヤマウツボ		○			VU	VU
ゴマノハグサ	シソクサ	○	○			EN	VU
ゴマノハグサ	キクモ	○	○			NT	VU
ゴマノハグサ	クチナシグサ	○	○			NT	VU
ゴマノハグサ	ハンカイシオガマ		○			EN	EN
ゴマノハグサ	シオガマギク		○				VU
ゴマノハグサ	ヒメトラノオ		○			CR	CR
ゴマノハグサ	ゴマノハグサ		○		VU		CR
ゴマノハグサ	オオヒナノウスツボ		○				EN
ゴマノハグサ	サツキヒナノウスツボ		○			VU	VU
ゴマノハグサ	オオヒキヨモギ	○	○		VU	EN	CR
ゴマノハグサ	イヌノフグリ		○		VU	NT	VU
ゴマノハグサ	カワヂシャ			○	NT		
キツネノマゴ	ハグロソウ	○	○			NT	
ハマウツボ	ナンバンギセル	○				VU	
ハマウツボ	キヨスミウツボ		○				CR
スイカズラ	カリヨセウツギ (ニシキビロードウツギ)		○				VU
スイカズラ	ゴマキ (ゴマギ)			○		NT	
スイカズラ	ニッコウヒヨウタンボク		○			VU	VU
スイカズラ	ハヤザキヒヨウタンボク		○			CR	EN
スイカズラ	ダイセンヒヨウタンボク		○				VU
スイカズラ	ミヤマシグレ		○				VU
スイカズラ	キバナウツボ		○			VU	VU
スイカズラ	イワツクバネウツギ		○		VU	CR	VU
タヌキモ	イヌタヌキモ		○		NT		VU
レンブクソウ	レンブクソウ		○	○			VU
オミナエシ	オミナエシ	○	○			EN	VU
オミナエシ	ツルカノコソウ	○	○			NT	
オミナエシ	キンレイカ		○			NT	VU
マツムシソウ	ナベナ		○			VU	VU

科名	和名	出現状況			選定根拠		
		埼玉県 RDB	東京都 RDB	埼玉県 植物誌	環境省 RDB	埼玉県 RDB	東京都 RDB
		丘陵南	西多摩			県全体	西多摩
マツムシソウ	マツムシソウ		○			EN	EN
キキョウ	ツルギキョウ	○			VU	CR	
キキョウ	フクシマシャジン		○			NT	EN
キキョウ	ソバナ		○	○			NT
キキョウ	バアソブ (ヒメツルニンジン)		○		VU	EN	CR
キキョウ	サワギキョウ	○	○			CR	EN
キキョウ	タニギキョウ		○				VU
キキョウ	キキョウ		○		VU	CR	CR
キキョウ	ミヨウギシャジン		○			EN	CR
キク	サガミギク		○				NT
キク	フジアザミ		○				VU
キク	ヒメヒゴダイ		○		VU		CR
キク	タカオヒゴタイ		○			CR	VU
キク	コウリンカ		○		VU	CR	VU
キク	ノコギリソウ (ハゴロモソウ)		○				VU
キク	ヤマハハコ		○				NT
キク	カワラハハコ		○			VU	VU
キク	イヌヨモギ		○				NT
キク	カワラノギク		○		VU		VU
キク	オケラ		○	○			
キク	キクタニギク (アワコガネギク, アブラギク)		○	○	NT	NT	VU
キク	モリアザミ (ヤブアザミ)		○				VU
キク	フジバカマ		○		NT	NT	
キク	アキノハハコグサ		○		EN	CR	CR
キク	オグルマ	○	○	○		NT	
キク	ホソバオグルマ		○		VU	EN	
キク	カセンソウ	○	○			NT	VU
キク	ナガバノコウヤボウキ		○				
キク	オオニガナ		○			CR	CR
キク	ミヤコアザミ	○	○			EN	CR
キク	セイタカトウヒレン (アキノヤハズアザミ)		○			EN	CR
キク	キクアザミ		○			EN	VU
キク	オカオグルマ	○	○			EN	CR
キク	タムラソウ		○				VU
キク	オナモミ		○		VU	VU	VU
キク	クサノオウバノギク		○		VU	EX	CR
キク	ヤナギタンポポ		○			CR	VU
キク	タカネニガナ (ホソバノタカネニガナ)		○			VU	EX
キク	カイトカラコウ		○				CR
キク	オオモミジガサ		○			VU	CR
キク	オクヤコウモリ		○			CR	CR
キク	ヤマタイミンガサ (タイミンガサモドキ)		○				VU
キク	コウシュウヒゴタイ		○			CR	CR
キク	ヤハズヒゴタイ		○				VU
オモダカ	ヘラオモダカ	○		○		NT	NT
オモダカ	サジオモダカ		○			EN	DD
オモダカ	トウゴクヘラオモダカ		○		VU		DD
オモダカ	ウリカワ		○			NT	DD
オモダカ	アギナン		○	○	NT	CR	DD
トチカガミ	スプタ		○		VU	EX	EX
トチカガミ	コウガイモ	○				VU	VU
トチカガミ	セキショウモ		○			NT	EN
ヒルムシロ	エビモ	○	○			NT	VU
ヒルムシロ	ヒルムシロ	○	○			NT	VU
ヒルムシロ	ササバモ (サジバモ)		○			NT	VU
ユリ	ヒメニラ (ヒメビル)	○				NT	VU
ユリ	ヤマラッキョウ		○			VU	VU
ユリ	アマナ	○				NT	NT
ユリ	ヒロハノアマナ	○			VU	EN	CR
ユリ	キジカクシ		○			NT	DD

科名	和名	出現状況			選定根拠		
		埼玉県 RDB	東京都 RDB	埼玉県 植物誌	環境省	埼玉県 RDB	東京都 RDB
		丘陵南	西多摩		RDB	県全体	西多摩
ユリ	ステゴビル	○	○		VU	EN	VU
ユリ	アズマシライトソウ	○	○		VU	EN	CR
ユリ	カタクリ	○				NT	NT
ユリ	キバナノアマナ	○				NT	EN
ユリ	コオニユリ		○			NT	VU
ユリ	アマドコロ			○			
ユリ	ヤマジノホトトギス			○			
ユリ	ホトトギス	○				VU	VU
ユリ	シロバナエンレイソウ	○				NT	
ユリ	シュロソウ		○				VU
ユリ	ゼンテイカ		○				VU
ユリ	クルマユリ		○				VU
ユリ	ヒメマイヅルソウ		○			DD	VU
ユリ	クルマバツクバネソウ		○			VU	VU
ユリ	ヤマトユキザサ (オオバユキザサ)		○				VU
ユリ	マルバサンキライ		○				VU
ユリ	チシマゼキショウ		○				CR
ユリ	タマガワホトトギス		○			NT	VU
ヒガンバナ	オオキツネノカミソリ		○	○			VU
ヒガンバナ	キツネノカミソリ	○	○			NT	NT
ヤマノイモ	ニガカシュウ		○				NT
アヤメ	ヒオウギ		○				EN
アヤメ	ノハナショウブ	○	○			VU	VU
アヤメ	アヤメ		○			NT	EN
アヤメ	ヒメシャガ		○		NT	EN	EN
イグサ	イトイ		○			NT	VU
ホシクサ	ホシクサ	○	○			EN	VU
ホシクサ	イトイヌノヒゲ (コイヌノヒゲ)	○	○			EN	EN
ホシクサ	ニッポンイヌノヒゲ		○			EN	EN
ホシクサ	ヒロハイヌノヒゲ		○			VU	VU
ホシクサ	クロホシクサ		○		VU		CR
イネ	タカナコウボウ		○			VU	VU
イネ	コウヤザサ		○			NT	VU
イネ	フサガヤ		○				VU
イネ	コメスズキ		○				VU
イネ	ミツシバ (ハナビガヤ)		○				NT
イネ	ムカゴツヅリ		○			VU	VU
イネ	ヒロハノハネガヤ		○			NT	VU
イネ	セトガヤ		○			NT	NT
イネ	コウボウ		○				NT
イネ	アズマガヤ	○	○			NT	NT
イネ	ムツオレグサ (ミノゴメ)	○	○	○		NT	VU
イネ	ハイチゴザサ	○	○			EN	VU
イネ	ミノボロ		○				NT
イネ	アシカキ		○				NT
イネ	ササクサ		○	○			
イネ	ヌマガヤ	○				EN	
イネ	ウシクサ	○		○		NT	
イネ	キダチノネズミガヤ		○			NT	NT
イネ	ヌメリグサ		○				NT
イネ	アズマザサ		○				
イネ	ハネガヤ		○			NT	
イネ	アゼガヤ			○			
サトイモ	ショウブ		○				NT
サトイモ	ウラシマソウ	○		○		NT	
サトイモ	ヒメザゼンソウ	○	○			EN	VU
ミクリ	ミクリ		○		NT	NT	NT
ミクリ	ヤマトミクリ	○			NT	EN	
カヤツリグサ	サナギスゲ		○		EN	VU	VU
カヤツリグサ	イセアオスゲ		○				VU

科名	和名	出現状況			選定根拠		
		埼玉県 RDB	東京都 RDB	埼玉県 植物誌	環境省	埼玉県 RDB	東京都 RDB
		丘陵南	西多摩		RDB	県全体	西多摩
カヤツリグサ	アズマスゲ		○			NT	EN
カヤツリグサ	ヒエスゲ (チュウゼンジスゲ)		○			EN	VU
カヤツリグサ	ヒメホタルイ		○			VU	DD
カヤツリグサ	ヤマアゼスゲ		○				NT
カヤツリグサ	ヒメシラスゲ		○				VU
カヤツリグサ	オタルスゲ (ヒメテキリスゲ)		○				EX
カヤツリグサ	ウキヤガラ		○				NT
カヤツリグサ	イトハナビテンツキ		○				NT
カヤツリグサ	マツバスゲ		○				VU
カヤツリグサ	アワボスゲ		○				VU
カヤツリグサ	タマツリスゲ		○	○			NT
カヤツリグサ	ホソバヒカゲスゲ (ヒメヒカゲスゲ)		○				NT
カヤツリグサ	ヤガミスゲ		○				VU
カヤツリグサ	タチスゲ	○	○			NT	EX
カヤツリグサ	ヒメゴウソ (アオゴウソ)	○				NT	
カヤツリグサ	ヤチカワズスゲ		○				EX
カヤツリグサ	ホンモンジスゲ		○				NT
カヤツリグサ	タカネマスクサ	○	○			NT	VU
カヤツリグサ	クサスゲ		○				VU
カヤツリグサ	カンエンガヤツリ		○		VU	VU	NT
カヤツリグサ	アオガヤツリ (オオタマガヤツリ)		○	○			NT
カヤツリグサ	シカクイ		○				NT
カヤツリグサ	サギスゲ		○				EX
カヤツリグサ	クロテンツキ		○				NT
カヤツリグサ	アゼテンツキ	○	○			EN	NT
カヤツリグサ	メアゼテンツキ		○				NT
カヤツリグサ	シズイ (テガヌマイ)		○				EX
カヤツリグサ	コマツカサススキ		○			EN	NT
カヤツリグサ	マツカサススキ	○		○		NT	
カヤツリグサ	コシンジュガヤ		○			EN	DD
ラン	マメヅタラン		○		NT		CR
ラン	キンセイラン		○		VU	CR	CR
ラン	ホテイラン		○		EN	CR	CR
ラン	アオチドリ		○			EN	VU
ラン	イチヨウラン		○				VU
ラン	ハコネラン		○		VU		CR
ラン	コイチヨウラン		○			NT	CR
ラン	ツリシュスラン		○				CR
ラン	ヒロハツリシュスラン		○		EN		CR
ラン	ヒメミヤマウヅラ		○			VU	VU
ラン	テガタチドリ (チドリソウ)		○				VU
ラン	ミヤマモジズリ		○				VU
ラン	ムカゴソウ		○		EN		DD
ラン	タカネフタバラン		○			VU	CR
ラン	ホザキイチヨウラン		○			VU	VU
ラン	アリドオシラン		○			VU	EN
ラン	カモメラン		○		NT		CR
ラン	ウチョウラン		○		VU	CR	CR
ラン	ジンバイソウ		○			EN	EN
ラン	キソチドリ		○				NT
ラン	オオヤマサギソウ		○				VU
ラン	オオバナオオヤマサギソウ		○		CR		VU
ラン	ヤマトキソウ		○				EN
ラン	モミラン		○		VU		CR
ラン	ムギラン		○		NT	CR	EN
ラン	ユウシュンラン		○		VU	CR	NT
ラン	エゾスズラン		○			VU	VU
ラン	ツチアケビ		○				VU
ラン	クロムヨウラン		○				VU
ラン	スズムシソウ		○			EX	VU

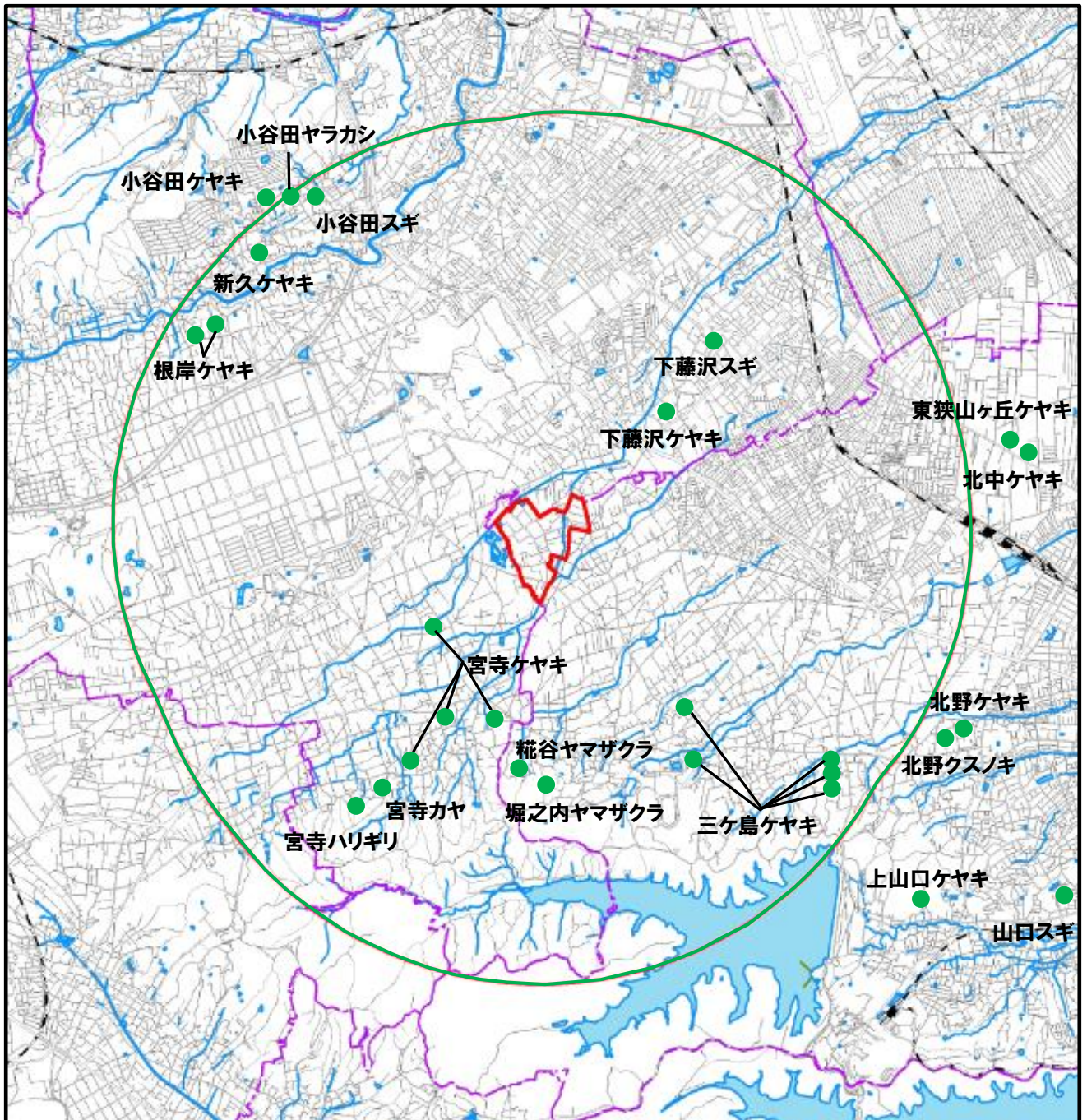


科名	和名	出現状況			選定根拠		
		埼玉県 RDB	東京都 RDB	埼玉県 植物誌	環境省	埼玉県 RDB	東京都 RDB
		丘陵南	西多摩		RDB	県全体	西多摩
ラン	サカネラン		○		VU	EX	CR
ラン	ヤマサギソウ		○				VU
ラン	トキソウ		○		NT	CR	EX
ラン	マツラン (ベニカヤラン)		○		VU		CR
ラン	ヒトツボクロ		○				VU
ラン	ハクウンラン		○			EN	CR
ラン	キバナノショウキラン		○		EN		VU
ラン	エビネ	○	○		NT	EN	VU
ラン	ギンラン	○	○	○		VU	VU
ラン	キンラン	○			VU	EN	
ラン	ササバギンラン	○	○	○		NT	NT
ラン	サイハイラン	○				NT	
ラン	シュンラン	○				NT	
ラン	マヤラン	○			VU	DD	
ラン	クマガイソウ		○			CR	CR
ラン	アツモリソウ		○		VU	EW	CR
ラン	セッコク	○	○			EN	VU
ラン	カキラン (スズラン)		○			EX	DD
ラン	オニノヤガラ		○			VU	NT
ラン	アケボノシュスラン	○	○			EN	CR
ラン	ベニシュスラン	○				DD	
ラン	ミヤマウズラ	○				NT	
ラン	シュスラン (ピロードラン)	○				CR	
ラン	クモキリソウ	○		○		NT	
ラン	サギソウ		○		NT		EX
ラン	ミズトンボ		○		VU		EX
ラン	ジガバチソウ		○			NT	NT
ラン	コ克蘭	○	○			EN	VU
ラン	ノヤマトンボ	○		○		NT	
ラン	ミズチドリ		○			CR	EN
ラン	ツレサギソウ		○			VU	EN
ラン	カヤラン	○	○			NT	VU
ラン	クモラン		○			CR	CR
ラン	トンボソウ	○	○			CR	VU
種数		667 種類					

注) 【記号凡例】 環境省 RDB : [EX]絶滅 [EW]野生絶滅 [CR+EN]絶滅危惧 I 類 [CR]絶滅危惧 I A 類 [EN]絶滅危惧 I B 類  
[VU]絶滅危惧 II 類 [NT]準絶滅危惧 [DD]情報不足  
埼玉県 RDB : [EX]絶滅 [EW]野生絶滅 [CE]絶滅危惧 I 類 [CR]絶滅危惧 I A 類 [EN]絶滅危惧 I B 類  
[VU]絶滅危惧 II 類 [NT]準絶滅危惧 [DD]情報不足 [LP]地域個体群 [○] 2008-2010 年調査に  
おいて生育が確認された地帯  
東京都 RDB : [EX]絶滅 [EW]野生絶滅 [CR+EN]絶滅危惧 I 類 [CR]絶滅危惧 I A 類 [EN]絶滅危惧 I B 類  
[VU]絶滅危惧 II 類 [NT]準絶滅危惧 [DD]情報不足 [\*]留意種  
外来生物法 : [特定] 特定外来生物 [要注意] 要注意外来生物

文化財保護法及び種の保存法は該当種なし

出典 : 埼玉県 RDB・・・「埼玉県の希少野生生物 埼玉県レッドデータブック 2011 植物編」(平成 24 年 3 月 埼玉県)  
東京都 RDB・・・「レッドデータブック 東京 2013～東京都の保護上重要な野生生物種 (本土部) 解説版～」  
(平成 25 年 5 月 東京都)  
埼玉県植物誌・・・「1998 年版埼玉県植物誌」(平成 10 年 3 月 埼玉県教育委員会)



凡例

- 計画地
- 巨樹・巨木
- 計画地から3km

出典：「自然環境保全基礎調査 第4回調査」（昭和63年環境省）

1:50,000

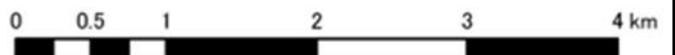


図 5. 2-22 巨樹巨木位置図

### 3) 植生

調査地域の現存植生図を図 5.2-23 に示す。これによると、調査地域は市街地、緑の多い住宅地、畑地が多くを占める。その中に、落葉広葉樹林が点在する。また、計画地内は、畑地がほとんどであり、その他は市街地、伐採跡地に分類され、実態は茶畑等の畑地と住宅地である。

計画地及び周辺の植生の概要は以下のとおりである。

- ・畑地 : 計画地及び周辺に最も広く分布する。植生区分としては畑地雑草群落に該当し、人為的影響を強く受けた植生となっている。茶畑が多く見られる。
- ・水辺植生 : 計画地北側を流れる不老川は水際に護岸が施されており、高水敷はヨシが少なく、セイバンモロコシ、セイタカアワダチソウ等が見られる。

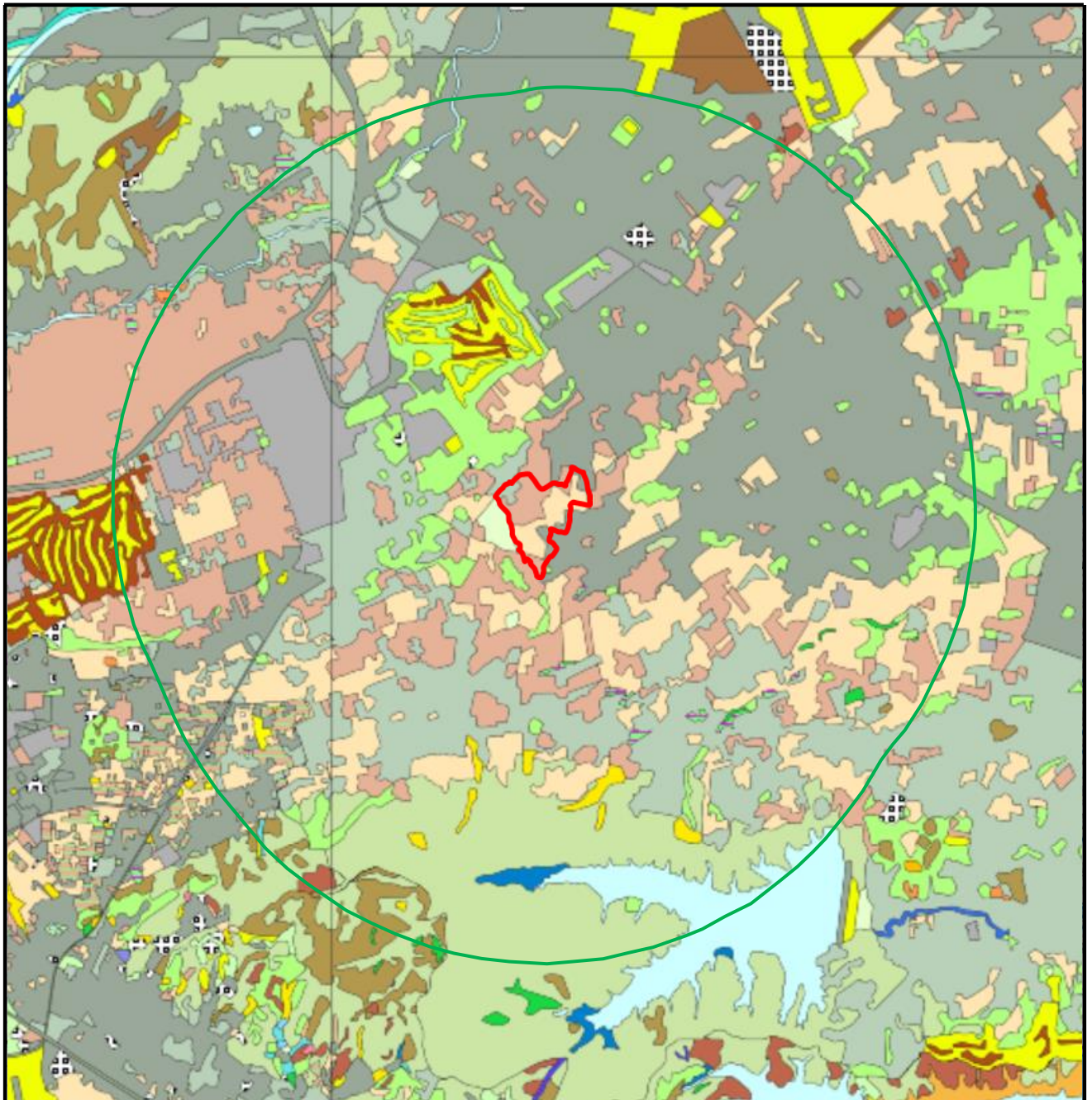


また、「埼玉県の希少野生生物 埼玉県レッドデータブック 2011 植物編」(平成 24 年 3 月 埼玉県)にある「希少な植物群落」を表 5.2-40 に示す。調査地域のさいたま緑の森博物館(入間市)敷地内の“ヒメザゼンソウ群落”、所沢市で見られる“コナラ群落”等が分布している。

表 5.2-40 埼玉県の希少な植物群落

NO	区分	群落名	主な分布地	選定理由
1	木本	アカマツ群落	狭山市、東松山市、長瀬町 他	郷土景観、絶滅危惧、学術重要
2	木本	コナラ群落	所沢市、狭山市、入間市 他	郷土景観、人工放置、地域文化
3	山麓湿地群落	ヒメザゼンソウ群落	入間市	極めて稀、特殊立地、絶滅危惧
4	低層湿原・艇水植物群落	ヘラオモダカ群落	所沢市、入間市、日高市 他	絶滅危惧
5	路傍・林縁草本群落	イカリソウ群落	秩父市、所沢市、さいたま市 他	地域文化
6	路傍・林縁草本群落	サイハイラン群落	入間市、熊谷市、寄居町 他	絶滅危惧
7	路傍・林縁草本群落	ヒロハノアマナ群落	入間市、飯能市	極めて稀、絶滅危惧、地域文化
8	ススキ・シバ群落	クチナシグサ群落	所沢市、入間市、川越市 他	絶滅危惧
9	群落複合	大谷戸湿地の植物群落	入間市	郷土景観、人工放置、地域文化
10	群落複合	西久保湿地の植物群落	入間市	郷土景観、人工放置、地域文化
11	群落複合	狭山丘陵の雑木林	所沢市、小鹿野町	郷土景観、人工放置、地域文化

出典：埼玉県の希少野生生物 埼玉県レッドデータブック 2011 植物編 (平成 24 年 3 月 埼玉県)



**凡例**

計画地
  計画地から 3 km

- |   |   |  |
|---|---|--|
| <span style="background-color: #ffff00; width: 15px; height: 10px; display: inline-block;"></span> ササ、ダケカンバ群落     | <span style="background-color: #0000ff; width: 15px; height: 10px; display: inline-block;"></span> ヤナギ高木群落VI      | <span style="background-color: #ffcc99; width: 15px; height: 10px; display: inline-block;"></span> 畑雑草群落   |
| <span style="background-color: #ffa500; width: 15px; height: 10px; display: inline-block;"></span> ササ群落II、ササ自然林   | <span style="background-color: #0000ff; width: 15px; height: 10px; display: inline-block;"></span> ヤナギ低木群落VI      | <span style="background-color: #cccccc; width: 15px; height: 10px; display: inline-block;"></span> 市街地     |
| <span style="background-color: #ff8c00; width: 15px; height: 10px; display: inline-block;"></span> ササ群落III、ササ群落   | <span style="background-color: #90ee90; width: 15px; height: 10px; display: inline-block;"></span> 落葉広葉樹二次林       | <span style="background-color: #c8e6c9; width: 15px; height: 10px; display: inline-block;"></span> 緑の多い住宅地 |
| <span style="background-color: #ff7f50; width: 15px; height: 10px; display: inline-block;"></span> 伐採跡地群落         | <span style="background-color: #9acdd3; width: 15px; height: 10px; display: inline-block;"></span> その他樹林 (常緑針葉樹)  | <span style="background-color: #a9a9a9; width: 15px; height: 10px; display: inline-block;"></span> 工場地帯    |
| <span style="background-color: #32cd32; width: 15px; height: 10px; display: inline-block;"></span> ヒメアオキープナ群落     | <span style="background-color: #654321; width: 15px; height: 10px; display: inline-block;"></span> その他樹林 (落葉広葉樹林) | <span style="background-color: #f4a460; width: 15px; height: 10px; display: inline-block;"></span> 自然裸地    |
| <span style="background-color: #c8e6c9; width: 15px; height: 10px; display: inline-block;"></span> エゾイタヤ群落、ミズナラ群落 | <span style="background-color: #e0e0e0; width: 15px; height: 10px; display: inline-block;"></span> 路傍、空地雑草群落      | <span style="background-color: #add8e6; width: 15px; height: 10px; display: inline-block;"></span> 解放水域    |

出典： 第6回 自然環境保全基礎調査 (種の多様性調査) (環境省)

図 5.2-23 植生図



#### 4) 生態系

##### (1) 地域の生態系の特性

土地被覆及び土地利用の状況を見ると、市街地、畑地、屋敷林等の樹林や河川沿いの水辺環境等が分布することから、計画地周辺の環境単位は、図 5.2-24 に示すとおり、大きく樹林（主にクヌギ・コナラ群集）、畑地（畑地雑草群落）、水域（不老川）及び市街地の4つに区分されると考えられる。またゴルフ場も存在する。

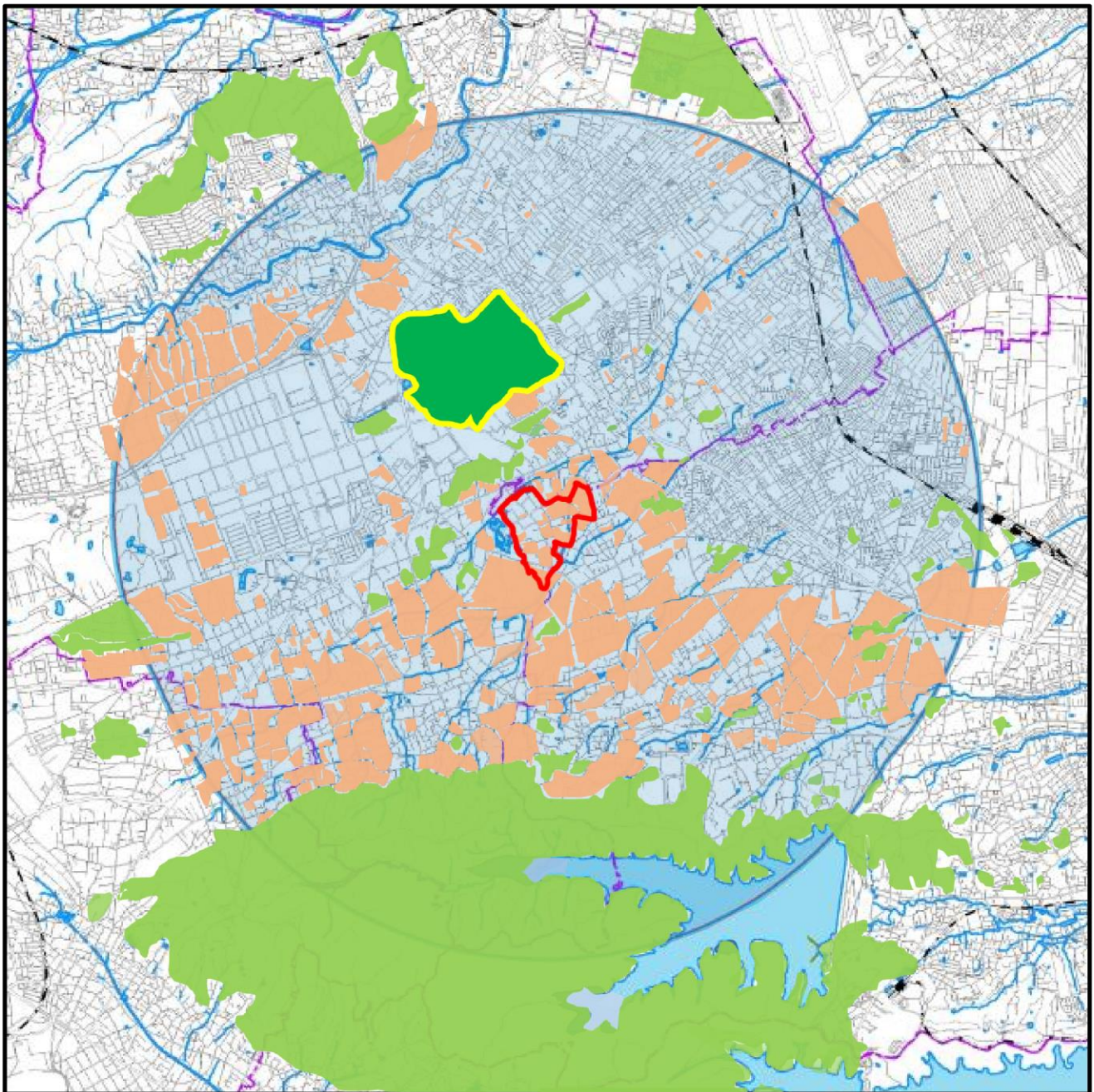
このような調査地域の環境単位ごとに、植物・動物に関する既存資料から得られる知見に基づき生態系を特徴付ける種を整理すると、おおよそ表 5.2-41 のように推察される。

表 5.2-41 想定される調査地域の生態系を特徴付ける種

動物種	上位性の種	—	オオタカ・フクロウ・ノスリ・ハイタカ・モズ		カワウ・サギ類・カワセミ・ナマズ
	典型性の種	カラス類・キジバト・スズメ・ツバメ	カラス類・キジ・ネズミ類・モグラ類	カラス類・キジバト・ムクドリ・ネズミ類・モグラ類・チョウ類	カモ類・セキレイ類・コイ科魚類・水生昆虫類・トンボ類
	特殊性の種	—	—	—	—
植物種	—	クヌギ・コナラ・スマイレ類・ラン類	イネ科・キク科等の畑地雑草	—	
土地被覆	市街地	樹林 (クヌギ・コナラ群集)	畑地 (畑地雑草群落)	水域 (河川)	

注) 動物種の区分は以下のとおり (出典: 埼玉県環境影響評価技術指針手引 (2010) (平成22年5月 埼玉県))

上位性: 生態系の上位に位置する種であり、その種の存続を保全することは、多数の種の生息・生育を確保することにつながる。  
 典型性: 地域の生態系の特徴をよく表す種であり、環境指標種(種群)、キーストーン種等のこと。貴重種ではない種に着目する。  
 特殊性: 特殊な環境に生息・生育する種。



凡例







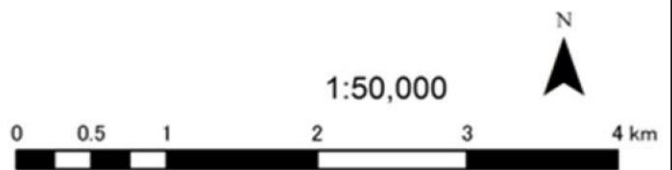
- |   |                  |   |             |   |                  |
|---|------------------|---|-------------|---|------------------|
|  | 計画地              |  | 水域 (不老川等)   |  | 樹林 (主にクヌギ-コナラ群集) |
|  | ゴルフ場             |  | 畑地 (畑地雑草群落) |   |                  |
|  | 計画地から 3 km圏内の市街地 |   |             |   |                  |

図 5.2-24 主要な環境区分



## 5. 2. 6 景観、自然とのふれあいの場の状況

### 1) 景観

調査地域には、主に表 5. 2-42(1)～(6)及び図 5. 2-25 に示すような景観資源及び眺望点等がある。

このうち、計画地近傍にあるものとしては、小野家住宅 (No. 1-1)、旧和田家住宅 (No. 1-2)、妙善院五輪塔 No. 1-4)、小手指ヶ原古戦場 (No. 1-6)、日歌輪翁之碑 (No. 1-7)、砂川遺跡 (No. 1-8)、和幸の森 (No. 2-3)、等が挙げられる。

また、表 5. 2-40 に示したとおり、「埼玉県の希少野生生物 埼玉県レッドデータブック 2011 植物編」(平成 24 年 3 月 埼玉県)において、コナラ群落、狭山丘陵の雑木林などが、「郷土景観」を選定理由に、希少な植物群落として挙げられている。

### 2) 人と自然とのふれあいの場

景観と同様、調査地域には、人と自然とのふれあいの場として、主に表 5. 2-42(1)～(6) 及び図 5. 2-25 に示した天然記念物、緑地、市民の森、公園、散策コース、散歩道、埼玉県ふるさとの緑の景観地がある。

計画地近傍では、散策コースとして「西狭山ヶ丘・和ヶ原・林コース」(No. 5-3)、「ふれあい茶ん歩道 武蔵野をあるく」遊歩道 (No. 5-8) があり、また不老川も流れており、散策などの利用もされている。



不老川

表 5.2-42 (1) 主な景観資源及び眺望点等 (指定文化財)

NO	指定	区分等	名称	所在地
1-1	国	建造物	小野家住宅	所沢市林 2 丁目 426 番地の 1
1-2	国	有形文化財	旧和田家住宅(クロスケの家)主屋・製茶工場・土蔵	所沢市三ヶ島 3 - 1169 - 1 3 - 1166 - 2
1-3	埼玉県	建造物	多宝塔	所沢市上山口 2213 (狭山山不動寺内)
1-4	埼玉県	考古資料	妙善院五輪塔	所沢市三ヶ島 3-1410
1-5	埼玉県	史跡	根古屋城跡	所沢市勝楽寺
1-6	埼玉県	旧跡	小手指ヶ原古戦場	所沢市北野 2-12-4
1-7	所沢市	歴史資料	日歌輪翁之碑	所沢市三ヶ島 5 丁目 1691 番地 (中氷川神社)
1-8	所沢市	史跡	砂川遺跡	所沢市三ヶ島 3 丁目 1075 番地ほか
1-9	所沢市	名勝	尊桜の歌碑	所沢市小手指元町 3 丁目 28 番地の 44
1-10	国	建造物	高倉寺観音堂付棟札	入間市高倉 3-3-4
1-11	埼玉県	無形民俗文化財	西久保観世音の鉦	入間市宮寺
1-12	入間市	工芸品	東光寺の梵鐘	入間市小谷田 1437
1-13	入間市	有形民俗文化財	製茶用具一式	入間市二本木 100
1-14	入間市	史跡	重闘茶場碑及び茶場後碑	入間市宮寺 1
1-15	入間市	天然記念物	西久保観世音のカヤ	入間市宮寺 1544
1-16	入間市	史跡	大森氏・加藤氏の宝篋・印塔	入間市宮寺 2595-6
1-17	入間市	有形民俗文化財	上藤沢の六道地藏	入間市上藤沢 521 付近
1-18	入間市	史跡	新久窯跡	入間市新久 870-6
1-19	入間市	考古資料	高正寺の板碑	入間市仏子 1511
1-20	入間市	天然記念物	熊野神社の大スギ	入間市下藤沢 800-1
1-21	入間市	建造物	円照寺不動堂付棟札	入間市野田 1 5 8
1-22	入間市	史跡	宮寺氏館跡	入間市宮寺 489 他
1-23	入間市	考古資料	十三仏結衆板碑	入間市下藤沢 980
1-24	入間市	天然記念物	川口家の大エノキ	入間市宮寺付近
1-25	入間市	天然記念物	東光寺のタラヨウ	入間市小谷田 1437
1-26	入間市	史跡	豊岡温故公園の道標	入間市豊岡 1-7
1-27	入間市	名勝	豊泉寺の庭園	入間市中神 681
1-28	入間市	建造物	小谷田氷川神社本殿付棟札一枚	入間市大字小谷田 1474
1-29	入間市	有形民俗文化財	石造閻魔大王像	入間市二本木 1255
1-30	入間市	史跡	旗本土屋氏の墓付墓石 1 基	入間市宮寺 2324
1-31	入間市	史跡	宮寺大日山の石造大日如来像	入間市宮寺 889-1
1-32	入間市	史跡	彰義隊遭難者の碑付地藏	入間市豊岡 1-15-1 先
1-33	入間市	有形民俗文化財	藤沢橋石造物群	入間市上藤沢
1-34	入間市	無形民俗文化財	高倉ばやし	入間市高倉 4 丁目 4-7
1-35	入間市	有形文化財	高倉氷川神社本殿付棟札	入間市高倉 4 丁目 4-7
1-36	入間市	有形民俗文化財	久保稲荷神社の狐塚及び手水鉢	入間市久保稲荷四丁目 3 番 2 3
1-37	埼玉県	無形民俗文化財	入曾の獅子舞	狭山市大字南入曾 641 番地
1-38	埼玉県	史跡	七曲井	狭山市大字北入曾 1366 番地
1-39	東京都	有形民俗文化財	紙本着色観心十界図	瑞穂町箱根ヶ崎 132
1-40	瑞穂町	有形文化財	福正寺観音堂	瑞穂町殿ヶ谷 1129
1-41	瑞穂町	有形文化財	吉野岳地藏堂	瑞穂町石畑 1805-1
1-42	瑞穂町	史跡	加藤塚	瑞穂町箱根ヶ崎 315
1-43	瑞穂町	天然記念物	御嶽神社の樺	瑞穂町石畑 1848
1-44	瑞穂町	天然記念物	神明神社の樺	瑞穂町石畑 1773
1-45	瑞穂町	天然記念物	多羅葉樹	瑞穂町殿ヶ谷 1129
1-46	瑞穂町	天然記念物	浅間神社の檜	瑞穂町箱根ヶ崎 2598
1-47	瑞穂町	天然記念物	五輪様のかきの木	瑞穂町駒形富士山 376-4
1-48	瑞穂町	有形民俗文化財	殿ヶ谷の山車	瑞穂町殿ヶ谷 1034-2
1-49	瑞穂町	有形民俗文化財	石畑の山車	瑞穂町石畑 1848
1-50	瑞穂町	有形民俗文化財	殿ヶ谷の神輿	瑞穂町大字殿ヶ谷 1034-2
1-51	瑞穂町	有形民俗文化財	高根の神輿	瑞穂町大字高根 94-8
1-52	武蔵村山市	有形民俗文化財	細田山庚申塔	武蔵村山市三ツ木 3-67-2

出典：埼玉県 HP「埼玉県所在国指定・県指定等文化財一覧 (平成 30 年 3 月 8 日時点)」

(<http://www.pref.saitama.lg.jp/f2216/bunkazai-kensu.html>)

所沢市 HP「文化財」([www.pref.saitama.lg.jp/f2216/bunkazai-kensu.htm](http://www.pref.saitama.lg.jp/f2216/bunkazai-kensu.htm))

入間市 HP「入間の文化財」([http://www.city.iruma.saitama.jp/event/bunkazai/iruma\\_bunkazai/index.html](http://www.city.iruma.saitama.jp/event/bunkazai/iruma_bunkazai/index.html))

狭山市 HP 狭山市指定文化財 (<https://www.city.sayama.saitama.jp/manabu/rekishi/siteibunkazai/index.html>)

郷土文化財コレクション ([http://hazukimap.sakura.ne.jp/guide/11s/iruma/11225\\_iruma\\_xlist.htm](http://hazukimap.sakura.ne.jp/guide/11s/iruma/11225_iruma_xlist.htm))

東京都文化財情報データベース ([http://bunkazai.metro.tokyo.jp/jp/search\\_list.html](http://bunkazai.metro.tokyo.jp/jp/search_list.html))



表 5.2-42 (2) 主な景観資源及び眺望点等 (緑地)

NO	区分	名称	所在等
2-1	近郊緑地全区域	狭山近郊緑地保全区域	所沢市 642ha・入間市 240ha
2-2		入間近郊緑地保全区域	入間市 398 h a
2-3	所沢市緑地	和幸の森	所沢市三ヶ島 2-601 他
2-4		北中の森	所沢市北中 4-456-1 他
2-5	入間市緑地	加治丘陵さとやま自然緑地	入間市 110.2ha
2-6	入間市憩いの森	彩の森入間公園	入間市向陽台 2
2-7	狭山市ふれあい緑地	南入間野ふれあい緑地	狭山市北入曽字南入間野

出典：所沢市 HP「所沢市 HP 緑地の保全」

(<http://www.city.tokorozawa.saitama.jp/kurashi/seikatukankyo/midori/ryokuchi/ryokuchinohozen.html>)

所沢市 HP「市民の森」

(<http://www.city.tokorozawa.saitama.jp/kurashi/seikatukankyo/midori/ryokuchi/shiminnomori.html>)

埼玉県 HP 景観資源データベースシステム 樹木、並木、眺望、自然・緑地・農地等

(<https://www.pref.saitama.lg.jp/all04/keikan-shigen/201603314.html>)

狭山市 HP 緑地保全に関するデータ

(<https://www.city.sayama.saitama.jp/shisei/shisaku/ryokutihozende-ta.html>)

東京都環境局 HP「保全地域の指定状況」

([http://www.kankyo.metro.tokyo.jp/nature/natural\\_environment/tokyo/area/index.html](http://www.kankyo.metro.tokyo.jp/nature/natural_environment/tokyo/area/index.html))

表 5.2-42 (3) 主な景観資源及び眺望点等 (市民の森)

NO	区分	名称	所在等
3-1	所沢市民の森	若狭山の神市民の森	所沢市若狭四丁目 2509 番地ほか
3-2	(所沢市市民の森設置要綱)	若狭地藏市民の森	所沢市若狭一丁目 2937 番地ほか

出典：所沢市 HP「市民の森」

(<http://www.city.tokorozawa.saitama.jp/kurashi/seikatukankyo/midori/ryokuchi/shiminnomori.html>)

表 5.2-42 (4) 主な景観資源及び眺望点等 (公園)

No.	管理	名称	所在地
4-1-1	所沢市	東狭山ヶ丘北公園	所沢市東狭山ヶ丘 1 丁目 74 番地
4-1-2	所沢市	愛宕前公園	所沢市東狭山ヶ丘 1 丁目 63 番地
4-1-3	所沢市	東狭山ヶ丘南公園	所沢市東狭山ヶ丘 1 丁目 28 番地
4-1-4	所沢市	東狭山ヶ丘中央公園	所沢市東狭山ヶ丘 1 丁目 25 番地
4-1-5	所沢市	東狭山ヶ丘公園	所沢市東狭山ヶ丘 1 丁目 14 番地の 1
4-1-6	所沢市	狭山ヶ丘第一緑地	所沢市狭山ヶ丘 1 丁目
4-1-7	所沢市	狭山ヶ丘公園	所沢市狭山ヶ丘 2 丁目 60 番地の 40
4-1-8	所沢市	和ヶ原北公園	所沢市和ヶ原 2 丁目 595 番地の 9
4-1-9	所沢市	和ヶ原公園	所沢市和ヶ原 1 丁目 159 番地の 1
4-1-10	所沢市	狭山ヶ原第二緑地	所沢市和ヶ原 1 丁目 所沢市和ヶ原 1 丁目 1 1 7-8
4-1-11	所沢市	西狭山ヶ原公園	所沢市西狭山ヶ丘 1 丁目 2432 番地
4-1-12	所沢市	若狭いこいの森公園	所沢市若狭 4 丁目 2496 番地の 1
4-1-13	所沢市	若狭東公園	所沢市若狭 2-2605-2
4-1-14	所沢市	地藏下第一公園	所沢市東狭山ヶ丘 2 丁目 2902 番地の 60
4-1-15	所沢市	地藏下第二公園	所沢市東狭山ヶ丘 2 丁目 2902 番地の 10
4-1-16	所沢市	地藏下第三公園	所沢市東狭山ヶ丘 2 丁目 2914 番地の 40
4-1-17	所沢市	松岡公園	所沢市小手指町 2 丁目 8 番地
4-1-18	所沢市	松岡南公園	所沢市小手指町 3 丁目 10 番地の 3
4-1-19	所沢市	緑野北公園	所沢市小手指町 3 丁目 11 番地の 12
4-1-20	所沢市	緑野南公園	所沢市小手指町 3 丁目 12 番地の 2
4-1-21	所沢市	北野公園	所沢市小手指町 4 丁目 3 番地
4-1-22	所沢市	上竹公園	所沢市小手指元町 2 丁目 17 番の 1
4-1-23	所沢市	宮後公園	所沢市小手指元町 3-15-9
4-1-24	所沢市	梅田公園	所沢市小手指南 2 丁目 17 番地の 18
4-1-25	所沢市	北野宮前公園	所沢市小手指南 2 丁目 29 番地の 4
4-1-26	所沢市	海谷公園	所沢市小手指南 5 丁目 2 番地
4-1-27	所沢市	打越公園	所沢市小手指南 5 丁目 14 番地
4-1-28	所沢市	狭山丘陵緑地	所沢市山口 5064-6
4-1-29	所沢市	椿峰西公園	所沢市大字山口 5265 番地
4-1-30	所沢市	高峰公園	所沢市小手指南 6 丁目 15 番地
4-1-31	所沢市	城上公園	所沢市大字山口 5111 番地

No.	管 理	名 称	所 在 地
4-1-32	所沢市	中氷川台公園	所沢市大字山口 1845 番地の 6
4-1-33	所沢市	児泉公園	所沢市大字山口 1526 番地の 45
4-1-34	所沢市	寺ヶ谷公園	所沢市山口 2808-9
4-1-35	所沢市	大塚公園	所沢市山口 2 5 5 8 3 8
4-1-36	所沢市	田畑西公園	所沢市荒幡 1051-4
4-1-37	所沢市	田畑公園	所沢市荒幡 996-31
4-1-38	所沢市	地藏峰公園	所沢市大字上山口 1865 番地の 45
4-2-1	入間市	西武市民運動場	入間市野田 (河川敷)
4-2-2	入間市	仏子第一公園	入間市仏子 1035-22
4-2-3	入間市	仏子第二公園	入間市仏子 1035-16
4-2-4	入間市	向陽台児童公園	入間市向陽台 1 丁目 1-23
4-2-5	入間市	彩の森入間公園	入間市向陽台 2 丁目 21 他
4-2-6	入間市	八津池公園	入間市小谷田 1527-1 他
4-2-7	入間市	八津池東公園	入間市上小谷田 3 丁目 1539-1 他
4-2-8	入間市	入間台第一公園	入間市新久 895-81 他
4-2-9	入間市	新久遺跡公園	入間市新久 941-6 他
4-2-10	入間市	東金子公園	入間市小谷田 1524-2
4-2-11	入間市	入間台遺跡公園	入間市新久 870-6 他
4-2-12	入間市	中野原公園	入間市上小谷田 1 丁目 1281-9
4-2-13	入間市	まちや公園	入間市扇町屋 1 丁目 650-11
4-2-14	入間市	愛宕公園	入間市豊岡 3 丁目 811 他
4-2-15	入間市	入間市運動公園	入間市豊岡 4 丁目 825-3
4-2-16	入間市	富士見公園	入間市東町 1 丁目 16 他
4-2-17	入間市	中原公園	入間市久保稲荷 1 丁目 15
4-2-18	入間市	あらく親水公園	入間市新久 508-1 他
4-2-19	入間市	小谷田やまもも公園	入間市小谷田 (大字) 6 8 3-8
4-2-20	入間市	扇西ならの木公園	入間市久保稲荷 5 丁目 1-8
4-2-21	入間市	扇西ふじ棚公園	入間市久保稲荷 5 丁目 11-3 他
4-2-22	入間市	久保公園	入間市久保稲荷 4 丁目 12-1
4-2-23	入間市	扇町屋A団地公園	入間市久保稲荷 4 丁目 14-21 他
4-2-24	入間市	久保稲荷公園	入間市久保稲荷 4 丁目 5-1
4-2-25	入間市	向原第一公園	入間市久保稲荷 3 丁目 5-2
4-2-26	入間市	扇西けやき公園	入間市久保稲荷 3 丁目 26-3
4-2-27	入間市	向原第二公園	入間市久保稲荷 2 丁目 3-1
4-2-28	入間市	高見原公園	入間市下藤沢 1279-110
4-2-29	入間市	東町公園	入間市東町 7 丁目 10-38 他
4-2-30	入間市	あずまなかよし公園	入間市東町 3 丁目 16-5 他
4-2-31	入間市	チクタク公園	入間市東町 6 丁目 7-10 他
4-2-32	入間市	上藤沢第一公園	入間市上藤沢 4 2 9-1 7 2
4-2-33	入間市	上藤沢第三公園	入間市上藤沢 406-22
4-2-34	入間市	上藤沢第二公園	入間市上藤沢 4 2 9-5
4-2-35	入間市	中央公園	入間市扇町屋 1250-1
4-2-36	入間市	グリーンベルト公園	入間市宮寺 4102-34
4-2-37	入間市	武蔵台西公園	入間市宮寺 2925-176 他
4-2-38	入間市	荻原公園	入間市宮寺 558-2
4-2-39	入間市	矢荻荘公園	入間市宮寺 533
4-2-40	入間市	下山公園	入間市東藤沢 1 丁目 2 2-1 3
4-3-1	狭山市	北入曽公園	狭山市北入曽字御狩場 893 番地の 2
4-4-1	瑞穂町	高根下公園	瑞穂町高根 7 0
4-4-2	瑞穂町	二本木公園	瑞穂町二本木
4-4-3	瑞穂町	松山公園	瑞穂町高根
4-4-4	瑞穂町	つつじ公園	瑞穂町富士山栗原新田
4-4-5	瑞穂町	狭山池緑地	瑞穂町大字箱根ヶ崎
4-4-6	瑞穂町	狭山池公園	瑞穂町大字箱根ヶ崎 712 番地
4-5-1	武蔵村山市	総合運動公園	武蔵村山市岸 5-31-7
4-5-2	武蔵村山市	野山北・六道山公園	武蔵村山市三ツ木 4-2
4-5-3	武蔵村山市	野山北公園	武蔵村山市三ツ木 4-2

出典：所沢市 HP「スポーツ・公園」(<http://www.city.tokorozawa.saitama.jp/shisetu/sportskoen/index.html>)

入間市 HP「入間市の公園一覧」([http://www.city.iruma.saitama.jp/shisetsu/koen/park\\_ichiran.html](http://www.city.iruma.saitama.jp/shisetsu/koen/park_ichiran.html))

狭山市 HP「動物園・公園」(<http://www.city.sayama.saitama.jp/shisetsuannai/doubutsuen/index.html>)

瑞穂町 HP「公園・スポーツ施設の一覧」(<http://www.town.mizuho.tokyo.jp/shisetsu/006/index.html>)

表 5.2-42 (5) 主な景観資源及び眺望点等（その他の自然とのふれあいの場）

NO	分類	名称等	所在地
5-1	散策コース	三ヶ島1丁目～4丁目コース	所沢市
5-2	散策コース	三ヶ島5丁目堀之内・椈谷コース	所沢市
5-3	散策コース	西狭山ヶ丘・和ヶ原・林コース	所沢市
5-4	散策コース	入間川遊歩道マップ	入間市
5-5	散策コース	元気な入間ふれあい茶ん歩道 里山をめぐる	入間市
5-6	散策コース	元気な入間ふれあい茶ん歩道 加治丘陵を楽しむ	入間市
5-7	散策コース	元気な入間ふれあい茶ん歩道 狭山茶の歴史を訪ねる	入間市
5-8	散策コース	元気な入間ふれあい茶ん歩道 武蔵野を歩く	入間市
5-9	散策コース	入曽駅西コース	狭山市
5-10	遊歩道	高根山遊歩道	瑞穂町
5-11	遊歩道	お伊勢山遊歩道	瑞穂町
5-12	遊歩道	大日山遊歩道	瑞穂町
5-13	遊歩道	天王山遊歩道	瑞穂町
5-14	遊歩道	台坂遊歩道	瑞穂町
5-15	遊歩道	石畑新道遊歩道	瑞穂町
5-16	遊歩道	尾引山遊歩道	瑞穂町

出典：所沢 HP わくわくお散歩マップを使ってウォーキングをしませんか！！

(<http://www.city.tokorozawa.saitama.jp/kenko/karadakenkou/otonanohoken/wakuwakuosannpomappu.html>)

入間市 HP 「入間川遊歩道」([www.city.iruma.saitama.jp/event/kankou/1002094.html](http://www.city.iruma.saitama.jp/event/kankou/1002094.html))

「元気な入間ふれあい茶ん歩道（さんぼみち）」

(<http://www.city.iruma.saitama.jp/event/kankou/genkinairuma.html>)

狭山市 HP 「狭山市健康づくりウォーキングマップ」

([https://www.city.sayama.saitama.jp/fukushi/kenkoiryo/kenkodukuri/268000walking\\_print.html](https://www.city.sayama.saitama.jp/fukushi/kenkoiryo/kenkodukuri/268000walking_print.html))

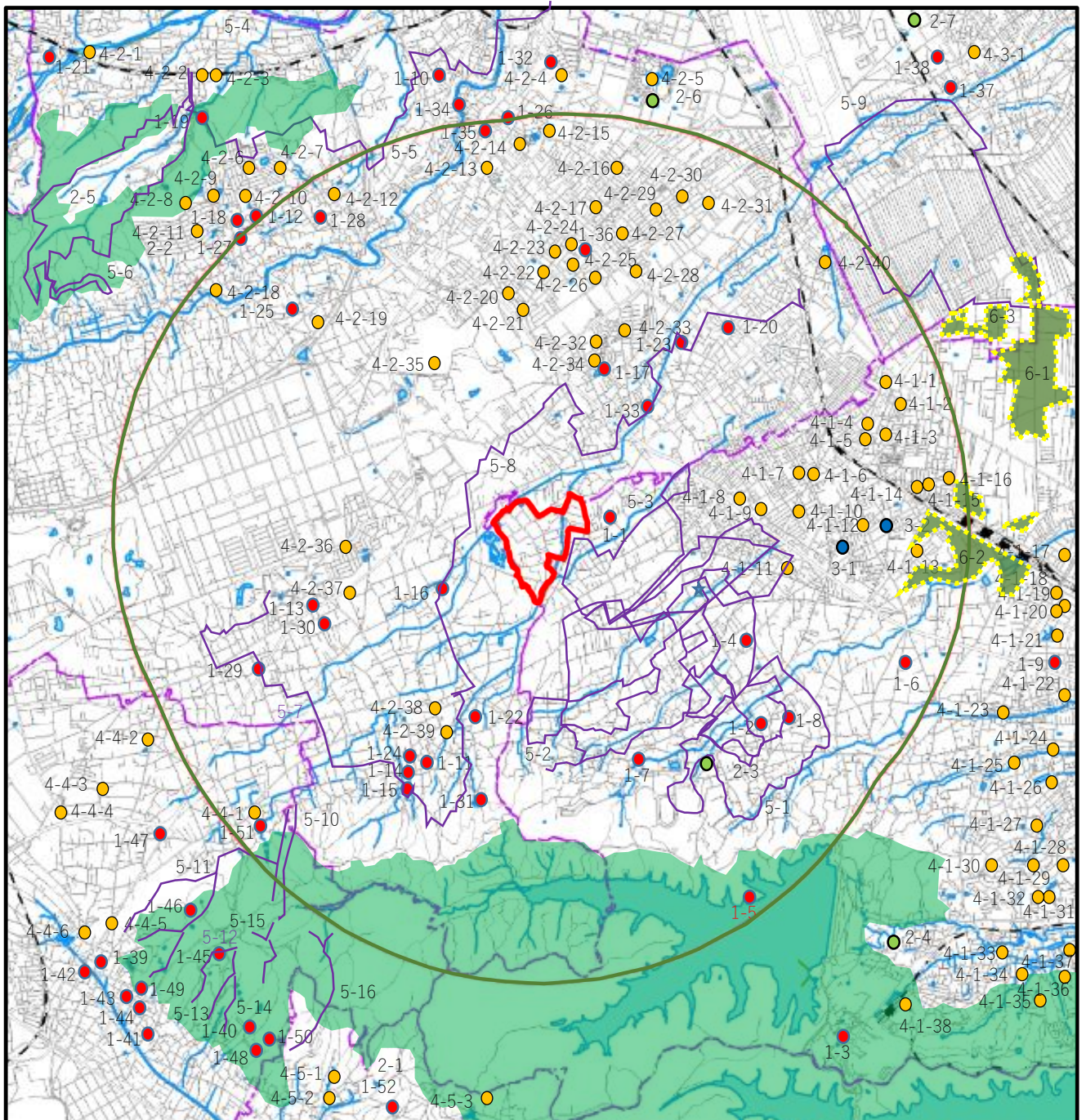
東京都建設局 HP 「首都圏に浮かぶ緑の島～狭山丘陵緑ふれあいマップ」

(<http://www.kensetsu.metro.tokyo.jp/content/000007660.pdf>)

表 5.2-41 (6) 主な景観資源及び眺望点等（埼玉県ふるさとの緑の景観地）

NO	分類	名称等	所在地
6-1	埼玉県 ふるさとの緑の景観地	所沢市北中ふるさとの緑の景観地	所沢市東狭山ヶ丘
6-2		所沢市小手指ふるさと緑の景観地	所沢市北中1丁目
6-3		狭山市水野ふるさとの緑の景観地	狭山市大字南入曽

出典：埼玉県 HP ふるさと緑の景観地 (<https://www.pref.saitama.lg.jp/a0508/keikanchi-hozen.html>)



**凡例**

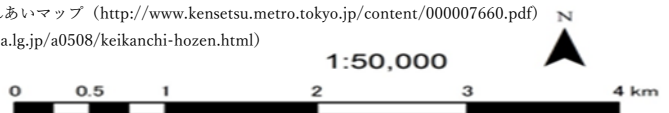
- 計画地
- 1 文化財
- 3 市民の森
- 5 その他の人と自然との触れ合いの場
- 計画地から 3km
- 2 緑地
- 4 公園
- 6 ふるさと緑の景観地
- 緑地保全地区

**出典**

所沢市 HP 「スポーツ・公園」 (<http://www.city.tokorozawa.saitama.jp/shisetu/sportskoen/index.html>)  
 入間市 HP 「入間市の公園一覧」 ([http://www.city.iruma.saitama.jp/shisetu/koen/park\\_ichiran.html](http://www.city.iruma.saitama.jp/shisetu/koen/park_ichiran.html))  
 狭山市 HP 「動物園・公園」 (<http://www.city.sayama.saitama.jp/shisetsuannai/doubutsuen/index.html>)  
 瑞穂町 HP 「公園・スポーツ施設の一覧」 (<http://www.town.mizuho.tokyo.jp/shisetsu/006/index.html>)  
 所沢 HP わくわくお散歩マップを使ってウォーキングをしませんか!!  
 (<http://www.city.tokorozawa.saitama.jp/kenko/karadakenkou/otonanohoken/wakuwakuosannpomappu.html>)  
 入間市 HP 「入間川遊歩道」 ([www.city.iruma.saitama.jp/event/kankou/1002094.html](http://www.city.iruma.saitama.jp/event/kankou/1002094.html))  
 「元気な入間ふれあい茶ん歩道(さんぼみち)」 (<http://www.city.iruma.saitama.jp/event/kankou/genkinairuma.html>)  
 狭山市 HP 「狭山市健康づくりウォーキングマップ」  
 ([https://www.city.sayama.saitama.jp/fukushi/kenkoiryo/kenkodokuri/268000walking\\_print.html](https://www.city.sayama.saitama.jp/fukushi/kenkoiryo/kenkodokuri/268000walking_print.html))  
 東京都建設局 HP 「首都圏に浮かぶ緑の島～狭山丘陵緑ふれあいマップ」 (<http://www.kensetsu.metro.tokyo.jp/content/000007660.pdf>)  
 埼玉県 HP ふるさと緑の景観地 (<https://www.pref.saitama.lg.jp/a0508/keikanchi-hozen.html>)

図 5.2-25

主な景観資源、眺望点等及び自然とのふれあいの場



## 5.2.7 文化財その他の生活環境の状況

### 1) 文化財

景観と同様、調査地域には、表 5.2-42 (1) に示したような指定文化財がある。

計画地周辺には、国指定建造物の小野家住宅 (No. 1-1)、旧和田家住宅 (No. 1-2)、大森氏・加藤氏の宝篋・印塔 (No. 1-16) 等がある。

また、埋蔵文化財は、表 5.2-43、図 5.2-26 に示すとおり多数分布しており、計画地にも埋蔵文化財包蔵地が含まれる。

表 5.2-43 埋蔵文化財包蔵地分布状況

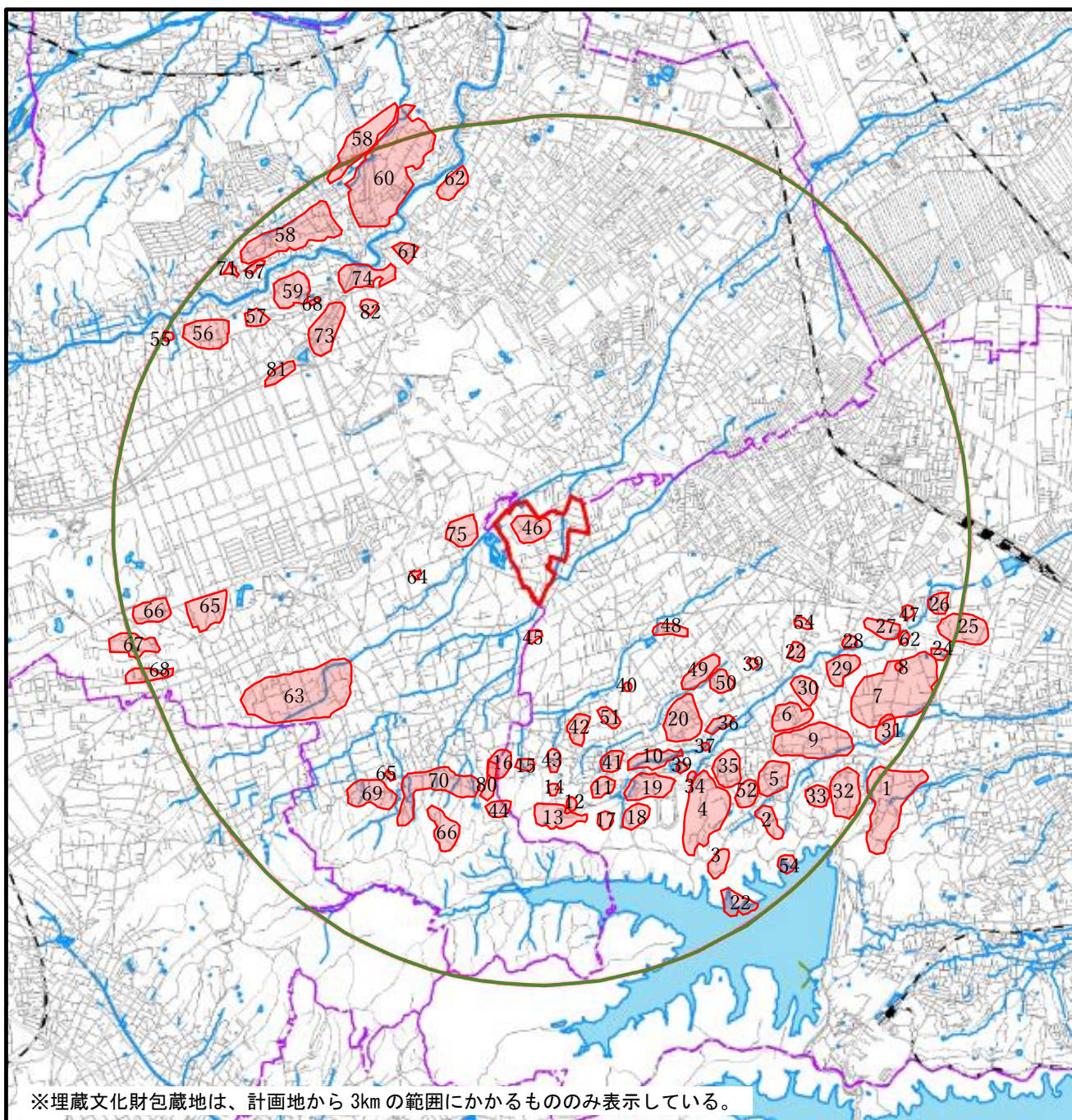
No	遺跡番号	種別	名称	所在地
1	所沢-30	集落跡	西内手遺跡	所沢市北野南二丁目・三丁目
2	所沢-39	集落跡		所沢市三ヶ島一丁目
3	所沢-40	集落跡		所沢市三ヶ島一丁目
4	所沢-41	集落跡	日向遺跡	所沢市三ヶ島一丁目・二丁目
5	所沢-42	集落跡	南打出遺跡	所沢市三ヶ島一丁目・二丁目
6	所沢-43	旧石器	砂川遺跡	所沢市三ヶ島三丁目・北野三丁目
7	所沢-44	集落跡	白旗塚遺跡	所沢市北野二丁目・三丁目
8	所沢-45	その他	白旗塚遺跡	所沢市北野二丁目
9	所沢-47	集落跡	上北向遺跡	所沢市三ヶ島一丁目・三丁目・北野三丁目
10	所沢-48	集落跡	宮林遺跡	所沢市三ヶ島五丁目・堀之内
11	所沢-49	集落跡	寺前遺跡	所沢市堀之内
12	所沢-50	集落跡	比良遺跡	所沢市堀之内
13	所沢-51	集落跡	比良遺跡	所沢市堀之内
14	所沢-52	集落跡		所沢市堀之内
15	所沢-53	旧石器		所沢市糞谷
16	所沢-54	集落跡		所沢市糞谷
17	所沢-55	散布地		所沢市堀之内
18	所沢-56	散布地	お伊勢山遺跡	所沢市堀之内・三ヶ島二丁目
19	所沢-57	集落跡		所沢市堀之内・三ヶ島二丁目・五丁目
20	所沢-58	集落跡	中村前遺跡	所沢市堀之内・三ヶ島二丁目
21	所沢-59	集落跡		所沢市三ヶ島四丁目・北野三丁目
22	所沢-61	城跡	根古屋城跡	所沢市勝楽寺・上山口
23	所沢-62	その他	小手指が原古戦場	所沢市北野二丁目・三丁目・北野新町二丁目
24	所沢-120	散布地		所沢市北野二丁目
25	所沢-121	散布地	野中遺跡	所沢市北野新町二丁目
26	所沢-122	散布地	中砂遺跡	所沢市北野新町二丁目
27	所沢-123	集落跡	清橋遺跡	所沢市北野二丁目・三丁目・三ヶ島四丁目
28	所沢-124	散布地		所沢市北野三丁目・三ヶ島四丁目
29	所沢-125	集落跡		所沢市北野三丁目
30	所沢-126	集落跡		所沢市北野三丁目・三ヶ島三丁目
31	所沢-127	集落跡		所沢市北野二丁目
32	所沢-128	集落跡	後内手遺跡	所沢市北野南三丁目・三ヶ島一丁目
33	所沢-129	集落跡	南境遺跡	所沢市三ヶ島一丁目
34	所沢-130	散布地		所沢市三ヶ島二丁目
35	所沢-131	集落跡	常楽院東遺跡	所沢市三ヶ島二丁目・三丁目
36	所沢-132	集落跡		所沢市三ヶ島三丁目
37	所沢-133	散布地		所沢市三ヶ島五丁目
38	所沢-134	散布地		所沢市三ヶ島三丁目
39	所沢-135	散布地		所沢市三ヶ島五丁目
40	所沢-136	散布地		所沢市三ヶ島五丁目
41	所沢-137	集落跡		所沢市糞谷・三ヶ島五丁目
42	所沢-138	集落跡		所沢市糞谷・堀之内
43	所沢-139	集落跡	台遺跡	所沢市堀之内
44	所沢-140	集落跡		所沢市糞谷
45	所沢-141	集落跡		所沢市林一丁目
46	所沢-143	散布地		所沢市林一丁目
47	所沢-144	散布地		所沢市北野三丁目
48	所沢-145	散布地		所沢市三ヶ島五丁目

No	遺跡番号	種別	名称	所在地
49	所沢-146	散布地		所沢市三ヶ島五丁目
50	所沢-147	散布地	寺山遺跡	所沢市三ヶ島三丁目・五丁目
51	所沢-148	散布地		所沢市三ヶ島五丁目・糎谷・堀之内
52	所沢-149	集落跡		所沢市三ヶ島一丁目
53	所沢-150	散布地		所沢市三ヶ島四丁目
54	所沢-163	集落跡	山王入遺跡	所沢市上山口・三ヶ島一丁目
55	入間-7	集落跡	霞川遺跡	入間市根岸
56	入間-8	集落跡	霞川遺跡	入間市新久
57	入間-9	集落跡	霞川東遺跡	入間市新久
58	入間-10	集落跡	上ノ台遺跡	入間市小谷田
59	入間-11	集落跡	中原谷久保遺跡	入間市小谷田
60	入間-13	集落跡	板東山遺跡	入間市高倉
61	入間-14	集落跡	高野屋敷遺跡	入間市小谷田二丁目
62	入間-16	集落跡	水窪遺跡	入間市扇町屋三丁目
63	入間-22	集落跡	石塚遺跡	入間市宮寺
64	入間-24	城跡	大森錦治郎館	入間市宮寺
65	入間-25	その他	宮寺遺跡	入間市宮寺
66	入間-29	散布地	大山遺跡	入間市宮寺
67	入間-31	窯跡	水排・柿ノ木窯跡	入間市新久
68	入間-32	窯跡	谷久保窯跡	入間市小谷田
69	入間-38	集落跡	狭山際遺跡	入間市宮寺
70	入間-41	集落跡	滝入遺跡	入間市宮寺
71	入間-55	集落跡	水排西遺跡	入間市新久
72	入間-58	集落跡	板東山西遺跡	入間市上小谷田二丁目
73	入間-60	集落跡	青梅道南遺跡	入間市小谷田
74	入間-61	集落跡	丸山遺跡	入間市小谷田
75	入間-64	集落跡	東宮寺新田遺跡	入間市宮寺
76	入間-65	集落跡	中ノ欠上遺跡	入間市二本木
77	入間-66	集落跡	東狭山遺跡	入間市二本木
78	入間-67	集落跡	狭山遺跡	入間市二本木
79	入間-68	集落跡	上ノ欠上遺跡	入間市二本木
80	入間-69	集落跡	大谷戸遺跡	入間市宮寺
81	入間-72	その他	十文字原遺跡	入間市新久
82	入間-75	集落跡	青梅道南東遺跡	入間市小谷田

出典：埼玉文化財ナビ（埼玉県埋蔵文化財インフォメーション・システム）（平成 27 年 11 月現在停止中）

東京都遺跡地図（2010（平成 22）年 3 月）

東京都遺跡地図情報インターネット提供サービス（<http://www.syougai.metro.tokyo.jp/iseki0/iseki/index.htm>）



**凡例**

- 計画地
- 埋蔵文化財包蔵地
- 計画地から3km

出典：埼玉文化財ナビ (<http://saimaizou.jp/source/index.html>)

東京都遺跡地図情報インターネット提供サービス (<http://syougai.metro.tokyo.jp/iseki0/iseki/>)

1:50,000

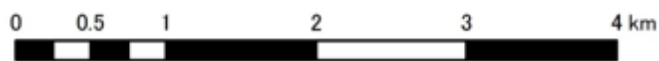


図 5.2-26

計画地及び周辺の埋蔵文化財包蔵地

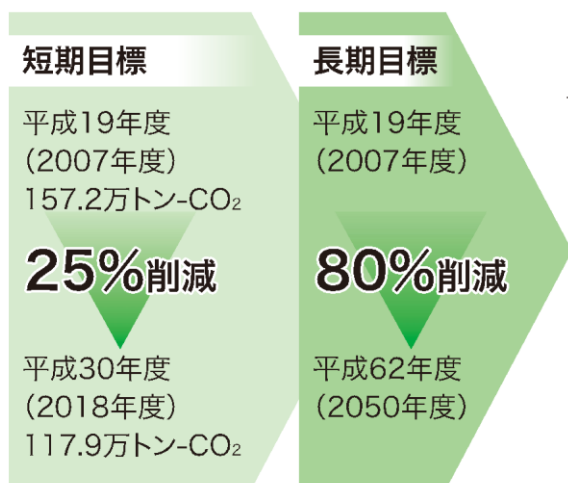
## 2) 温室効果ガス

所沢市における温室効果ガスの排出量と目標を図 5.2-27 に示す。

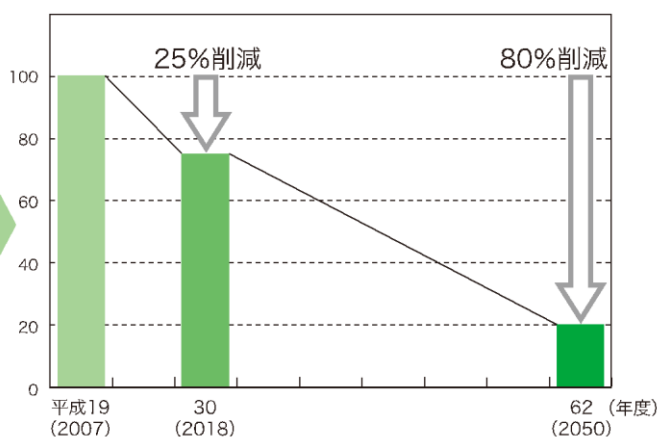
「所沢市地球温暖化対策実行計画」では、地球温暖化防止とエネルギー対策として、市域から排出される温室効果ガスの排出量を削減することを目標としている。

平成 18 年 3 月に作成された「第 2 期所沢市地球温暖化対策実行計画【平成 23 年度～平成 30 年度】」では、基準年度（平成 11 年度（1999 年度））と比較し、平成 16 年度（2004 年度）までに 2.4%削減した。その後も、新たに、「第 2 期所沢市地球温暖化対策実行計画」の運用により、平成 21 年度（2009 年度）における温室効果ガス排出量は、基準年度（平成 16 年度（2004 年度））と比較し 6.5%削減した。目標年次の平成 30 年度に「平成 19 年度（2007 年度）実績の 25%削減する」ことを目標としている。また長期目標として平成 62 年度に平成 19 年度（2007 年度）実績の 80%削減を目標としている。

### ■所沢市における温室効果ガス削減目標



### ■平成19年度(2007年度)の排出量を100とした場合の目標のイメージ



出典：所沢市 HP「所沢市地球温暖化対策実行計画」（平成 29 年 2 月）

([https://www.city.tokorozawa.saitama.jp/kurashi/seikatukankyo/kankyo/ondankataisaku/kasomu\\_ghg\\_plan.files/kihonkeikaku\\_04.pdf](https://www.city.tokorozawa.saitama.jp/kurashi/seikatukankyo/kankyo/ondankataisaku/kasomu_ghg_plan.files/kihonkeikaku_04.pdf))

図 5.2-27 「第 2 期所沢市地球温暖化対策実行計画」による温室効果ガス排出量等

## 3) オゾン層破壊物質

埼玉県では、フロン回収・破壊法、自動車リサイクル法による規制を行い適切な回収を推進している。



## 5. 2. 8 一般環境中の放射性物質に係る環境の状況

### 1) 空間放射線量の状況

平成 23 年 3 月の福島第一原子力発電所事故を受け、県や各市町の公共施設において放射性物質量の調査が実施されている。所沢市では、放射線量に対する市民の関心・不安が高まっていることから、「所沢市における周辺より放射線量の高い個所（ミニスポット）への対応方針」を定め、これまでの継続的な空間放射線量の測定に加え、市民からの要望が多い保育園・幼稚園・子ども広場・小中学校・公園等、子どもたちが集まる公共施設等約 400 施設を優先して測定及び除染を進めた。対応方針に基づき、地表から 1 c m の高さの空間放射線量を測定した結果、毎時 0. 23 マイクロシーベルト以上のミニスポットは 16 施設（39 箇所）確認され、この内、毎時 1 マイクロシーベルト以上のミニスポットが確認された施設が 2 施設（3 箇所）あった（荒幡児童クラブ、松井児童クラブ）。これらの個所においては、速やかに除染等の対応を行った結果、全ての施設において毎時 0. 23 マイクロシーベルト未満となった。

計画地周辺の空間放射線量の測定地点を図 5. 2-28 に、平成 23 年に実施した測定値を表 5. 2-44 に、継続して監視を行っている地点の測定値を表 5. 2-45（1）、5. 2-45（2）に示す。

計画地周辺では、所沢市、入間市の小学校等の公共施設で測定が行われており、平成 23 年度は対策基準値を下回っている。

また、計画地の南東にある所沢市立林小学校は平成 23 年 6 月から、週に 1 回程度の測定が行われている。また計画地の南西にある入間市宮寺支所では平成 23 年 9 月から、半年に一回の測定が行われている。図 5. 2-29 に空間放射線量の推移を示す。所沢市立林小学校は 0. 03～0. 10 付近、入間市宮寺支所では 0. 06～0. 10 の付近を変動しながら推移している。

表 5. 2-44 空間放射線量測定結果（平成 23 年度\_対策調査）

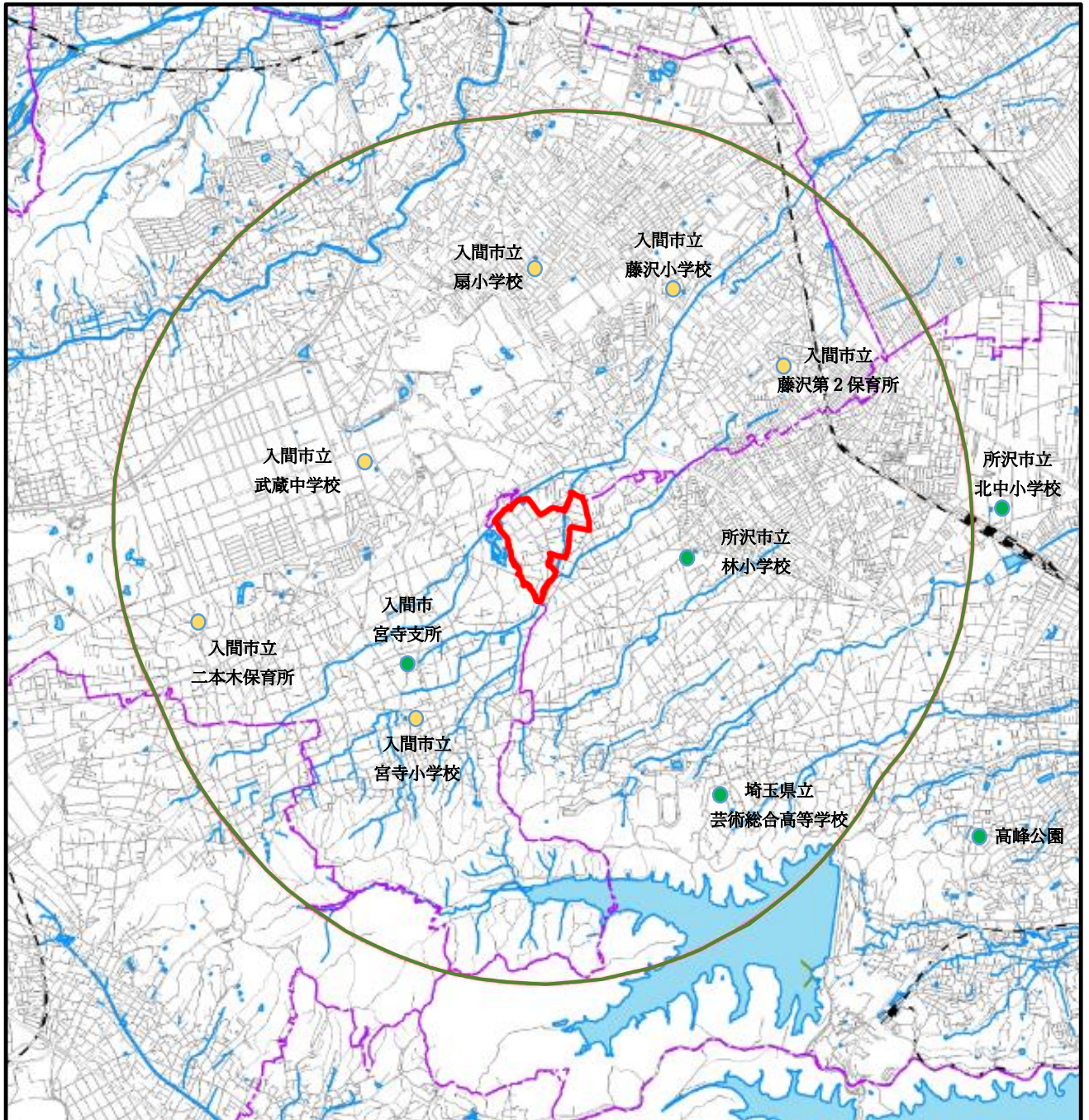
測定場所	測定日	地上高さ		
		5 c m	50 c m	100 c m
所沢市立林小学校 (H24. 3 までは旧市立松原学園)	平成 23 年 6 月 9 日	0. 08	0. 08	0. 07
所沢市立北中小学校	平成 23 年 6 月 9 日	0. 06	0. 05	0. 05
県立芸術総合高等学校	平成 23 年 6 月 9 日	0. 09	0. 07	0. 07
高峰公園	平成 23 年 6 月 9 日	0. 1	0. 07	0. 07
入間市宮寺支所（正面玄関）	平成 23 年 9 月 9 日	—	0. 098	0. 087
入間市宮寺支所（公民館入口）	平成 23 年 9 月 9 日	—	0. 096	0. 083
入間市立扇小学校	平成 23 年 6 月 29 日	—	0. 060	0. 059
入間市立藤沢小学校	平成 23 年 6 月 29 日	—	0. 058	0. 055
入間市立藤沢第 2 保育所	平成 23 年 6 月 29 日	—	0. 057	0. 056
入間市立二本木保育所	平成 23 年 6 月 29 日	—	0. 052	0. 050
入間市立武蔵中学校	平成 23 年 6 月 29 日	—	0. 046	0. 044
入間市立宮寺小学校	平成 23 年 6 月 29 日	—	0. 054	0. 051

出典：所沢市 HP「所沢市における空間放射線量の測定について」

([http://www.city.tokorozawa.saitama.jp/kurashi/hosyasen/kukan/katais\\_20110711081253823.html](http://www.city.tokorozawa.saitama.jp/kurashi/hosyasen/kukan/katais_20110711081253823.html))

入間市 HP「原発事故に伴う公共施設空間放射線量の測定(平成 23 年 6 月 29 日・30 日)結果【詳細】」

([http://www.city.iruma.saitama.jp/genpatsu/housya\\_cyousa/kuukan\\_kekka01.html](http://www.city.iruma.saitama.jp/genpatsu/housya_cyousa/kuukan_kekka01.html))



凡例

- 計画地
- 計画地から 3 km
- 対象調査地点
- 継続調査地点

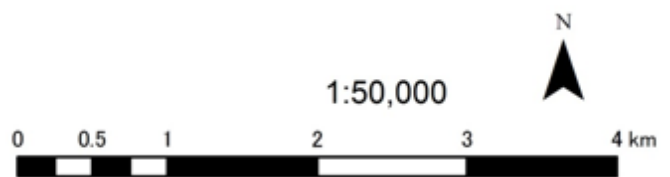


図 5.2-28 空間放射線量測定地点

表 5.2-45 (1) 空間放射線量測定結果 (所沢市立林小学校)

測定日		空間放射線 (単位: $\mu$ Sv/h)			測定日		空間放射線 (単位: $\mu$ Sv/h)		
		5 c m	50 c m	100 c m			5 c m	50 c m	100 c m
平成 23 年	6 月 9 日	0.08	0.08	0.07	平成 27 年	1 月 8 日	0.05	0.04	0.04
	7 月 7 日	0.10	0.09	0.07		2 月 12 日	0.04	0.05	0.05
	7 月 21 日	0.09	0.08	0.08		3 月 12 日	0.03	0.05	0.04
	8 月 4 日	0.08	0.08	0.07		4 月 9 日	0.06	0.04	0.05
	8 月 18 日	0.09	0.08	0.07		5 月 14 日	0.06	0.05	0.05
	9 月 1 日	0.10	0.09	0.07		6 月 10 日	0.05	0.05	0.05
	9 月 15 日	0.09	0.07	0.07		7 月 10 日	0.05	0.05	0.05
	9 月 29 日	0.09	0.08	0.08		8 月 6 日	0.05	0.04	0.04
	10 月 13 日	0.10	0.08	0.07		9 月 11 日	0.04	0.03	0.03
	10 月 27 日	0.08	0.08	0.07		10 月 8 日	0.04	0.05	0.05
	11 月 10 日	0.09	0.09	0.07		11 月 12 日	0.05	0.05	0.05
	11 月 24 日	0.09	0.08	0.08		12 月 8 日	0.06	0.05	0.04
12 月 8 日	0.09	0.08	0.07	平成 28 年	1 月 14 日	0.04	0.04	0.04	
12 月 22 日	0.09	0.08	0.07		2 月 10 日	0.05	0.05	0.05	
平成 24 年	1 月 12 日	0.07	0.08		0.07	3 月 10 日	0.06	0.04	0.05
	2 月 9 日	0.08	0.08		0.07	4 月 8 日	0.05	0.06	0.05
	3 月 8 日	0.09	0.07		0.07	5 月 12 日	0.04	0.04	0.05
	4 月 12 日	0.06	0.06		0.07	6 月 10 日	0.04	0.04	0.04
	5 月 10 日	0.07	0.07		0.06	7 月 7 日	0.06	0.05	0.05
	6 月 14 日	0.05	0.06		0.07	8 月 10 日	0.05	0.05	0.05
	7 月 17 日	0.07	0.07		0.06	9 月 9 日	0.04	0.04	0.04
	8 月 9 日	0.06	0.05		0.05	10 月 14 日	0.05	0.05	0.04
	9 月 13 日	0.06	0.07		0.06	11 月 10 日	0.04	0.04	0.04
	10 月 11 日	0.05	0.06		0.06	12 月 8 日	0.05	0.05	0.05
	11 月 8 日	0.06	0.06	0.06	平成 29 年	1 月 12 日	0.05	0.06	0.05
	12 月 13 日	0.06	0.06	0.06		2 月 8 日	0.05	0.04	0.04
平成 25 年	1 月 10 日	0.07	0.05	0.05		3 月 9 日	0.04	0.04	0.04
	2 月 14 日	0.06	0.05	0.05		4 月 13 日	0.04	0.05	0.05
	3 月 14 日	0.06	0.06	0.07		5 月 11 日	0.05	0.04	0.04
	4 月 11 日	0.06	0.05	0.04		6 月 8 日	0.04	0.04	0.04
	5 月 9 日	0.03	0.05	0.04		7 月 14 日	0.04	0.04	0.04
	6 月 14 日	0.05	0.05	0.06		8 月 10 日	0.05	0.04	0.04
	7 月 11 日	0.05	0.05	0.05		9 月 14 日	0.05	0.05	0.05
	8 月 8 日	0.05	0.05	0.05		10 月 12 日	0.04	0.04	0.04
	9 月 12 日	0.05	0.05	0.06		11 月 9 日	0.05	0.04	0.04
	10 月 11 日	0.05	0.04	0.05		12 月 14 日	0.05	0.05	0.05
	11 月 14 日	0.07	0.06	0.06	平成 30 年	1 月 11 日	0.04	0.05	0.04
	12 月 12 日	0.05	0.05	0.06		2 月 8 日	0.05	0.05	0.05
平成 26 年	1 月 9 日	0.05	0.05	0.05		3 月 7 日	0.04	0.04	0.04
	2 月 13 日	0.04	0.05	0.05		4 月 12 日	0.05	0.05	0.04
	3 月 13 日	0.04	0.05	0.05		5 月 11 日	0.05	0.04	0.04
	4 月 10 日	0.06	0.06	0.04		6 月 7 日	0.04	0.04	0.04
	5 月 8 日	0.05	0.05	0.05		7 月 12 日	0.05	0.05	0.04
	6 月 13 日	0.06	0.05	0.05		8 月 9 日	0.04	0.05	0.04
	7 月 9 日	0.05	0.06	0.05		9 月 18 日	0.04	0.04	0.04
	8 月 14 日	0.06	0.05	0.05		10 月 11 日	0.04	0.04	0.04
	9 月 11 日	0.06	0.07	0.06					
	10 月 9 日	0.06	0.05	0.05					
	11 月 13 日	0.05	0.05	0.04					
	12 月 11 日	0.06	0.05	0.05					

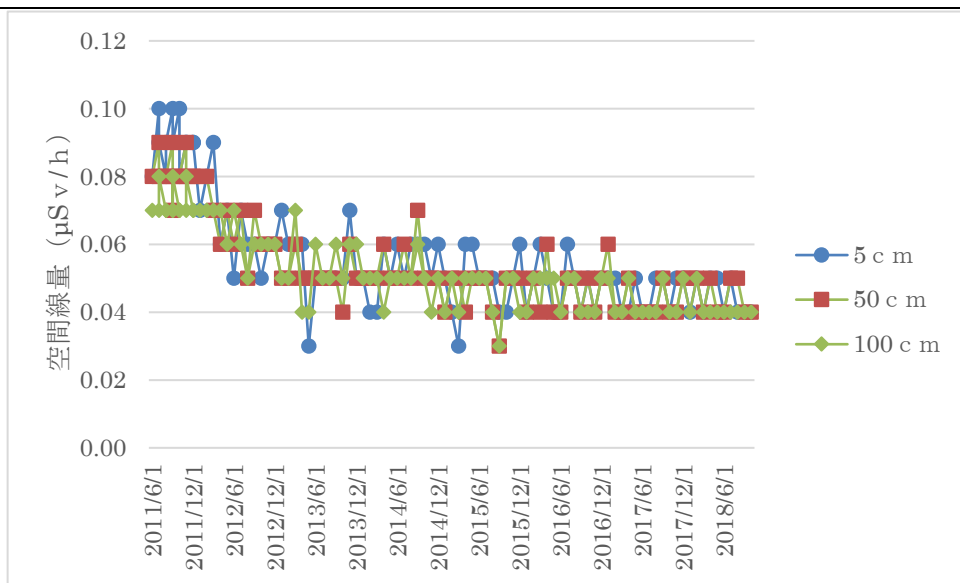
出典: 所沢市 HP 「所沢市における空間放射線量の測定について」  
 ([http://www.city.tokorozawa.saitama.jp/kurashi/hosyasen/kukan/katais\\_20110711081253823.files/hyou301011.pdf](http://www.city.tokorozawa.saitama.jp/kurashi/hosyasen/kukan/katais_20110711081253823.files/hyou301011.pdf))

表 5.2-45 (2) 空間放射線量測定結果 (入間市宮寺支所)

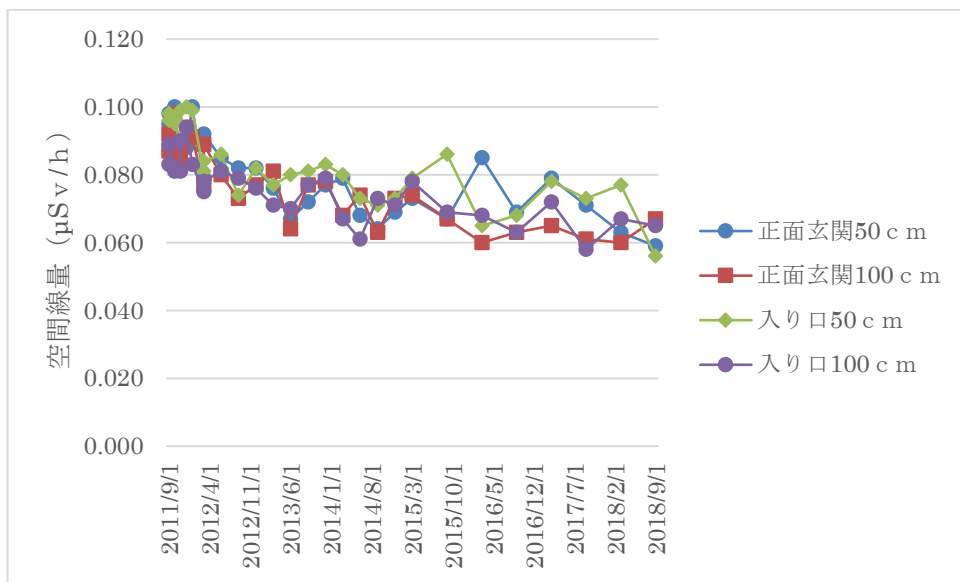
空間放射線 (単位:  $\mu$  Sv/h)

測定日	①正面玄関		②公民館入り口		
	50 c m	100 c m	50 c m	100 c m	
平成 23 年	9 月 9 日	0.098	0.087	0.096	0.083
	9 月 26 日	0.095	0.092	0.098	0.089
	10 月 12 日	0.096	0.086	0.096	0.081
	10 月 27 日	0.100	0.098	0.095	0.082
	11 月 14 日	0.083	0.085	0.090	0.081
	11 月 28 日	0.090	0.089	0.099	0.090
	12 月 27 日	0.088	0.094	0.100	0.094
平成 24 年	1 月 30 日	0.100	0.091	0.099	0.083
	3 月 1 日	0.079	0.077	0.081	0.075
	3 月 29 日	0.092	0.089	0.084	0.078
	6 月 7 日	0.085	0.080	0.086	0.081
	9 月 19 日	0.082	0.073	0.074	0.079
	12 月 11 日	0.082	0.077	0.082	0.076
平成 25 年	3 月 12 日	0.076	0.081	0.077	0.071
	6 月 14 日	0.067	0.064	0.080	0.070
	9 月 10 日	0.072	0.077	0.081	0.077
	12 月 17 日	0.077	0.078	0.083	0.079
平成 26 年	3 月 12 日	0.079	0.068	0.080	0.067
	6 月 3 日	0.068	0.074	0.073	0.061
	9 月 10 日	0.064	0.063	0.071	0.073
	12 月 15 日	0.069	0.073	0.073	0.071
平成 27 年	3 月 5 日	0.073	0.074	0.079	0.078
	9 月 14 日	0.067	0.067	0.086	0.069
平成 28 年	3 月 24 日	0.085	0.060	0.065	0.068
	9 月 7 日	0.069	0.063	0.068	0.063
平成 29 年	3 月 7 日	0.079	0.065	0.078	0.072
	9 月 6 日	0.071	0.061	0.073	0.058
平成 30 年	3 月 13 日	0.063	0.060	0.077	0.067
	9 月 5 日	0.059	0.067	0.056	0.065

出典: 入間市 HP「原発事故に伴う公共施設空間放射線量の測定結果 (市役所・支所)」  
([http://www.city.iruma.saitama.jp/genpatsu/housya\\_cyouasa/1007291.html](http://www.city.iruma.saitama.jp/genpatsu/housya_cyouasa/1007291.html))



所沢市立林小学校 (H24.3までは旧市立松原学園)



入間市宮寺支所

図 5.2-29 空間放射線量の推移 (所沢市 入間市)